

「佐倉市緑の基本計画」に関する市民アンケート調査結果
報告書

2022年12月

目 次

1. 調査概要	1
2. 集計結果	2
(1) あなた自身のことについて（回答者の属性）	2
問1. 性別	2
問2. 年齢	3
問3. 居住地域	4
(2) 佐倉市の緑について	5
《あなたがお住まいの地域の緑について》	5
問4. 地域の緑が多いと思う場所.....	5
問5. 地域の緑の増減について.....	7
問6. 地域の緑の“量”について.....	9
問7. 地域の緑の“質”について.....	11
《佐倉市全体の緑について》	13
問8. 佐倉市全体で緑が多いと思う場所.....	13
問9. 佐倉市全体の緑の増減について.....	14
問10. 佐倉市全体の緑の“量”について	17
問11. 佐倉市全体の緑の“質”について	20
(3) 佐倉市の将来像について.....	23
問12. 佐倉市が今後目指す緑づくりの目標として特に望むこと	23
(4) あなたと緑の関わりについて.....	27
問13. 緑化活動や自然環境保全活動への参加有無	27
問14. 参加した活動	29
問15. 今後参加したい活動	31
問16. 参加したくない理由	33
問17. 緑と関わるうえで、市に特に支援してほしいこと	35
(5) あなたと公園の関わりについて.....	37
問18. 公園の利用頻度	37
問19. 公園利用の目的	40
問20. 公園を利用しない理由	43
問21. 満足度（公園の量や質、活用）、公園の活用の必要度	46
問22. 公園に特に求める機能	62
(6) 佐倉市の農地について	66
問23. 佐倉市内の農地の保全と開発について	66

問 24. 農地に期待すること	68
問 25. 農とのふれあい経験	70
問 26. 今後、農との関り方	72
(7) 生物多様性について	74
問 27. 生物多様性の認知	74
問 28. 生物多様性は、緑のまちづくりにとって重要だと思うか	76
問 29. 佐倉市の生物多様性を守るために重要なこと	78
■自由意見（緑に関する主要な意見の抜粋）	80
3. 自由記述（「その他」欄、自由意見欄）全回答.....	82
問 4. 地域の緑が多いと思う場所　【「その他」欄の全回答】	82
問 8. 佐倉市全体で緑が多いと思う場所　【「その他」欄の全回答】	82
問 12. 佐倉市が今後目指す緑づくりの目標として特に望むこと　【「その他」欄の全回答】	82
問 14. 参加した活動　【「その他」欄の全回答】	83
問 15. 今後参加したい活動　【「その他」欄の全回答】	84
問 16. 参加したくない理由　【「その他」欄の全回答】	86
問 17. 緑と関わるうえで、市に特に支援してほしいこと　【「その他」欄の全回答】	87
問 19. 公園利用の目的　【「その他」欄の全回答】	89
問 20. 公園を利用しない理由　【「その他」欄の全回答】	90
問 22. 公園に特に求める機能　【「その他」欄の全回答】	91
問 24. 農地に期待すること　【「その他」欄の全回答】	92
問 25. 農とのふれあい経験　【「その他」欄の全回答】	93
問 26. 今後、農との関り方　【「その他」欄の全回答】	94
問 29. 佐倉市の生物多様性を守るために重要なこと　【「その他」欄の全回答】	95
■自由意見欄 全回答.....	97
4. 調査票	126

1. 調査概要

(1) 調査の目的

本アンケート調査は、佐倉市の緑に関する取組みに対する市民からの率直な意見を把握し、計画策定の参考とすることにより、行政サービスの向上を図るために実施した。

(2) 調査期間

令和4年9月7日（水）郵便発送

令和4年9月26日（月）投函期限

(3) 調査対象

市内にお住まいの18歳～79歳の方から3,000人を無作為抽出法により抽出。

(4) 調査方法

郵送配布・回収

(5) 回収状況

発送数	3,000 通
回収数	1,320 通
回収率	44.0 %

(6) クロス集計

クロス集計は、次の項目について行った。

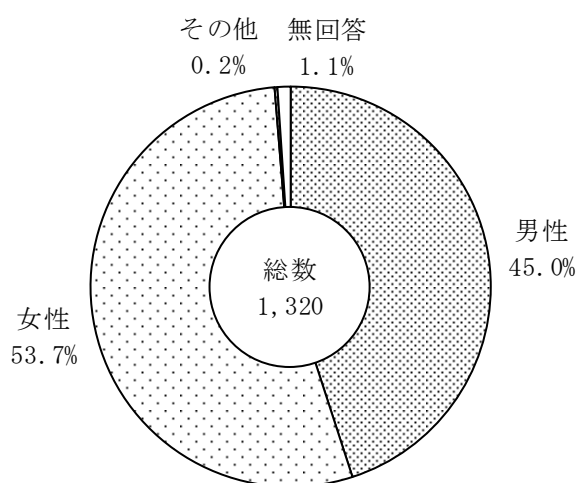
種別	設問	クロス集計		
		性別	年齢別	地域別
属性	問1 性別	/		
	問2 年齢			
	問3 お住まいの地域			
緑関連	住まいの地域に関して			
	問4	どのような緑が多いか(3つ)		○
	問5	ここ10年の緑		○
	問6	緑の量に対する満足度		○
	問7	緑の質に対する満足度		○
	佐倉市全体に関して			
	問8	どのような緑が多いか(3つ)		
	問9	ここ10年の緑	○	○
	問10	緑の量に対する満足度	○	○
	問11	緑の質に対する満足度	○	○
	問12	今後の緑づくりの目標(2つ)	○	○
関わり	問13	緑化活動や自然環境保全の参加		○
	問14	どのような活動に参加(いくつでも)		○
	問15	今後参加したい活動(いくつでも)		○
	問16	参加したくない理由		○
	問17	市の支援(2つ)		○
公園	問18	公園の利用頻度	○	○
	問19	公園の利用目的	○	○
	問20	公園を利用しない理由	○	○
	問21	公園の満足度	○	○
	問22	公園に求める機能	○	○
農地	問23	農地の保全	○	○
	問24	農地への期待		○
	問25	農とのふれあい経験(いくつでも)		○
	問26	今後の農と関り(3つ)		○
生物多様性	問27	生物多様性について		○
	問28	生物多様性は緑のまちづくりに必要か		○
	問29	生物多様性に重要な事項		○

2. 集計結果

(1) あなた自身のことについて (回答者の属性)

問1. 性別

あなたの性別はどちらですか。(あてはまる番号1つに○)

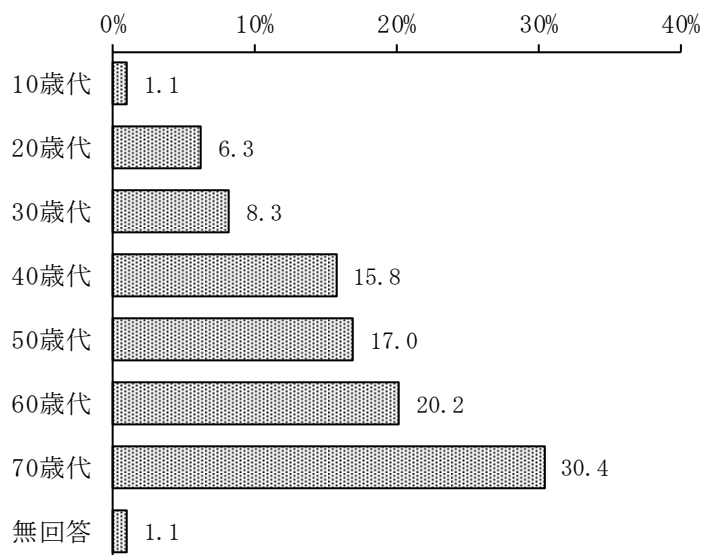


「女性」が53.7%で最も多く、「男性」が45.0%、「その他」が0.2%で続きます。

問2. 年齢

あなたの年齢はおいくつですか。(あてはまる番号1つに○)

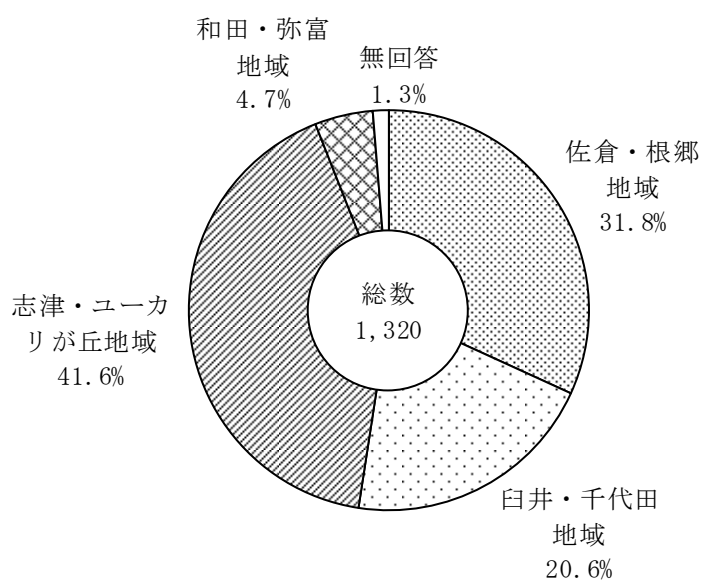
総数=1,320



「70歳代」が30.4%で最も多く、「60歳代」が20.2%、「50歳代」が17.0%、「40歳代」が15.8%で続きます。

問3. 居住地

あなたのお住まいの地域はどちらですか。(あてはまる番号1つに○)



「志津・ユーカーリが丘地域」が41.6%で最も多く、「佐倉・根郷地域」が31.8%、「白井・千代田地域」が20.6%、「和田・弥富地域」が4.7%で続きます。

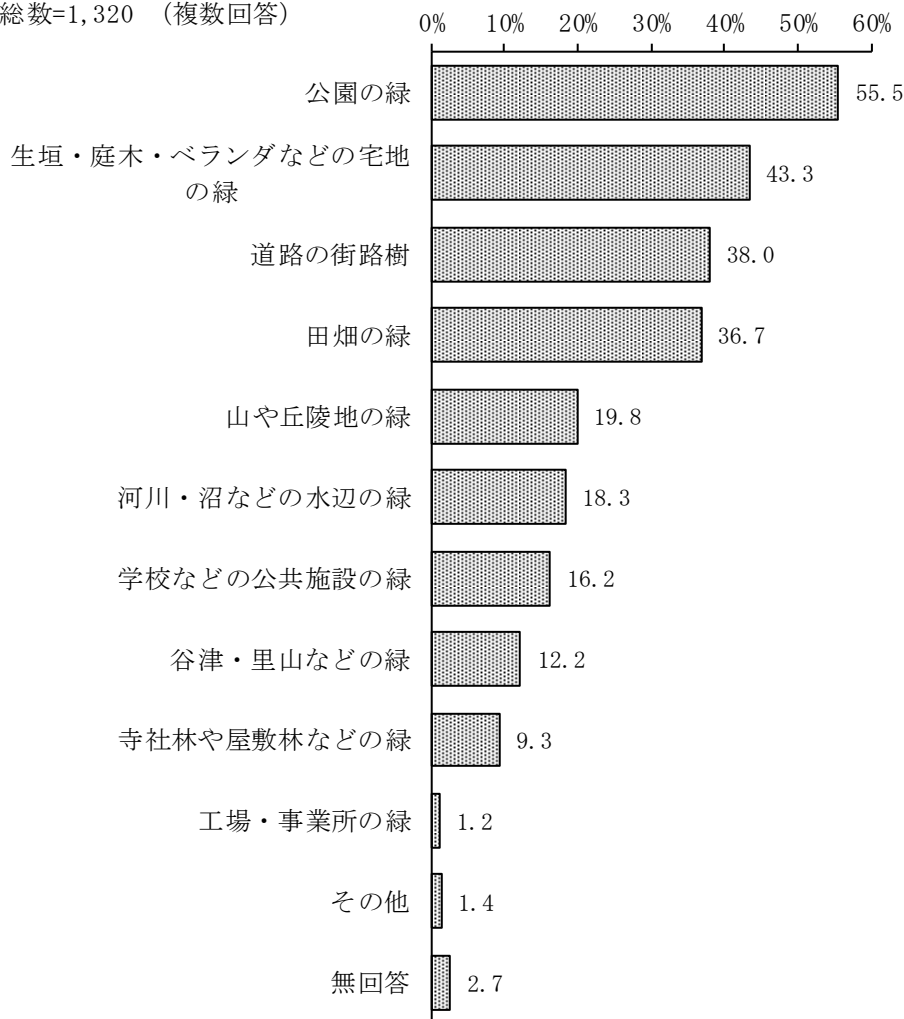
(2) 佐倉市の緑について

《あなたがお住まいの地域の緑について》

問4. 地域の緑が多いと思う場所

あなたがお住まいの地域は、どのような緑が多いと思いますか。(あてはまる番号3つまでに○)

総数=1,320 (複数回答)

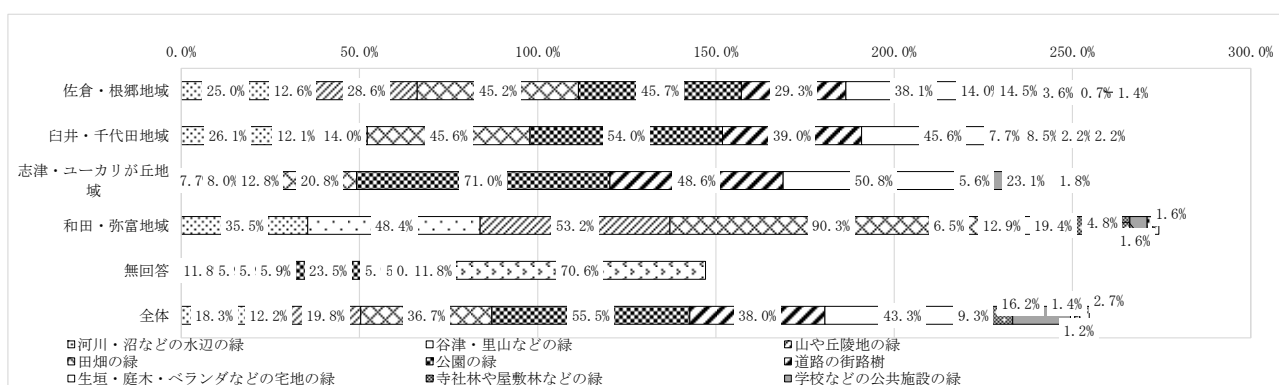


「公園の緑」が 55.5% で最も多く、「生垣・庭木・ベランダなどの宅地の緑」が 43.3%、「道路の街路樹」が 38.0%、「田畑の緑」が 36.7% で続きます。

「その他」は、管理が行き届かない土地（空地、休耕地など）の緑、個別施設（長割遺跡、城址公園、臼井城跡地、ゴルフ場など）の緑、崖地の緑などの回答がありました。一方、緑が少ない、なくなった（非常に少なくなった、ほぼ緑がない）などの回答も見られました。

〈クロス集計：居住地域別〉

	全体	河川・沼などの水辺の緑	谷津・里山などの緑	山や丘陵地の緑	田畑の緑	公園の緑	道路の街路樹	生垣・庭木・ベランダなどの宅地の緑	寺社林や屋敷林などの緑	学校などの公共施設の緑	工場・事業所の緑	その他	無回答	
全体	1,320票 100.0%	242票 18.3%	161票 12.2%	262票 19.8%	485票 36.7%	733票 55.5%	501票 38.0%	572票 43.3%	123票 9.3%	214票 16.2%	16票 1.2%	18票 1.4%	35票 2.7%	
居住地域別	佐倉・根郷地域	420票 100.0%	105票 25.0%	53票 12.6%	120票 28.6%	190票 45.2%	123票 29.3%	160票 38.1%	59票 14.0%	61票 14.5%	15票 3.6%	3票 0.7%	6票 1.4%	
	臼井・千代田地域	272票 100.0%	71票 26.1%	33票 12.1%	38票 14.0%	124票 45.6%	147票 54.0%	106票 39.0%	21票 7.7%	23票 8.5%	-	6票 2.2%	6票 2.2%	
	志津・ユーカリが丘地域	549票 100.0%	42票 7.7%	44票 8.0%	70票 12.8%	114票 20.8%	390票 71.0%	267票 48.6%	279票 50.8%	31票 5.6%	127票 23.1%	1票 0.2%	6票 1.1%	10票 1.8%
	和田・弥富地域	62票 100.0%	22票 35.5%	30票 48.4%	33票 53.2%	56票 90.3%	-	4票 6.5%	8票 12.9%	12票 19.4%	3票 4.8%	-	1票 1.6%	1票 1.6%
	無回答	17票 100.0%	2票 11.8%	1票 5.9%	1票 5.9%	1票 5.9%	4票 23.5%	1票 5.9%	1票 5.9%	-	-	-	2票 11.8%	12票 70.6%



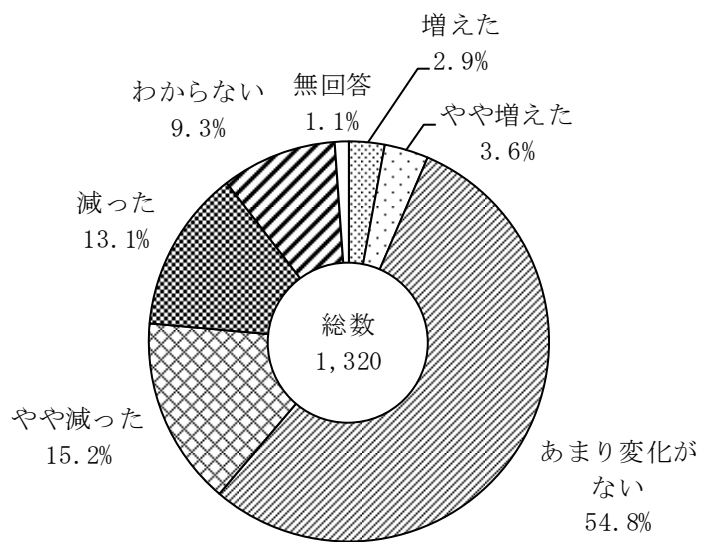
佐倉・根郷地域、臼井・千代田地域では、「田畑の緑」「公園の緑」「生垣・庭木・ベランダなどの宅地の緑」がやや多くなっています。

志津・ユーカリが丘地域では、「公園の緑」が突出して多く、「道路の街路樹」「生垣・庭木・ベランダなどの宅地の緑」もやや多くなっています。

和田・弥富地域では、「田畑の緑」が突出して多く、「山や丘陵地の緑」「谷津・里山などの緑」「河川・沼などの水辺の緑」もやや多くなっています。

問5. 地域の緑の増減について

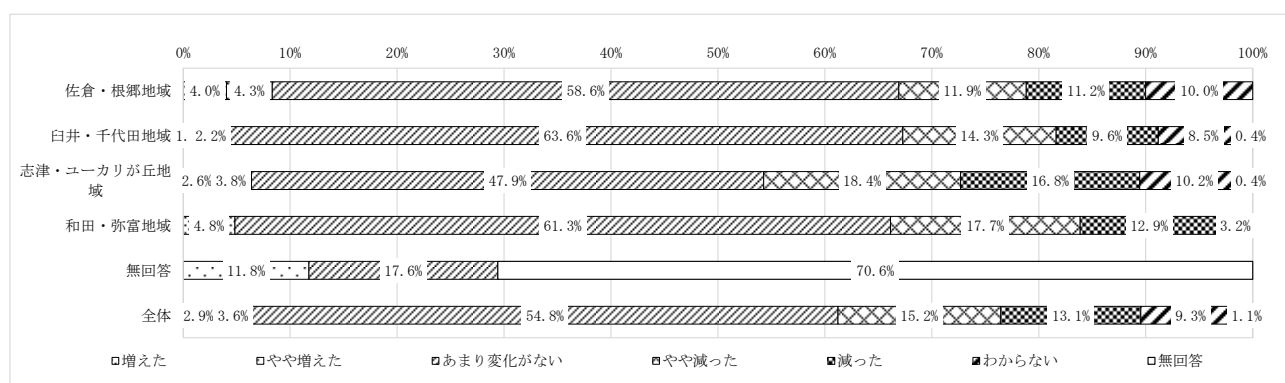
あなたがお住まいの地域は、ここ10年ぐらいで緑が増えていると思いますか。(あてはまる番号1つに○)



「あまり変化がない」が54.8%で最も多く、「やや減った」が15.2%、「減った」が13.1%、「わからない」が9.3%で続きます。

〈クロス集計：居住地域別〉

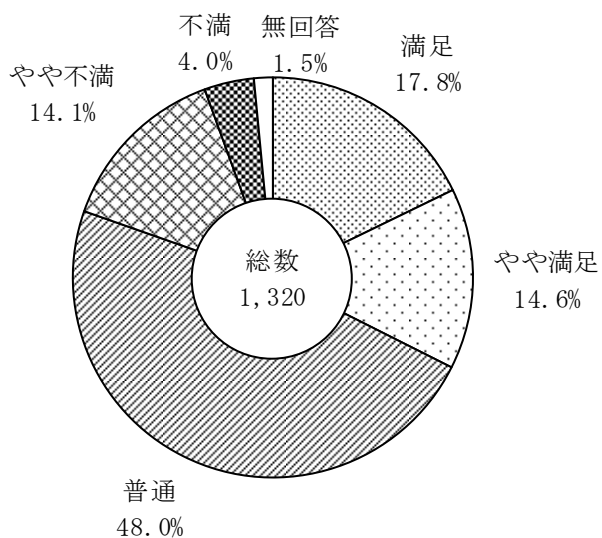
	全体	増えた	やや増えた	あまり変化がない	やや減った	減った	わからない	無回答	
全体	1,320票 100.0%	38票 2.9%	47票 3.6%	723票 54.8%	201票 15.2%	173票 13.1%	123票 9.3%	15票 1.1%	
居住地域別	佐倉・根郷地域	420票 100.0%	17票 4.0%	18票 4.3%	246票 58.6%	50票 11.9%	47票 11.2%	42票 10.0%	
	白井・千代田地域	272票 100.0%	4票 1.5%	6票 2.2%	173票 63.6%	39票 14.3%	26票 9.6%	23票 8.5%	
	志津・ユーカリが丘地域	549票 100.0%	14票 2.6%	21票 3.8%	263票 47.9%	101票 18.4%	92票 16.8%	56票 10.2%	
	和田・弥富地域	62票 100.0%	3票 4.8%	-	38票 61.3%	11票 17.7%	8票 12.9%	2票 3.2%	
	無回答	17票 100.0%	-	2票 11.8%	3票 17.6%	-	-	-	12票 70.6%



どの地域も「あまり変化がない」が最も多く、約5割～6割となっています。志津・ユーカリが丘地域では「やや減った」「減った」がやや多く約2割となっています。

問6. 地域の緑の“量”について

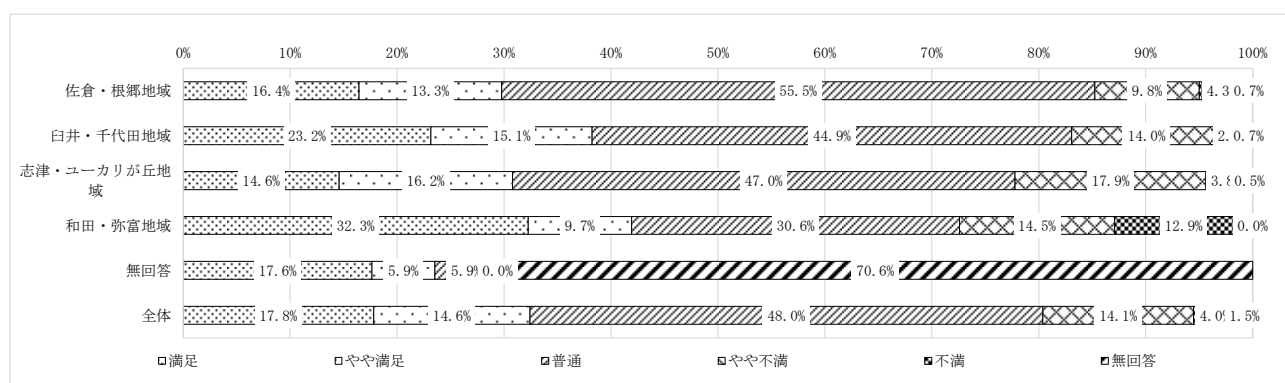
あなたがお住まいの地域の緑の“量”について、どう思いますか。(あてはまる番号1つに○)



「普通」が48.0%で最も多く、「満足」が17.8%、「やや満足」が14.6%、「やや不満」が14.1%で続きます。

〈クロス集計：居住地域別〉

	全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	
全体	1,320票 100.0%	235票 17.8%	193票 14.6%	633票 48.0%	186票 14.1%	53票 4.0%	20票 1.5%	
居住地域別	佐倉・根郷地域	420票 100.0%	69票 16.4%	56票 13.3%	233票 55.5%	41票 9.8%	18票 4.3%	3票 0.7%
	臼井・千代田地域	272票 100.0%	63票 23.2%	41票 15.1%	122票 44.9%	38票 14.0%	6票 2.2%	2票 0.7%
	志津・ユーカーリが丘地域	549票 100.0%	80票 14.6%	89票 16.2%	258票 47.0%	98票 17.9%	21票 3.8%	3票 0.5%
	和田・弥富地域	62票 100.0%	20票 32.3%	6票 9.7%	19票 30.6%	9票 14.5%	8票 12.9%	-
	無回答	17票 100.0%	3票 17.6%	1票 5.9%	1票 5.9%	-	-	12票 70.6%

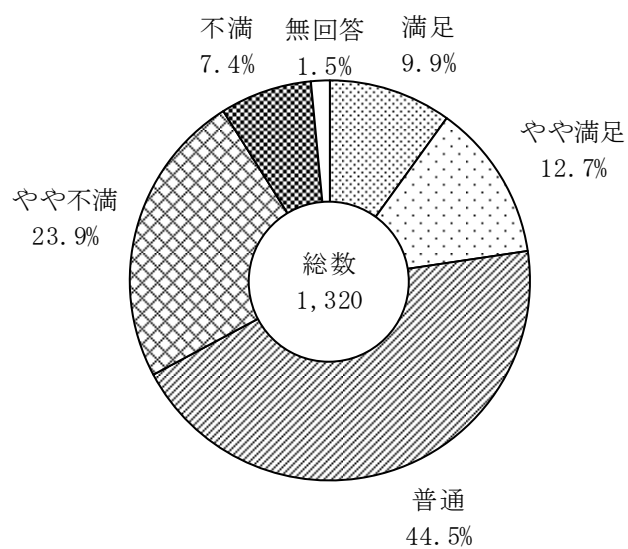


佐倉・根郷地域、臼井・千代田地域、志津・ユーカーリが丘地域では、「普通」が最も多く、約4割～約5割となっています。

和田・弥富地域は、「満足」が最も多く約3割、次いで「普通」が多く約3割となっています。

問7. 地域の緑の“質”について

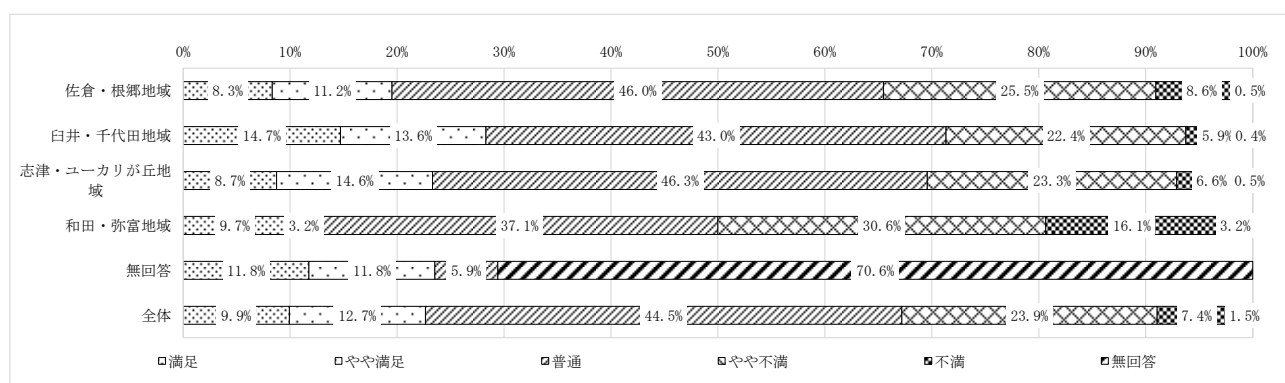
あなたがお住まいの地域の緑の“質”について、どう思いますか。(あてはまる番号1つに○)



「普通」が44.5%で最も多く、「やや不満」が23.9%、「やや満足」が12.7%、「満足」が9.9%で続きます。

〈クロス集計：居住地域別〉

	全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	
全体	1,320票 100.0%	131票 9.9%	168票 12.7%	588票 44.5%	315票 23.9%	98票 7.4%	20票 1.5%	
居住地域別	佐倉・根郷地域	420票 100.0%	35票 8.3%	47票 11.2%	193票 46.0%	107票 25.5%	36票 8.6%	2票 0.5%
	白井・千代田地域	272票 100.0%	40票 14.7%	37票 13.6%	117票 43.0%	61票 22.4%	16票 5.9%	1票 0.4%
	志津・ユウカリが丘地域	549票 100.0%	48票 8.7%	80票 14.6%	254票 46.3%	128票 23.3%	36票 6.6%	3票 0.5%
	和田・弥富地域	62票 100.0%	6票 9.7%	2票 3.2%	23票 37.1%	19票 30.6%	10票 16.1%	2票 3.2%
	無回答	17票 100.0%	2票 11.8%	2票 11.8%	1票 5.9%	-	-	12票 70.6%
	全体	1,320票 100.0%	131票 9.9%	168票 12.7%	588票 44.5%	315票 23.9%	98票 7.4%	20票 1.5%



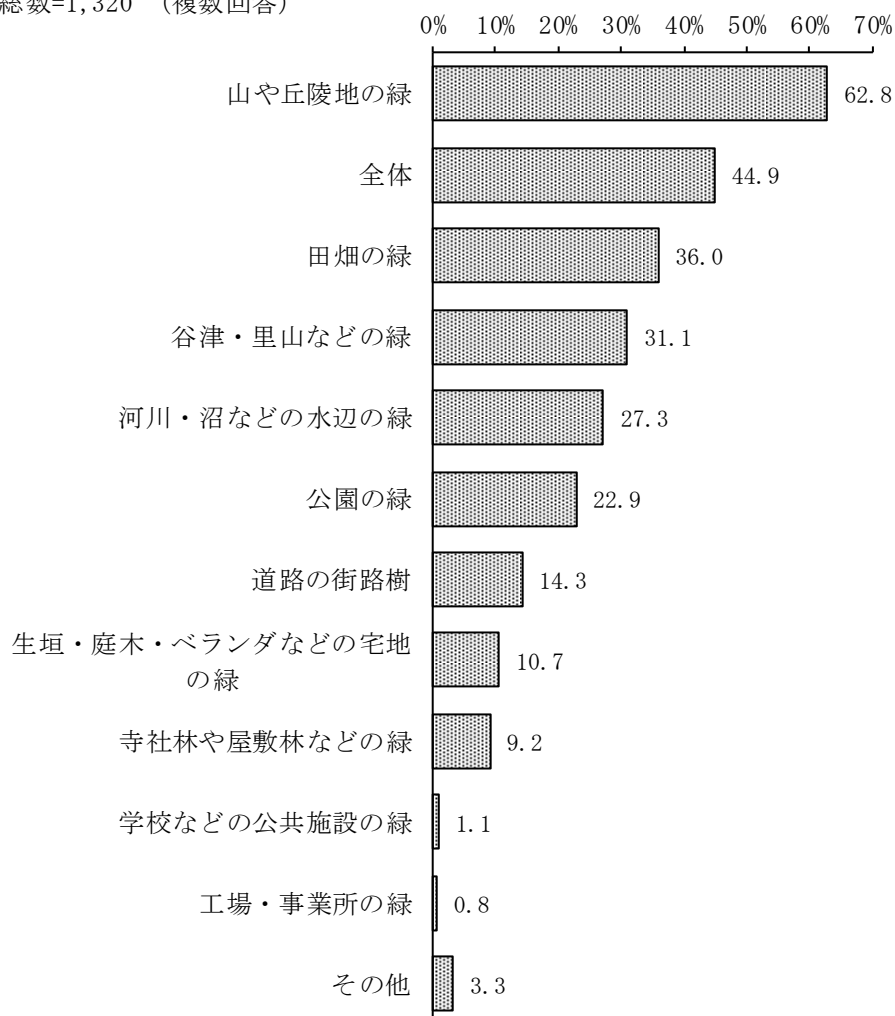
どの地域も「普通」が最も多く約3.5割～約5割となっています。和田・弥富地域では、「やや不満」と「不満」の合計割合が約4.5割を超えています。

《佐倉市全体の緑について》

問8. 佐倉市全体で緑が多いと思う場所

佐倉市全体では、どのような緑が多いと思いますか。(あてはまる番号3つまでに○)

総数=1,320 (複数回答)

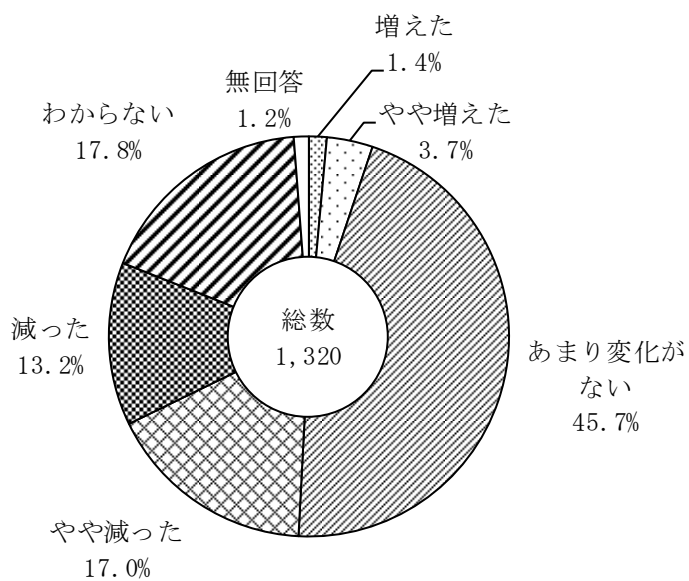


「山や丘陵地の緑」が62.8%で最も多く、「全体」が44.9%、「田畑の緑」が36.0%、「谷津・里山などの緑」が31.1%で続きます。

「その他」は、手入れのされていない雑木林、雑草(草が多い)、昔は沢山あったが今は家ばかりなどの回答がありました。

問9. 佐倉市全体の緑の増減について

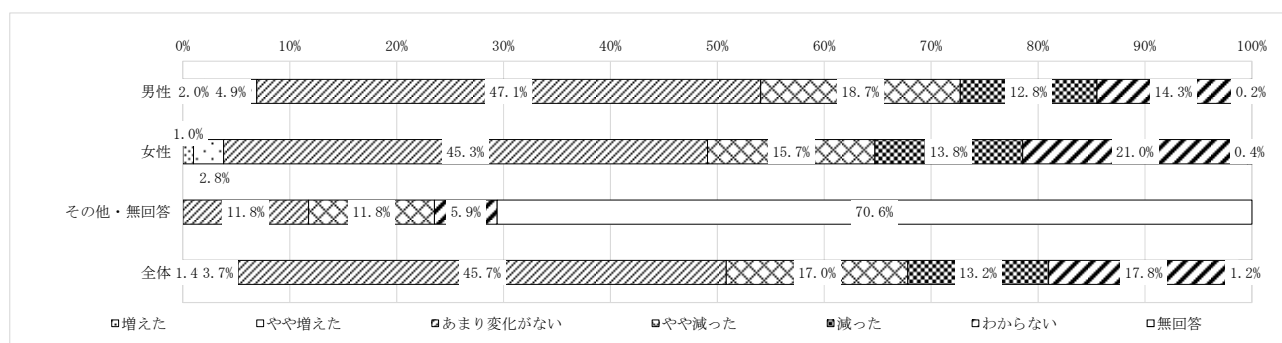
佐倉市全体では、ここ10年ぐらいで緑が増えていると思いますか。(あてはまる番号1
2に○)



「あまり変化がない」が45.7%で最も多く、「わからない」が17.8%、「やや減った」が17.0%、「減った」が13.2%で続きます。

〈クロス集計：性別〉

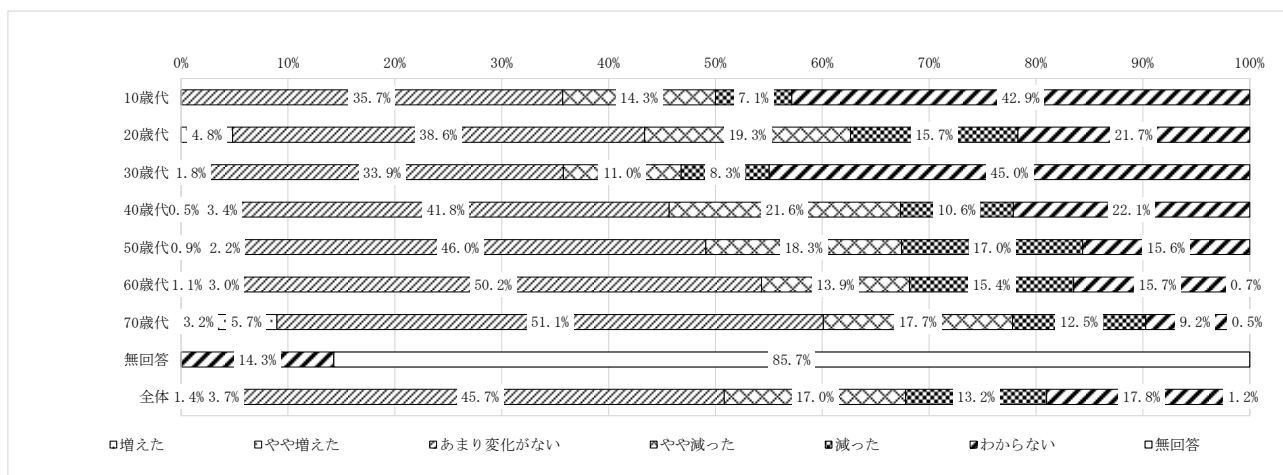
	全体	増えた	やや増えた	あまり変化がない	やや減った	減った	わからない	無回答	
全体	1,320票 100.0%	19票 1.4%	49票 3.7%	603票 45.7%	224票 17.0%	174票 13.2%	235票 17.8%	16票 1.2%	
性別	男性	594票 100.0%	12票 2.0%	29票 4.9%	280票 47.1%	111票 18.7%	76票 12.8%	85票 14.3%	1票 0.2%
	女性	709票 100.0%	7票 1.0%	20票 2.8%	321票 45.3%	111票 15.7%	98票 13.8%	149票 21.0%	3票 0.4%
	その他	3票 100.0%	-	-	-	2票 66.7%	-	1票 33.3%	-
	無回答	14票 100.0%	-	-	2票 14.3%	-	-	-	12票 85.7%



男性では、「あまり変化がない」が約5割で最も多く、次いで「やや減った」が約2割となっています。女性では、「あまり変化がない」が約5割で最も多く、次いで「わからない」「やや減った」が約2割となっています。

〈クロス集計：年齢別〉

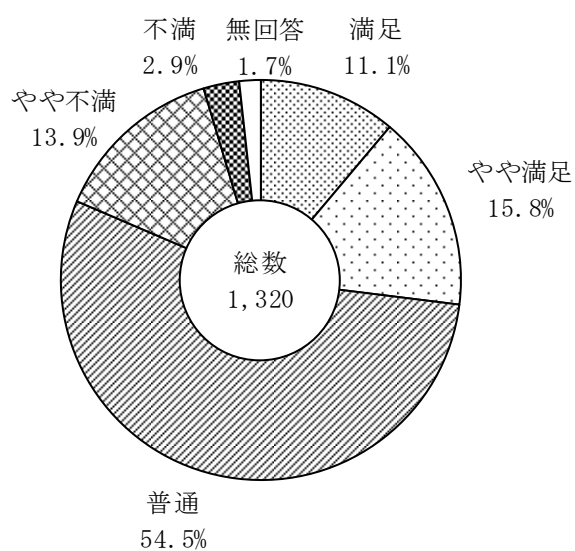
		全体	増えた	やや増えた	あまり変化がない	やや減った	減った	わからない	無回答
全体		1,320票 100.0%	19票 1.4%	49票 3.7%	603票 45.7%	224票 17.0%	174票 13.2%	235票 17.8%	16票 1.2%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	-	-	5票 35.7%	2票 14.3%	1票 7.1%	6票 42.9%	-
	20歳代	83票 100.0%	-	4票 4.8%	32票 38.6%	16票 19.3%	13票 15.7%	18票 21.7%	-
	30歳代	109票 100.0%	-	2票 1.8%	37票 33.9%	12票 11.0%	9票 8.3%	49票 45.0%	-
	40歳代	208票 100.0%	1票 0.5%	7票 3.4%	87票 41.8%	45票 21.6%	22票 10.6%	46票 22.1%	-
	50歳代	224票 100.0%	2票 0.9%	5票 2.2%	103票 46.0%	41票 18.3%	38票 17.0%	35票 15.6%	-
	60歳代	267票 100.0%	3票 1.1%	8票 3.0%	134票 50.2%	37票 13.9%	41票 15.4%	42票 15.7%	2票 0.7%
	70歳代	401票 100.0%	13票 3.2%	23票 5.7%	205票 51.1%	71票 17.7%	50票 12.5%	37票 9.2%	2票 0.5%
	無回答	14票 100.0%	-	-	-	-	-	2票 14.3%	12票 85.7%



年齢層が高いほど「あまり変化がない」が多く、年齢層が低いほど「わからない」が多い傾向が見られます。

問 10. 佐倉市全体の緑の“量”について

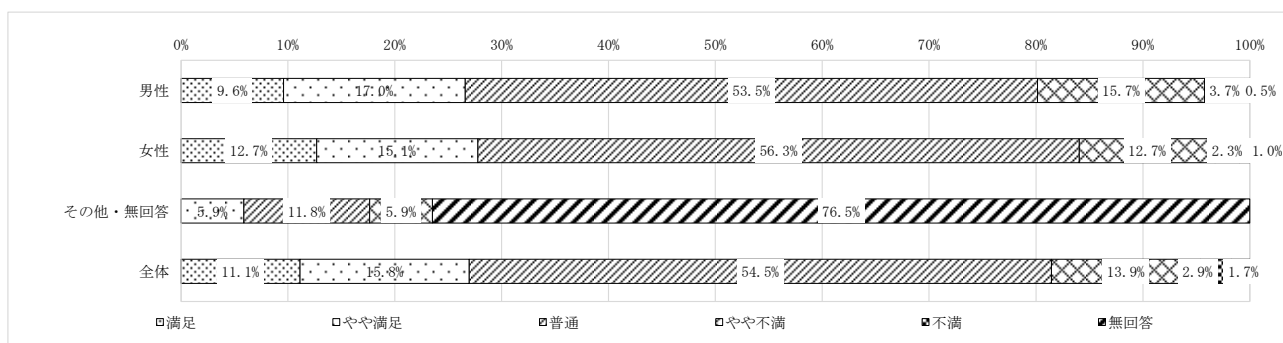
佐倉市全体の緑の“量”について、どう思いますか。(あてはまる番号1つに○)



「普通」が 54.5%で最も多く、「やや満足」が 15.8%、「やや不満」が 13.9%、「満足」が 11.1%で続きます。

〈クロス集計：性別〉

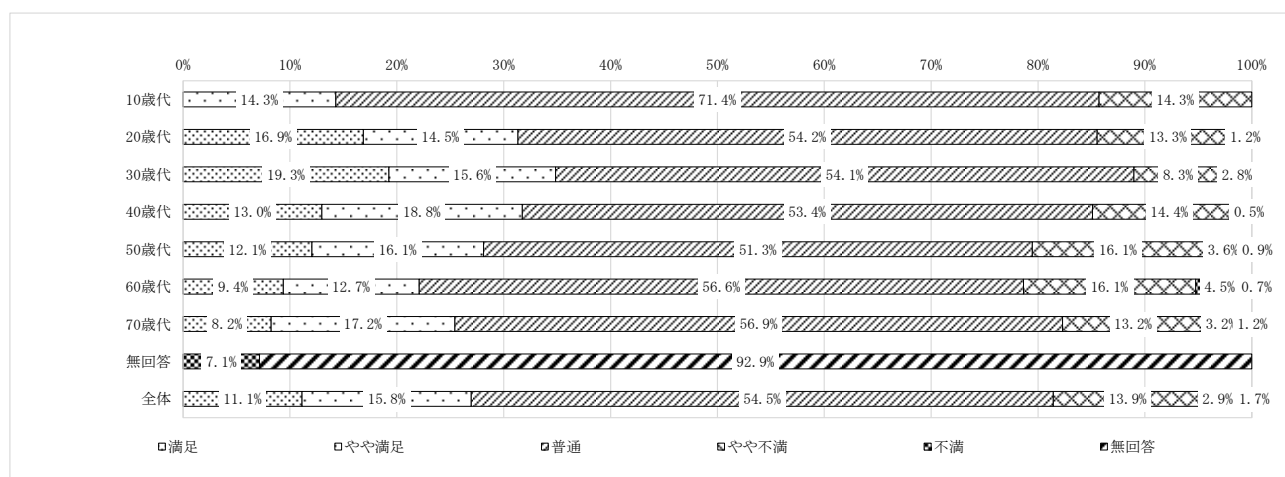
		全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	
全体		1,320票 100.0%	147票 11.1%	209票 15.8%	719票 54.5%	184票 13.9%	38票 2.9%	23票 1.7%	
性別	男性	594票 100.0%	57票 9.6%	101票 17.0%	318票 53.5%	93票 15.7%	22票 3.7%	3票 0.5%	
	女性	709票 100.0%	90票 12.7%	107票 15.1%	399票 56.3%	90票 12.7%	16票 2.3%	7票 1.0%	
	その他	3票 100.0%	-	-	1票 33.3%	1票 33.3%	-	-	1票 33.3%
	無回答	14票 100.0%	-	1票 7.1%	1票 7.1%	-	-	-	12票 85.7%



男性では、「普通」が約5割で最も多く、次いで「やや満足」「やや不満」が約2割となっています。女性では、「普通」が約6割で最も多く、次いで「やや満足」が約2割となっています。

〈クロス集計：年齢別〉

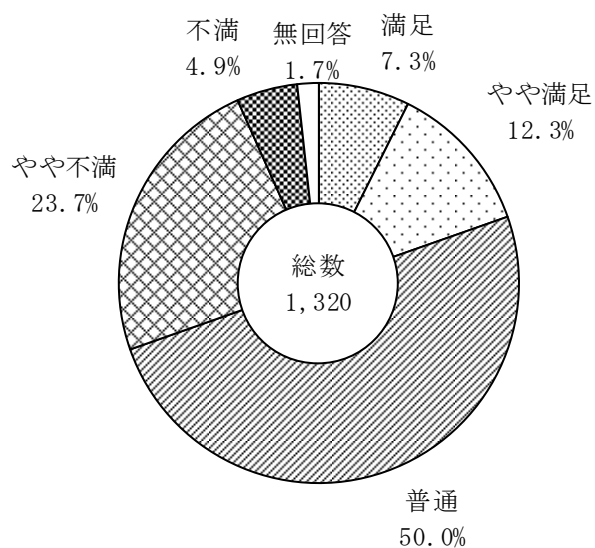
		全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		1,320票 100.0%	147票 11.1%	209票 15.8%	719票 54.5%	184票 13.9%	38票 2.9%	23票 1.7%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	-	2票 14.3%	10票 71.4%	2票 14.3%	-	-
	20歳代	83票 100.0%	14票 16.9%	12票 14.5%	45票 54.2%	11票 13.3%	1票 1.2%	-
	30歳代	109票 100.0%	21票 19.3%	17票 15.6%	59票 54.1%	9票 8.3%	3票 2.8%	-
	40歳代	208票 100.0%	27票 13.0%	39票 18.8%	111票 53.4%	30票 14.4%	-	1票 0.5%
	50歳代	224票 100.0%	27票 12.1%	36票 16.1%	115票 51.3%	36票 16.1%	8票 3.6%	2票 0.9%
	60歳代	267票 100.0%	25票 9.4%	34票 12.7%	151票 56.6%	43票 16.1%	12票 4.5%	2票 0.7%
	70歳代	401票 100.0%	33票 8.2%	69票 17.2%	228票 56.9%	53票 13.2%	13票 3.2%	5票 1.2%
	無回答	14票 100.0%	-	-	-	-	1票 7.1%	13票 92.9%



どの年齢層も「普通」が最も多く、年齢層の違いによる明確な傾向は見られませんが、30歳代がやや、満足度が高い傾向が見られます。

問 11. 佐倉市全体の緑の“質”について

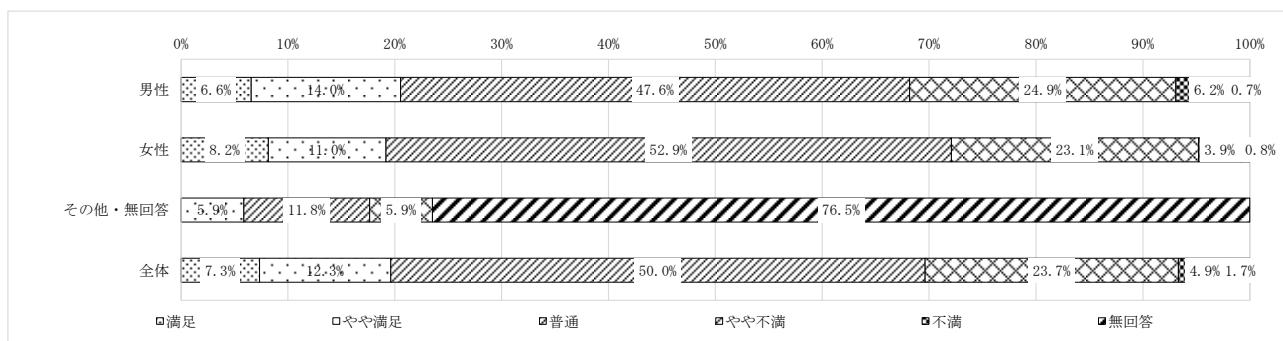
佐倉市全体の緑の“質”について、どう思いますか。(あてはまる番号1つに○)



「普通」が50.0%で最も多く、「やや不満」が23.7%、「やや満足」が12.3%、「満足」が7.3%で続きます。

〈クロス集計：性別〉

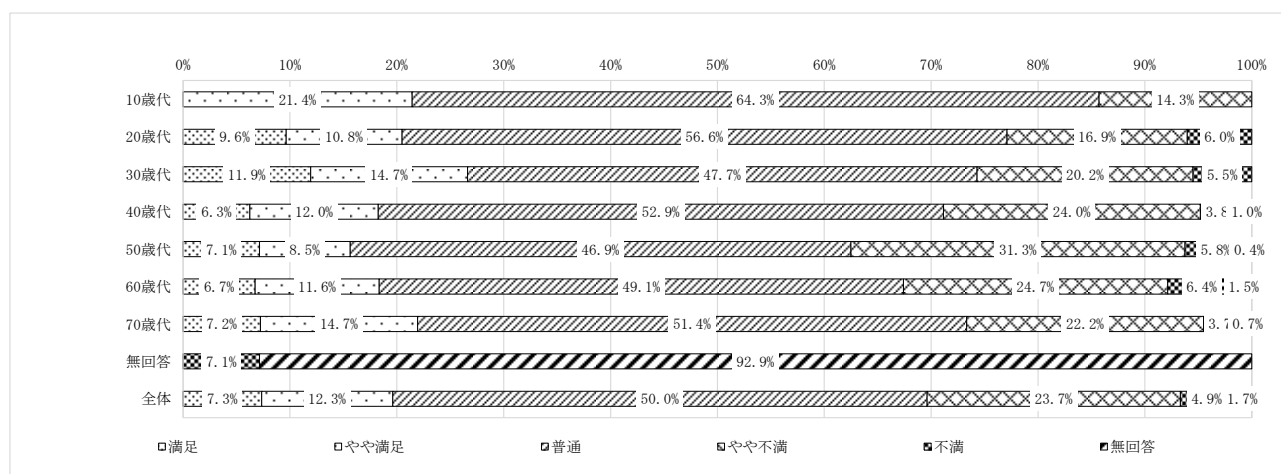
		全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	
全体		1,320票 100.0%	97票 7.3%	162票 12.3%	660票 50.0%	313票 23.7%	65票 4.9%	23票 1.7%	
性別	男性	594票 100.0%	39票 6.6%	83票 14.0%	283票 47.6%	148票 24.9%	37票 6.2%	4票 0.7%	
	女性	709票 100.0%	58票 8.2%	78票 11.0%	375票 52.9%	164票 23.1%	28票 3.9%	6票 0.8%	
	その他	3票 100.0%	-	-	3票 33.3%	3票 33.3%	-	-	3票 33.3%
	無回答	14票 100.0%	-	1票 7.1%	1票 7.1%	-	-	-	12票 85.7%



男性では、「普通」が約5割で最も多く、次いで「やや不満」が約2割となっています。女性も概ね同様の傾向となっています。

〈クロス集計：年齢別〉

		全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		1,320票 100.0%	97票 7.3%	162票 12.3%	660票 50.0%	313票 23.7%	65票 4.9%	23票 1.7%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	-	3票 21.4%	9票 64.3%	2票 14.3%	-	-
	20歳代	83票 100.0%	8票 9.6%	9票 10.8%	47票 56.6%	14票 16.9%	5票 6.0%	-
	30歳代	109票 100.0%	13票 11.9%	16票 14.7%	52票 47.7%	22票 20.2%	6票 5.5%	-
	40歳代	208票 100.0%	13票 6.3%	25票 12.0%	110票 52.9%	50票 24.0%	8票 3.8%	2票 1.0%
	50歳代	224票 100.0%	16票 7.1%	19票 8.5%	105票 46.9%	70票 31.3%	13票 5.8%	1票 0.4%
	60歳代	267票 100.0%	18票 6.7%	31票 11.6%	131票 49.1%	66票 24.7%	17票 6.4%	4票 1.5%
	70歳代	401票 100.0%	29票 7.2%	59票 14.7%	206票 51.4%	89票 22.2%	15票 3.7%	3票 0.7%
	無回答	14票 100.0%	-	-	-	-	1票 7.1%	13票 92.9%

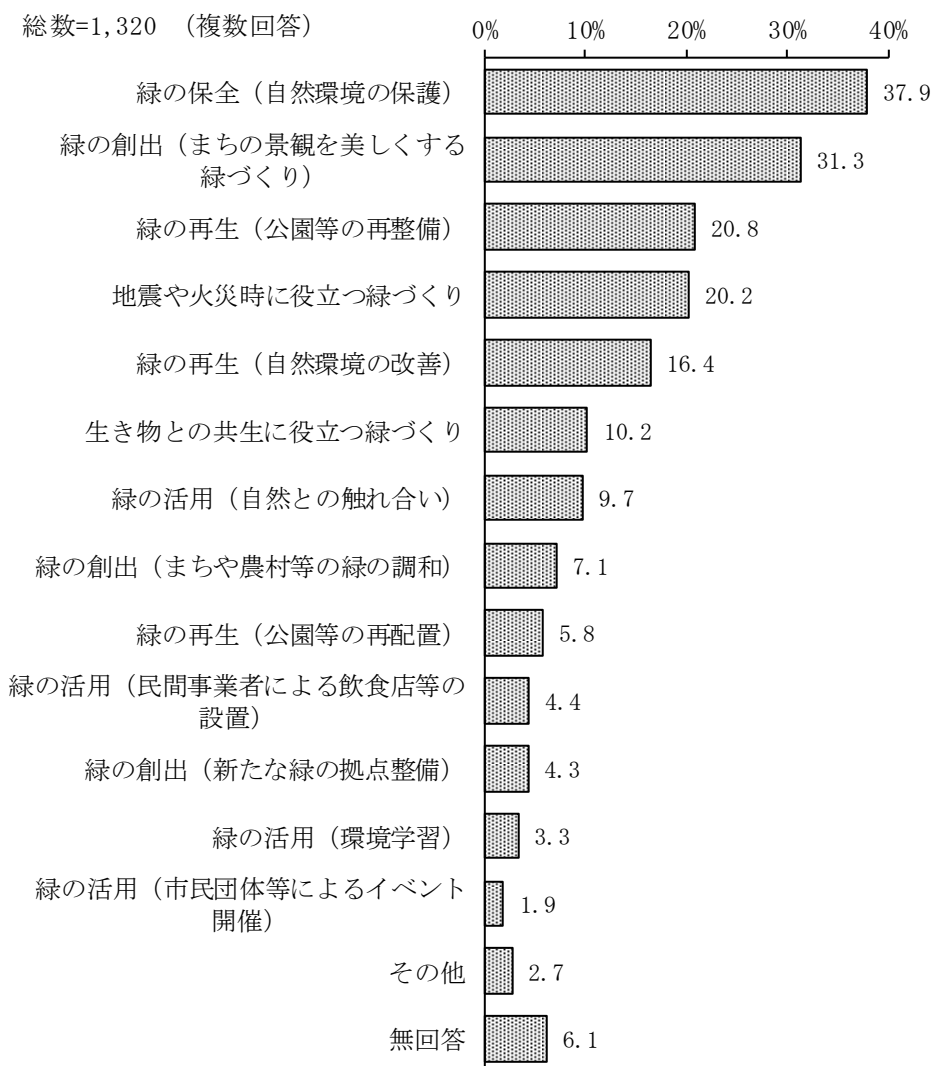


年齢層が高いと満足度が低い傾向が見られ、50歳代が「やや不満」「不満」が多くなっています。

(3) 佐倉市の将来像について

問 12. 佐倉市が今後目指す緑づくりの目標として特に望むこと

佐倉市が今後目指す緑づくりの目標として、どのようなことを特に望みますか。(あてはまる番号2つまでに○)

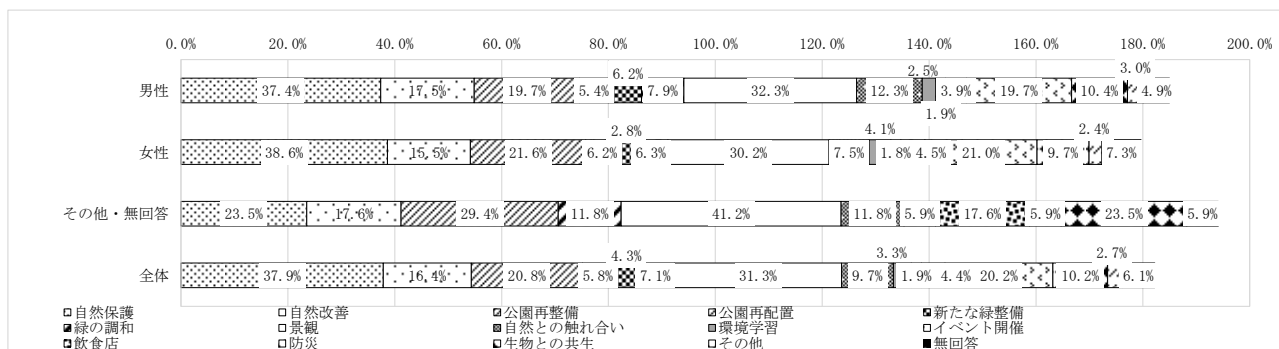


「緑の保全 (自然環境の保護)」が 37.9% で最も多く、「緑の創出 (まちの景観を美しくする緑づくり)」が 31.3%、「緑の再生 (公園等の再整備)」が 20.8%、「地震や火災時に役立つ緑づくり」が 20.2% で続きます。

「その他」は、公園や街路樹の管理の徹底 (剪定、清掃、除草) などの回答が多く見られました。

〈クロス集計：性別〉

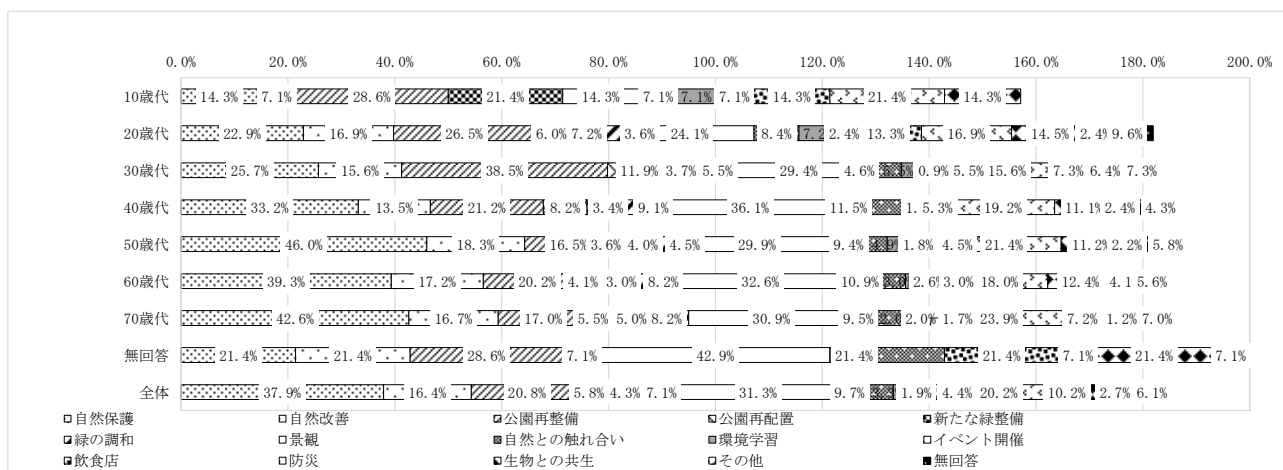
	全体	緑の保全（自然環境の保護）	緑の再生（自然環境の改善）	緑の再生（公園等の再整備）	緑の再生（公園等の再配置）	緑の創出（新たな緑の拠点整備）	農村等の緑の調和	緑の創出（まちや農村等の緑の調和）	景観を美しくする緑づくり	緑の創出（まちの景観を美しくする緑づくり）	緑の活用（自然との触れ合い）	緑の活用（環境学習）	緑の活用（市民団体等によるイベント開催）	緑の活用（民間事業者による飲食店等の設置）	地震や火災時に役立つ緑づくり	生き物との共生に役立つ緑づくり	その他	無回答
全体	1,320票 100.0%	500票 37.9%	217票 16.4%	275票 20.8%	76票 5.8%	57票 4.3%	94票 7.1%	413票 31.3%	128票 9.7%	44票 3.3%	25票 1.9%	58票 4.4%	267票 20.2%	135票 10.2%	36票 2.7%	81票 6.1%		
性別	男性	594票 100.0%	222票 37.4%	104票 17.5%	117票 19.7%	32票 5.4%	37票 6.2%	47票 7.9%	192票 32.3%	15票 2.5%	11票 1.9%	23票 3.9%	117票 19.7%	62票 10.4%	18票 3.0%	29票 4.9%		
	女性	709票 100.0%	274票 38.6%	110票 15.5%	153票 21.6%	44票 6.2%	20票 2.8%	45票 6.3%	214票 30.2%	53票 7.5%	29票 4.1%	13票 1.8%	32票 4.5%	149票 21.0%	69票 9.7%	17票 2.4%	52票 7.3%	
	その他	3票 100.0%	2票 66.7%	-	-	-	-	1票 33.3%	1票 33.3%	-	-	-	-	-	-	2票 66.7%	-	
	無回答	14票 100.0%	2票 14.3%	3票 21.4%	5票 35.7%	-	-	1票 7.1%	6票 42.9%	2票 14.3%	-	1票 7.1%	3票 21.4%	1票 7.1%	2票 14.3%	1票 7.1%	-	



男性では、「緑の保全（自然環境の保護）」が約4割で最も多く、次いで「緑の創出（まちの景観を美しくする緑づくり）」が約3割となっています。女性も概ね同様の傾向となっています。

〈クロス集計：年齢別〉

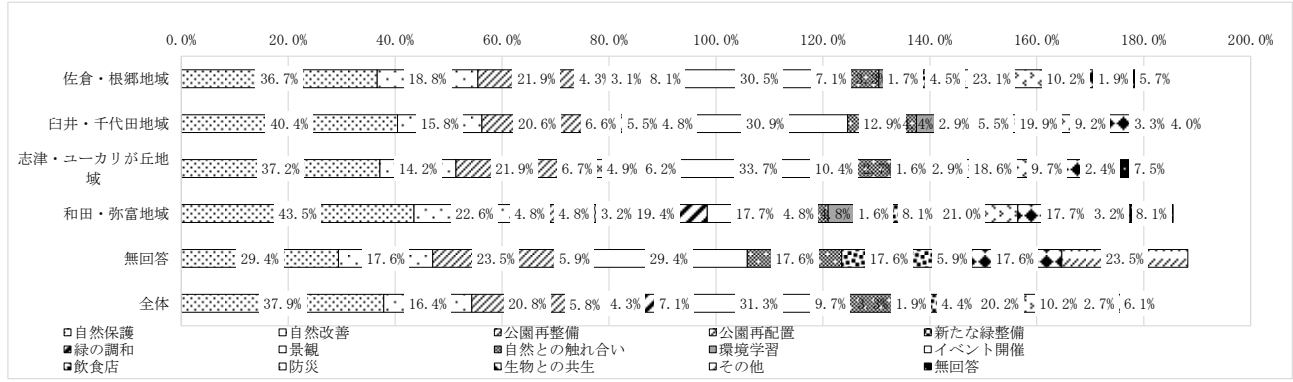
	全体	緑の保全（自然環境の保護）	緑の再生（自然環境の改善）	緑の再生（公園等の再整備（備）	緑の再生（公園等の再配置）	緑の創出（新たな緑の拠点整備）	緑の創出（まちや農村等の緑の調和）	緑の創出（まちなみの景観を美しくする緑づくり）	緑の活用（自然との触れ合い）	緑の活用（環境学習）	緑の活用（市民団体等によるイベント開催）	緑の活用（民間事業者による飲食店等の設置）	地震や火災時に役立つ緑づくりに役	生き物との共生に役立つ緑づくり	その他	無回答	
全体	1,320票 100.0%	500票 37.9%	217票 16.4%	275票 20.8%	76票 5.8%	57票 4.3%	94票 7.1%	413票 31.3%	128票 9.7%	44票 3.3%	25票 1.9%	58票 4.4%	267票 20.2%	135票 10.2%	36票 2.7%	81票 6.1%	
年齢別	10歳代	14票 100.0%	2票 14.3%	1票 7.1%	4票 28.6%	-	3票 21.4%	2票 14.3%	1票 7.1%	1票 7.1%	1票 7.1%	2票 14.3%	3票 21.4%	2票 14.3%	-	-	
	20歳代	83票 100.0%	19票 22.9%	14票 16.9%	22票 26.5%	5票 6.0%	6票 7.2%	3票 3.6%	20票 24.1%	7票 8.4%	2票 2.4%	11票 13.3%	14票 16.9%	12票 14.5%	2票 2.4%	8票 9.6%	
	30歳代	109票 100.0%	28票 25.7%	17票 15.6%	42票 38.5%	13票 11.9%	4票 3.7%	6票 5.5%	32票 29.4%	5票 4.6%	6票 5.5%	1票 0.9%	6票 5.5%	17票 15.6%	8票 7.3%	7票 6.4%	8票 7.3%
	40歳代	208票 100.0%	69票 33.2%	28票 13.5%	44票 21.2%	17票 8.2%	7票 3.4%	19票 9.1%	75票 36.1%	24票 11.5%	4票 1.9%	2票 1.0%	11票 5.3%	40票 19.2%	23票 11.1%	5票 2.4%	9票 4.3%
	50歳代	224票 100.0%	103票 46.0%	41票 18.3%	37票 16.5%	8票 3.6%	9票 4.0%	10票 4.5%	67票 29.9%	21票 9.4%	11票 4.9%	4票 1.8%	10票 4.5%	48票 21.4%	25票 11.2%	5票 2.2%	13票 5.8%
	60歳代	267票 100.0%	105票 39.3%	46票 17.2%	54票 20.2%	11票 4.1%	8票 3.0%	22票 8.2%	87票 32.6%	29票 10.9%	8票 3.0%	7票 2.6%	8票 3.0%	48票 18.0%	33票 12.4%	11票 4.1%	15票 5.6%
	70歳代	401票 100.0%	171票 42.6%	67票 16.7%	68票 17.0%	22票 5.5%	20票 5.0%	33票 8.2%	124票 30.9%	38票 9.5%	8票 2.0%	8票 2.0%	7票 1.7%	96票 23.9%	29票 7.2%	5票 1.2%	28票 7.0%
	無回答	14票 100.0%	3票 21.4%	3票 21.4%	4票 28.6%	-	-	1票 7.1%	6票 42.9%	3票 21.4%	-	-	3票 21.4%	1票 7.1%	3票 21.4%	1票 7.1%	-



年齢層が高いと「緑の保全（自然環境の保護）」「緑の創出（まちなみの景観を美しくする緑づくり）」が多い傾向が見られます。一方、10歳代と30歳代では「公園再整備」が多くなっています。

〈クロス集計：居住地域別〉

	全体	緑の保全（自然環境の保護）	緑の再生（自然環境の改善）	緑の再生（公園等の再整備）	緑の再生（公園等の再配置）	緑の再生（公園等の再配置）	緑の創出（新たな緑の拠点整備）	緑の創出（まちや農村等の緑の調和）	緑の創出（まちの景観を美しくする緑づくり）	緑の創出（まちの緑の創出（自然との触れ合い）	緑の活用（環境学習）	緑の活用（市民団体等によるイベント開催）	緑の活用（民間事業者による飲食店等の設置）	緑の活用（民間事業者による飲食店等の設置）	地震や火災時に役立つ緑づくり	生き物との共生に役立つ緑づくり	その他	無回答
全体	1,320票 100.0%	500票 37.9%	217票 16.4%	275票 20.8%	76票 5.8%	57票 4.3%	94票 7.1%	413票 31.3%	128票 9.7%	44票 3.3%	25票 1.9%	58票 4.4%	267票 20.2%	135票 10.2%	36票 2.7%	81票 6.1%		
居住地域別	佐倉・根郷地域	420票 100.0%	154票 36.7%	79票 18.8%	92票 21.9%	18票 4.3%	13票 3.1%	34票 8.1%	128票 30.5%	30票 7.1%	7票 1.7%	19票 4.5%	97票 23.1%	43票 10.2%	8票 1.9%	24票 5.7%		
	臼井・千代田地域	272票 100.0%	110票 40.4%	43票 15.8%	56票 20.6%	18票 6.6%	15票 5.5%	13票 4.8%	84票 30.9%	35票 12.9%	8票 2.9%	15票 5.5%	54票 19.9%	25票 9.2%	9票 3.3%	11票 4.0%		
	志津・ユーカリが丘地域	549票 100.0%	204票 37.2%	78票 14.2%	120票 21.9%	37票 6.7%	27票 4.9%	34票 6.2%	185票 33.7%	57票 10.4%	15票 2.7%	9票 1.6%	16票 2.9%	102票 18.6%	53票 9.7%	13票 2.4%	41票 7.5%	
	和田・弥富地域	62票 100.0%	27票 43.5%	14票 22.6%	3票 4.8%	3票 4.8%	2票 3.2%	12票 19.4%	11票 17.7%	3票 4.8%	3票 4.8%	1票 1.6%	5票 8.1%	13票 21.0%	11票 17.7%	2票 3.2%	5票 8.1%	
	無回答	17票 100.0%	5票 29.4%	3票 17.6%	4票 23.5%	-	-	1票 5.9%	5票 29.4%	3票 17.6%	-	-	3票 17.6%	1票 5.9%	3票 17.6%	4票 23.5%	-	



どの地域でも「自然保護」が最も多く約4割となっています。

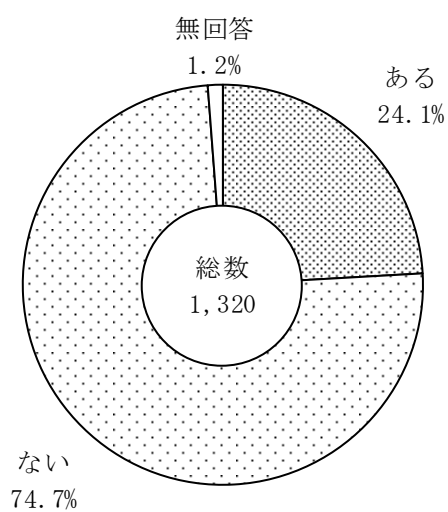
佐倉・根郷地域、臼井・千代田地域、志津・ユーカリが丘地域では、次いで「景観」が多く約3割、「公園再整備」「防災」がやや多く約2割などとなっています。

和田・弥富地域では、次いで「自然改善」「防災」「緑の調和」「景観」がやや多く約2割となっています。

(4) あなたと緑の関わりについて

問 13. 緑化活動や自然環境保全活動への参加有無

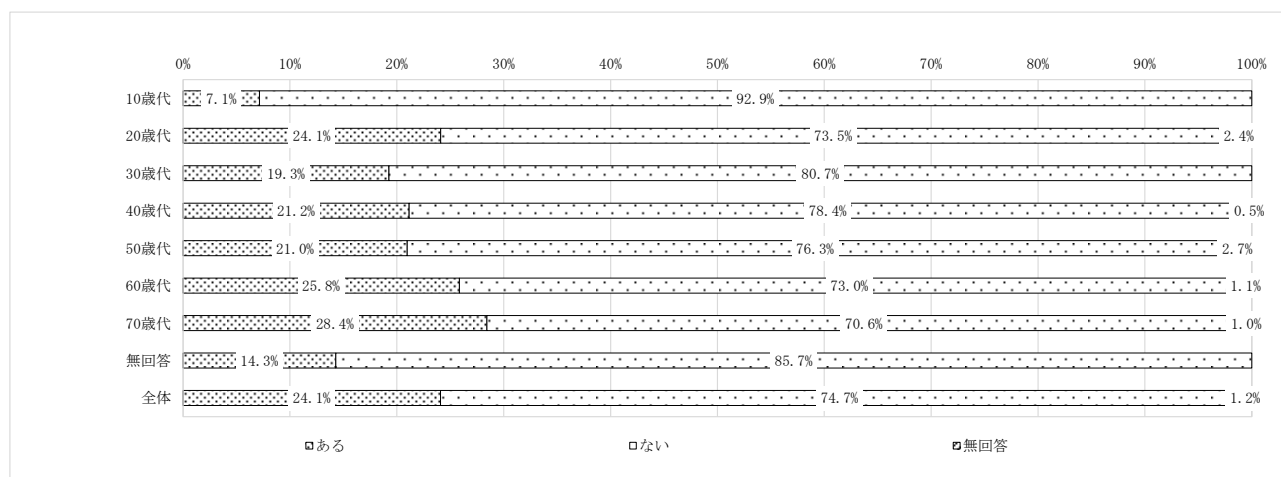
あなたは、緑化活動や自然環境保全活動に参加したことがありますか。(あてはまる番号
1つに○)



「ない」は74.7%、「ある」は24.1%となっています。

〈クロス集計：年齢別〉

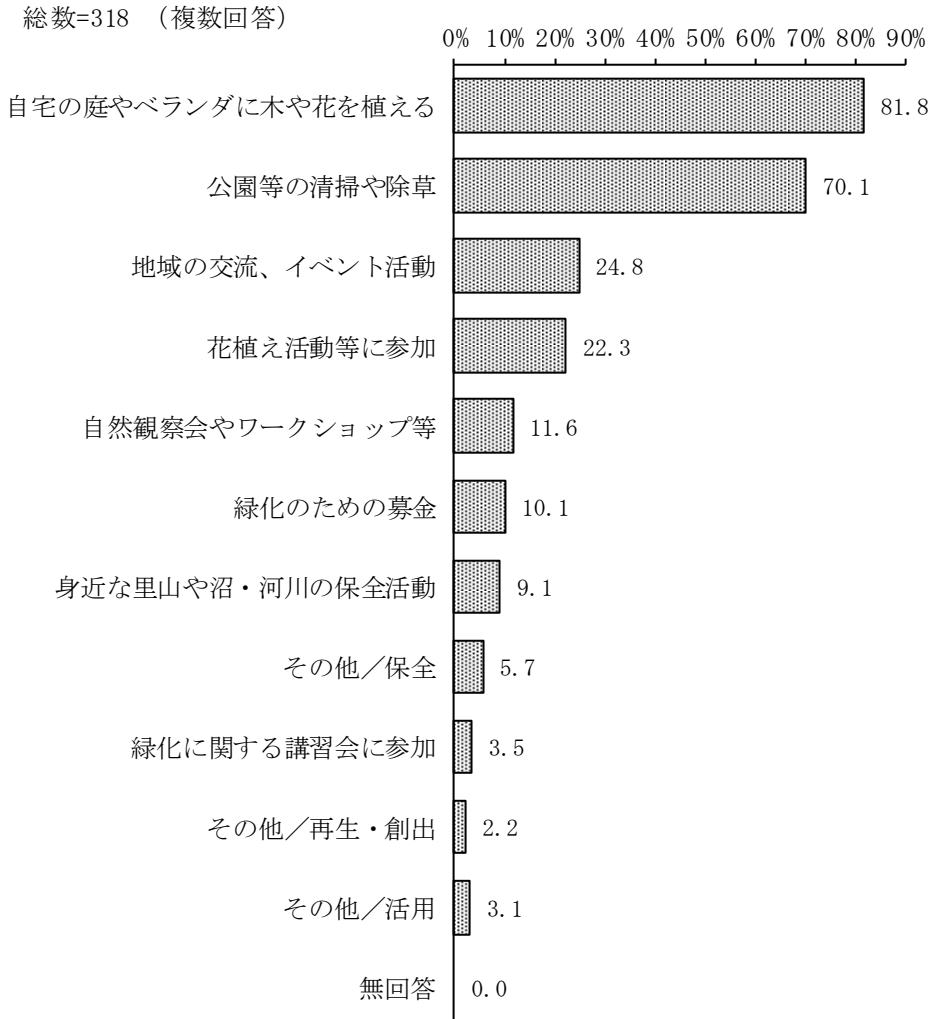
		全体	ある	ない	無回答
全体		1,320票 100.0%	318票 24.1%	986票 74.7%	16票 1.2%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	1票 7.1%	13票 92.9%	-
	20歳代	83票 100.0%	20票 24.1%	61票 73.5%	2票 2.4%
	30歳代	109票 100.0%	21票 19.3%	88票 80.7%	-
	40歳代	208票 100.0%	44票 21.2%	163票 78.4%	1票 0.5%
	50歳代	224票 100.0%	47票 21.0%	171票 76.3%	6票 2.7%
	60歳代	267票 100.0%	69票 25.8%	195票 73.0%	3票 1.1%
	70歳代	401票 100.0%	114票 28.4%	283票 70.6%	4票 1.0%
	無回答	14票 100.0%	2票 14.3%	12票 85.7%	-



年齢層が高いと参加したことが「ある」がやや多い傾向が見られます。

問 14. 参加した活動

問 13 で『1. ある』とお答えの方にかがいます。 どのような活動に参加したことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)



「自宅の庭やベランダに木や花を植える」が 81.8%で最も多く、「公園等の清掃や除草」が 70.1%、「地域の交流、イベント活動」が 24.8%、「花植え活動等に参加」が 22.3%で続きます。

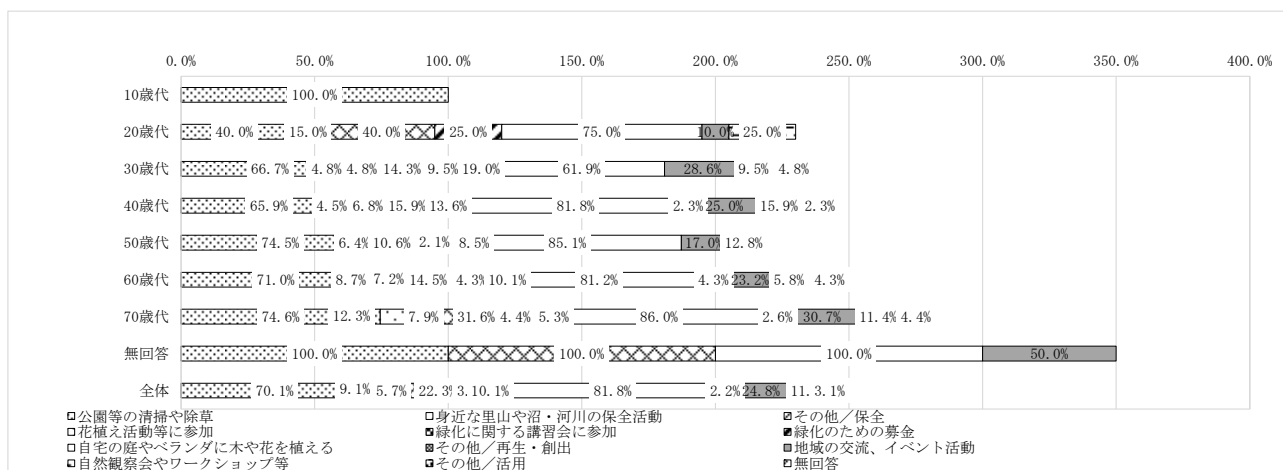
緑の保全に関する「その他」は、庭木、生垣、田畑の周辺、公園、地区、学校など身近な様々な場所において除草、植樹等といった回答がありました。

緑の再生・創出に関する「その他」は、地区の緑化協定、畑の学校への参加、土地を畑にする、などの回答がありました。

緑の活用に関する「その他」は、野草会への参加、神社境内の清掃、植樹イベントへの参加、サークル作り、キャンプなどの回答がありました。

〈クロス集計：年齢別〉

	全体	公園等の清掃や除草	身近な里山や沼・河川の保全活動	その他／保全	花植え活動等に参加	緑化に関する講習会に参加	緑化のための募金	自宅の庭やベランダに木や花を植える	その他／再生・創出	地域の交流、イベント活動	自然観察会やワークショップ等	その他／活用	無回答
全体	318票 100.0%	223票 70.1%	29票 9.1%	18票 5.7%	71票 22.3%	11票 3.5%	32票 10.1%	260票 81.8%	7票 2.2%	79票 24.8%	37票 11.6%	10票 3.1%	-
年齢別	10歳代	1票 100.0%	1票 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20歳代	20票 100.0%	8票 40.0%	3票 15.0%	-	8票 40.0%	-	5票 25.0%	15票 75.0%	2票 10.0%	5票 25.0%	-	-
	30歳代	21票 100.0%	14票 66.7%	1票 4.8%	1票 4.8%	3票 14.3%	2票 9.5%	4票 19.0%	13票 61.9%	-	6票 28.6%	2票 9.5%	1票 4.8%
	40歳代	44票 100.0%	29票 65.9%	2票 4.5%	3票 6.8%	7票 15.9%	-	6票 13.6%	36票 81.8%	1票 2.3%	11票 25.0%	7票 15.9%	1票 2.3%
	50歳代	47票 100.0%	35票 74.5%	3票 6.4%	-	5票 10.6%	1票 2.1%	4票 8.5%	40票 85.1%	-	8票 17.0%	6票 12.8%	-
	60歳代	69票 100.0%	49票 71.0%	6票 8.7%	5票 7.2%	10票 14.5%	3票 4.3%	7票 10.1%	56票 81.2%	3票 4.3%	16票 23.2%	4票 5.8%	3票 4.3%
	70歳代	114票 100.0%	85票 74.6%	14票 12.3%	9票 7.9%	36票 31.6%	5票 4.4%	6票 5.3%	98票 86.0%	3票 2.6%	35票 30.7%	13票 11.4%	5票 4.4%
	無回答	2票 100.0%	2票 100.0%	-	-	2票 100.0%	-	-	2票 100.0%	-	1票 50.0%	-	-

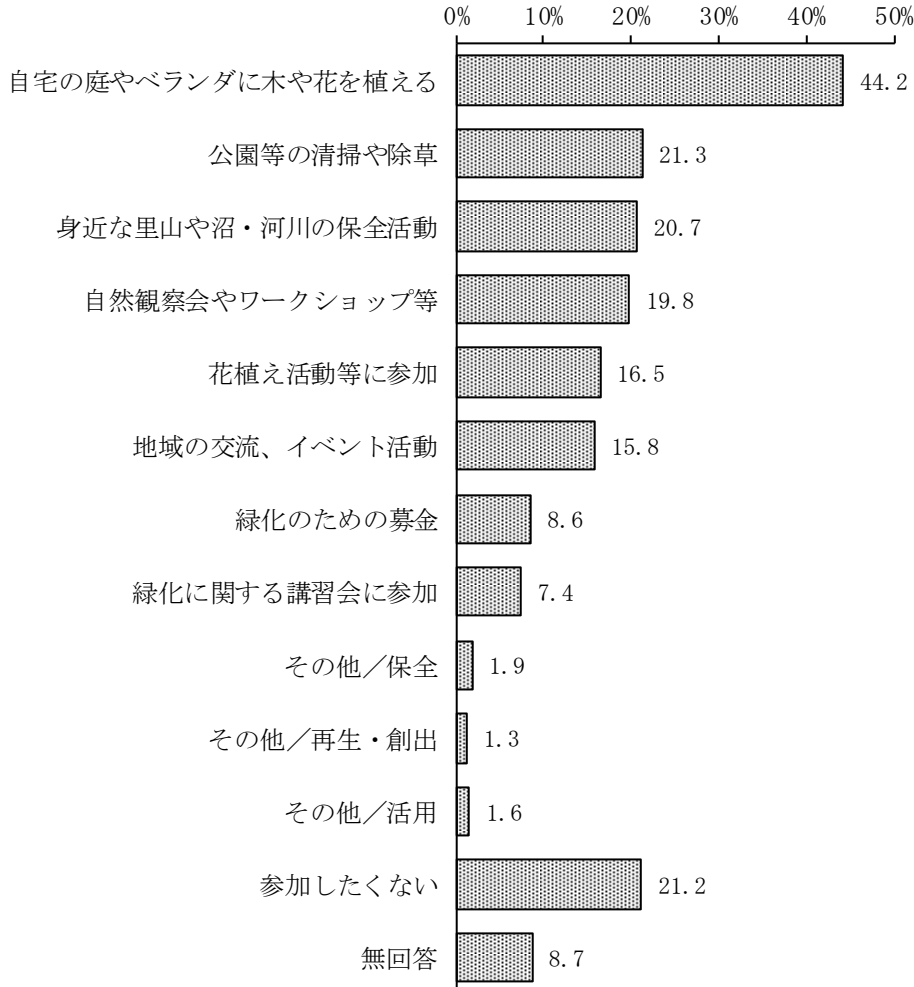


どの年齢層も「公園等の清掃や除草」「自宅の庭やベランダに木や花を植える」が多く、年齢層の違いによる明確な傾向は見られません。

問 15. 今後参加したい活動

あなたが今後参加したい活動はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

総数=1,320 (複数回答)



「自宅の庭やベランダに木や花を植える」が 44.2%で最も多く、「公園等の清掃や除草」が 21.3%、「身近な里山や沼・河川の保全活動」が 20.7%、「自然観察会やワークショップ等」が 19.8%で続きます。

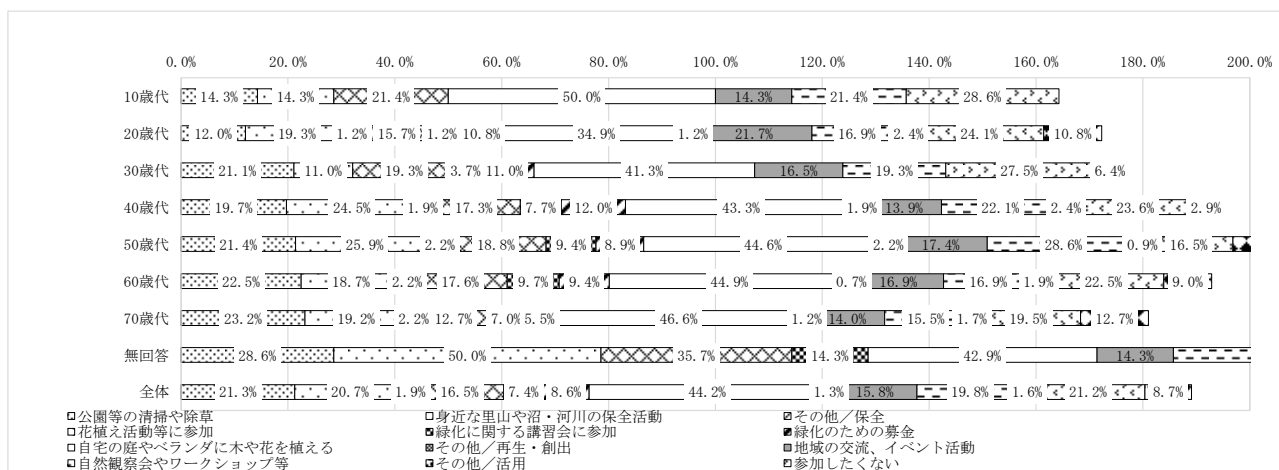
緑の保全に関する「その他」は、畑地の活用（放置された田畑の利用促進）、自分の山林・田畑・庭の除草、整理（で手がいっぱい）、体調不良・仕事などの理由で参加できない、といった回答がありました。

緑の再生・創出に関する「その他」は、畑（をやりたい）、共有林の整備、公的施設の緑化、体調不良などの理由で参加できない、といった回答がありました。

緑の活用に関する「その他」は、体力作り、散歩、ウォーキング、整備する業者への支援、などの回答がありました。

〈クロス集計：年齢別〉

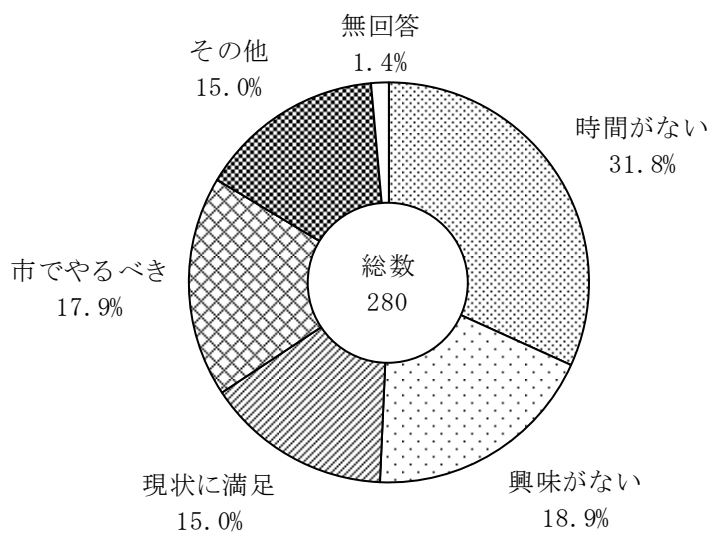
	全体	公園等の清掃や除草	身近な里山や沼・河川の保全活動	その他／保全	花植え活動等に参加	緑化に関する講習会に参加	緑化のための募金	自宅の庭やベランダに木や花を植える	その他／再生・創出	地域の交流、イベント活動	自然観察会やワークショップ等	その他／活用	参加したくない	無回答	
全体	1,320票 100.0%	281票 21.3%	273票 20.7%	25票 1.9%	218票 16.5%	98票 7.4%	113票 8.6%	584票 44.2%	17票 1.3%	209票 15.8%	262票 19.8%	21票 1.6%	280票 21.2%	115票 8.7%	
年齢別	10歳代	14票 100.0%	2票 14.3%	2票 14.3%	-	3票 21.4%	-	7票 50.0%	-	2票 14.3%	3票 21.4%	-	4票 28.6%	-	
	20歳代	83票 100.0%	10票 12.0%	16票 19.3%	1票 1.2%	13票 15.7%	1票 1.2%	9票 10.8%	29票 34.9%	1票 1.2%	18票 21.7%	14票 16.9%	2票 2.4%	20票 24.1%	9票 10.8%
	30歳代	109票 100.0%	23票 21.1%	12票 11.0%	-	21票 19.3%	4票 3.7%	12票 11.0%	45票 41.3%	-	18票 16.5%	21票 19.3%	-	30票 27.5%	7票 6.4%
	40歳代	208票 100.0%	41票 19.7%	51票 24.5%	4票 1.9%	36票 17.3%	16票 7.7%	25票 12.0%	90票 43.3%	4票 1.9%	29票 13.9%	46票 22.1%	5票 2.4%	49票 23.6%	6票 2.9%
	50歳代	224票 100.0%	48票 21.4%	58票 25.9%	5票 2.2%	42票 18.8%	21票 9.4%	20票 8.9%	100票 44.6%	5票 2.2%	39票 17.4%	64票 28.6%	2票 0.9%	37票 16.5%	17票 7.6%
	60歳代	267票 100.0%	60票 22.5%	50票 18.7%	6票 2.2%	47票 17.6%	26票 9.7%	25票 9.4%	120票 44.9%	2票 0.7%	45票 16.9%	45票 16.9%	5票 1.9%	60票 22.5%	24票 9.0%
	70歳代	401票 100.0%	99票 23.2%	77票 19.2%	2票 0.5%	51票 12.7%	28票 7.0%	22票 5.5%	187票 46.6%	5票 1.2%	56票 14.0%	62票 15.5%	7票 1.7%	78票 19.5%	51票 12.7%
	無回答	14票 100.0%	4票 28.6%	7票 50.0%	-	5票 35.7%	2票 14.3%	-	6票 42.9%	-	2票 14.3%	7票 50.0%	-	1票 7.1%	-



年齢層が低いとやや、「参加したくない」が多い傾向が見られます。

問 16. 参加したくない理由

問 15 で『12. 参加したくない』とお答えの方にかがいます。参加したくない理由を教えてください。(あてはまる番号 1 つに○)

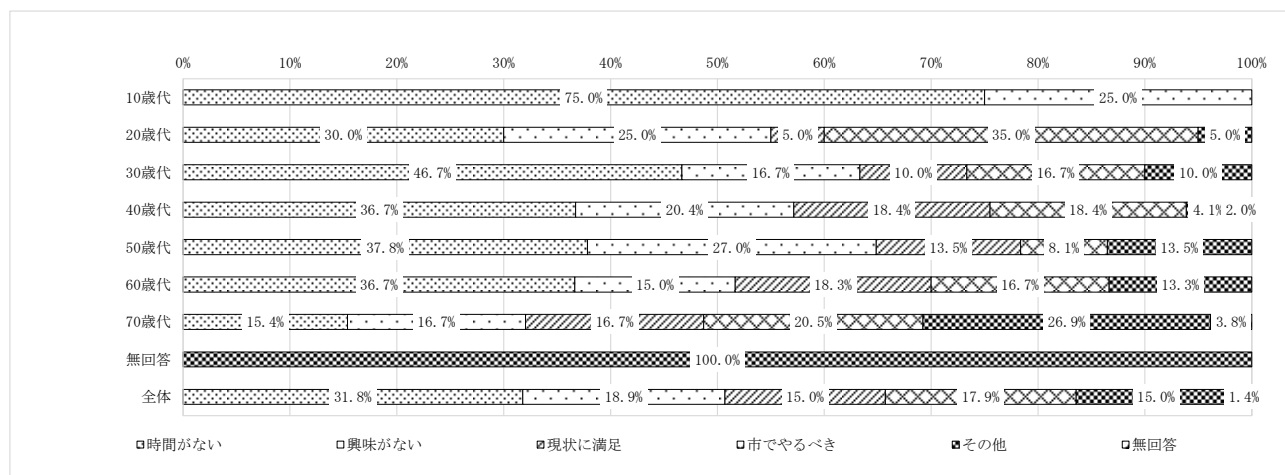


「時間がない」が 31.8% で最も多く、「興味がない」が 18.9%、「市でやるべき」が 17.9%、「現状に満足」が 15.0% で続きます。

「その他」は、病気や体調不良、体力不足、家族の介護など自身や家族の健康面の問題で参加できないといった回答が多く見られました。

〈クロス集計：年齢別〉

		全体	時間が ない	興 味 が な い	現 状 に 満 足	市 で や る べ き	そ の 他	無 回 答
全体		280票 100.0%	89票 31.8%	53票 18.9%	42票 15.0%	50票 17.9%	42票 15.0%	4票 1.4%
年 齢 別	10歳代	4票 100.0%	3票 75.0%	1票 25.0%	-	-	-	-
	20歳代	20票 100.0%	6票 30.0%	5票 25.0%	1票 5.0%	7票 35.0%	1票 5.0%	-
	30歳代	30票 100.0%	14票 46.7%	5票 16.7%	3票 10.0%	5票 16.7%	3票 10.0%	-
	40歳代	49票 100.0%	18票 36.7%	10票 20.4%	9票 18.4%	9票 18.4%	2票 4.1%	1票 2.0%
	50歳代	37票 100.0%	14票 37.8%	10票 27.0%	5票 13.5%	3票 8.1%	5票 13.5%	-
	60歳代	60票 100.0%	22票 36.7%	9票 15.0%	11票 18.3%	10票 16.7%	8票 13.3%	-
	70歳代	78票 100.0%	12票 15.4%	13票 16.7%	13票 16.7%	16票 20.5%	21票 26.9%	3票 3.8%
	無回答	2票 100.0%	-	-	-	-	2票 100.0%	-

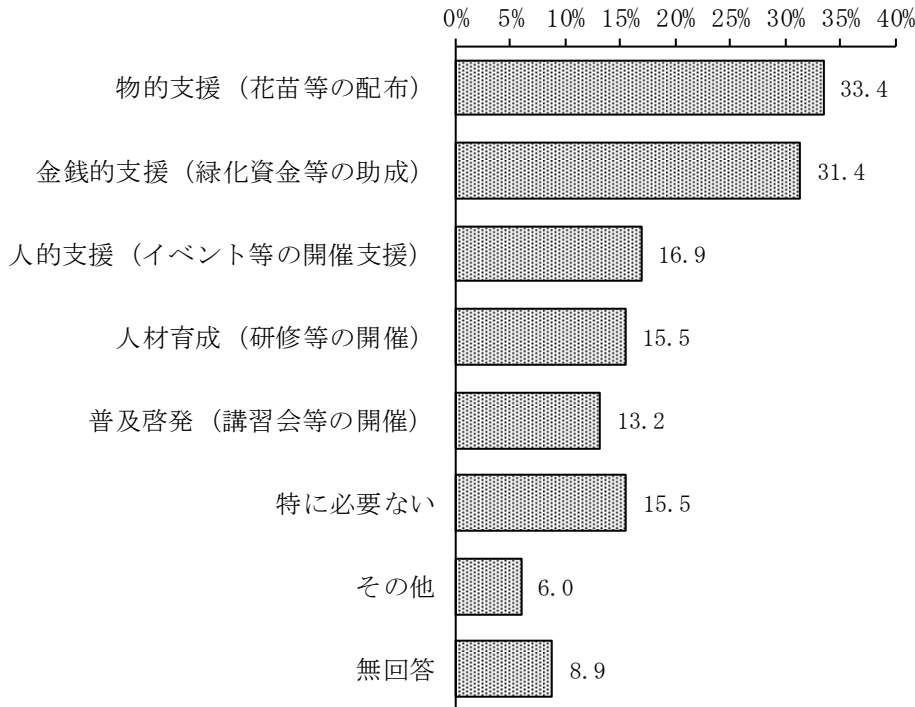


年齢層が低いとやや「時間がない」が多く、年齢層が高いとやや「現状に満足」「その他」が多い傾向が見られます。

問 17. 緑と関わるうえで、市に特に支援してほしいこと

緑と関わるうえで、市に特に支援してほしいことは何ですか。(あてはまる番号2つまでに○)

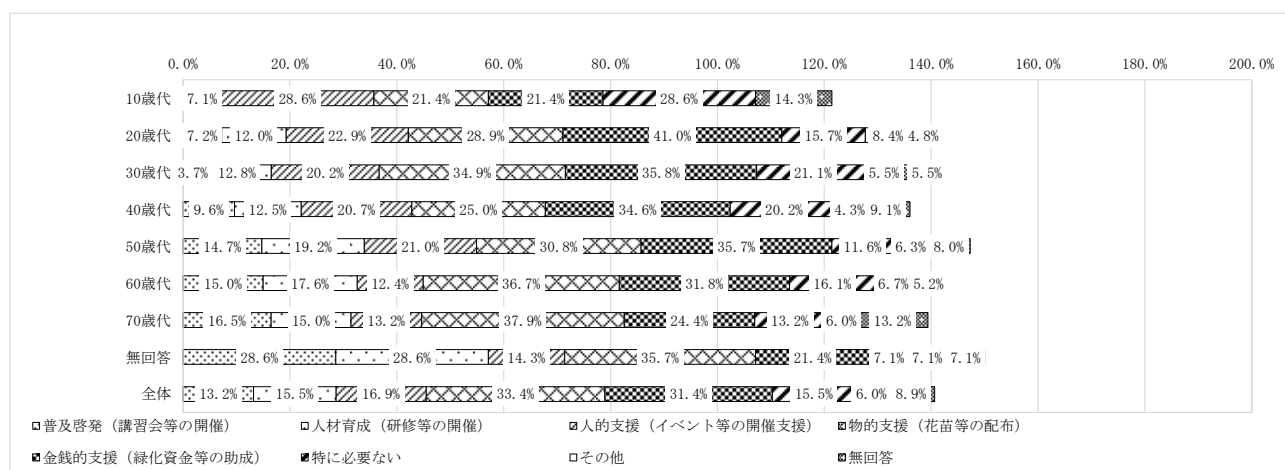
総数=1,320 (複数回答)



「物的支援 (花苗等の配布)」が 33.4%で最も多く、「金銭的支援 (緑化資金等の助成)」が 31.4%、「人的支援 (イベント等の開催支援)」が 16.9%、「人材育成 (研修等の開催)」が 15.5%で続きます。「その他」は、今ある公園や街路樹の維持管理 (草刈り、枝払い) の強化といった回答が多く見られたほか、草刈りや樹木を切る道具の支援、宅地開発の抑制や適切な指導、休耕地を市が借りあげて小学校や幼稚園など団体に貸し出す、といった回答がありました。

〈クロス集計：年齢別〉

	全体	普及啓発（講習会等の開催）	人材育成（研修等の開催）	人的支援（イベント等の開催支援）	物的支援（花苗等の配布）	金銭的支援（緑化資金等の助成）	特に必要ない	その他	無回答
全体	1,320票 100.0%	174票 13.2%	204票 15.5%	223票 16.9%	441票 33.4%	414票 31.4%	205票 15.5%	79票 6.0%	117票 8.9%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	1票 7.1%	-	4票 28.6%	3票 21.4%	3票 21.4%	4票 28.6%	2票 14.3%
	20歳代	83票 100.0%	6票 7.2%	10票 12.0%	19票 22.9%	24票 28.9%	34票 41.0%	13票 15.7%	7票 8.4%
	30歳代	109票 100.0%	4票 3.7%	14票 12.8%	22票 20.2%	38票 34.9%	39票 35.8%	23票 21.1%	6票 5.5%
	40歳代	208票 100.0%	20票 9.6%	26票 12.5%	43票 20.7%	52票 25.0%	72票 34.6%	42票 20.2%	9票 4.3%
	50歳代	224票 100.0%	33票 14.7%	43票 19.2%	47票 21.0%	69票 30.8%	80票 35.7%	26票 11.6%	14票 6.3%
	60歳代	267票 100.0%	40票 15.0%	47票 17.6%	33票 12.4%	98票 36.7%	85票 31.8%	43票 16.1%	18票 6.7%
	70歳代	401票 100.0%	66票 16.5%	60票 15.0%	53票 13.2%	152票 37.9%	98票 24.4%	53票 13.2%	24票 6.0%
	無回答	14票 100.0%	4票 28.6%	2票 14.3%	5票 35.7%	3票 21.4%	1票 7.1%	1票 7.1%	1票 7.1%



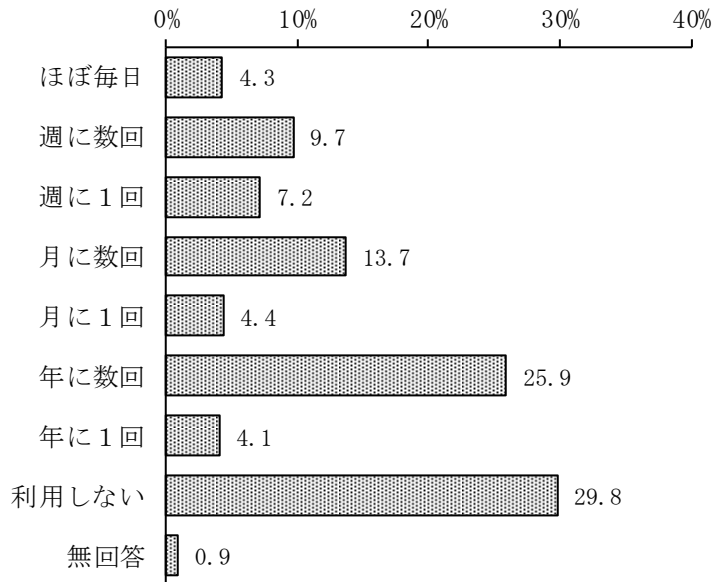
年齢層が低いとやや「人的支援（イベント等の開催支援）」「金銭的支援（緑化資金等の助成）」などが多く、年齢層が高いとやや「普及啓発（講習会等の開催）」「人材育成（研修等の開催）」「物的支援（花苗等の配布）」などが多い傾向が見られます。

(5) あなたと公園の関わりについて

問 18. 公園の利用頻度

あなたは、公園をどれぐらいの頻度で利用しますか。(あてはまる番号 1つに○)

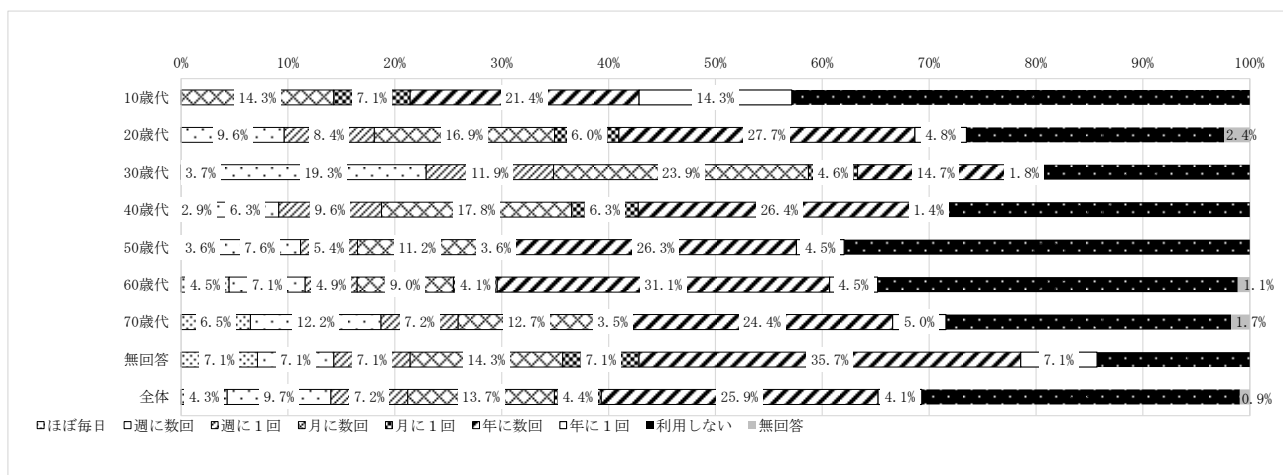
総数=1,320



「利用しない」が29.8%で最も多く、「年に数回」が25.9%、「月に数回」が13.7%、「週に数回」が9.7%で続きます。

〈クロス集計：年齢別〉

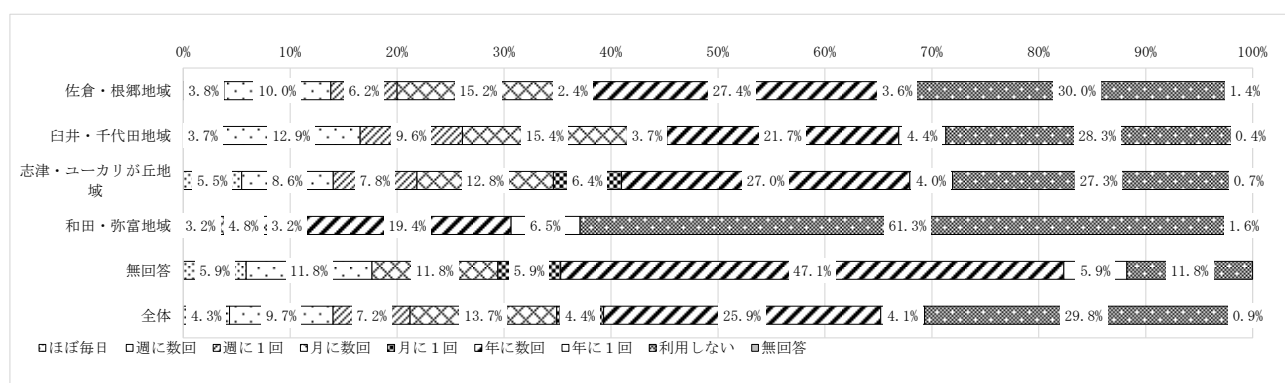
		全体	ほぼ毎日	週に数回	週に1回	月に数回	月に1回	年に数回	年に1回	利用しない	無回答
全体		1,320票 100.0%	57票 4.3%	128票 9.7%	95票 7.2%	181票 13.7%	58票 4.4%	342票 25.9%	54票 4.1%	393票 29.8%	12票 0.9%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	-	-	-	2票 14.3%	1票 7.1%	3票 21.4%	2票 14.3%	6票 42.9%	-
	20歳代	83票 100.0%	-	8票 9.6%	7票 8.4%	14票 16.9%	5票 6.0%	23票 27.7%	4票 4.8%	20票 24.1%	2票 2.4%
	30歳代	109票 100.0%	4票 3.7%	21票 19.3%	13票 11.9%	26票 23.9%	5票 4.6%	16票 14.7%	2票 1.8%	22票 20.2%	-
	40歳代	208票 100.0%	6票 2.9%	13票 6.3%	20票 9.6%	37票 17.8%	13票 6.3%	55票 26.4%	3票 1.4%	61票 29.3%	-
	50歳代	224票 100.0%	8票 3.6%	17票 7.6%	12票 5.4%	25票 11.2%	8票 3.6%	59票 26.3%	10票 4.5%	85票 37.9%	-
	60歳代	267票 100.0%	12票 4.5%	19票 7.1%	13票 4.9%	24票 9.0%	11票 4.1%	83票 31.1%	12票 4.5%	90票 33.7%	3票 1.1%
	70歳代	401票 100.0%	26票 6.5%	49票 12.2%	29票 7.2%	51票 12.7%	14票 3.5%	98票 24.4%	20票 5.0%	107票 26.7%	7票 1.7%
	無回答	14票 100.0%	1票 7.1%	1票 7.1%	1票 7.1%	2票 14.3%	1票 7.1%	5票 35.7%	1票 7.1%	2票 14.3%	-



30歳代が、公園の利用頻度が高い傾向が見られます。

〈クロス集計：居住地域別〉

	全体	ほぼ毎日	週に数回	週に1回	月に数回	月に1回	年に数回	年に1回	利用しない	無回答	
全体	1,320票 100.0%	57票 4.3%	128票 9.7%	95票 7.2%	181票 13.7%	58票 4.4%	342票 25.9%	54票 4.1%	393票 29.8%	12票 0.9%	
居住地域別	佐倉・根郷地域	420票 100.0%	16票 3.8%	42票 10.0%	26票 6.2%	64票 15.2%	10票 2.4%	115票 27.4%	15票 3.6%	126票 30.0%	6票 1.4%
	臼井・千代田地域	272票 100.0%	10票 3.7%	35票 12.9%	26票 9.6%	42票 15.4%	10票 3.7%	59票 21.7%	12票 4.4%	77票 28.3%	1票 0.4%
	志津・ユーカーリが丘地域	549票 100.0%	30票 5.5%	47票 8.6%	43票 7.8%	70票 12.8%	35票 6.4%	148票 27.0%	22票 4.0%	150票 27.3%	4票 0.7%
	和田・弥富地域	62票 100.0%	-	2票 3.2%	-	3票 4.8%	2票 3.2%	12票 19.4%	4票 6.5%	38票 61.3%	1票 1.6%
	無回答	17票 100.0%	1票 5.9%	2票 11.8%	-	2票 11.8%	1票 5.9%	8票 47.1%	1票 5.9%	2票 11.8%	-



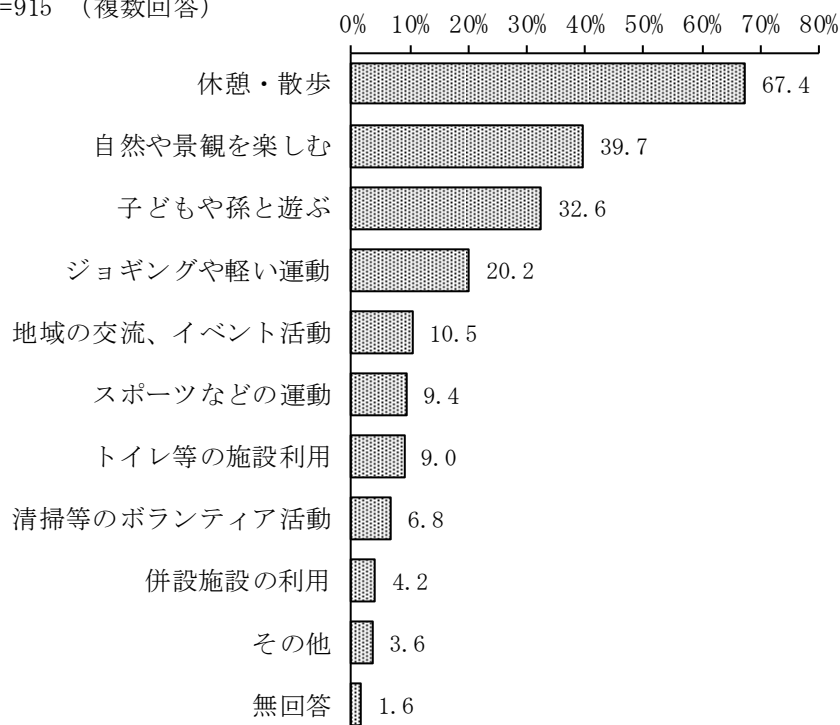
佐倉・根郷地域、臼井・千代田地域、志津・ユーカーリが丘地域では、「利用しない」が最も多く約3割、次いで「年に数回」がやや多く約2割～約3割となっています。

和田・弥富地域では、「利用しない」が最も多く約6割、次いで「年に数回」がやや多く約2割となっています。

問 19. 公園利用の目的

あなたは、公園をどのような目的で利用しますか。(あてはまる番号3つまでに○)

総数=915 (複数回答)

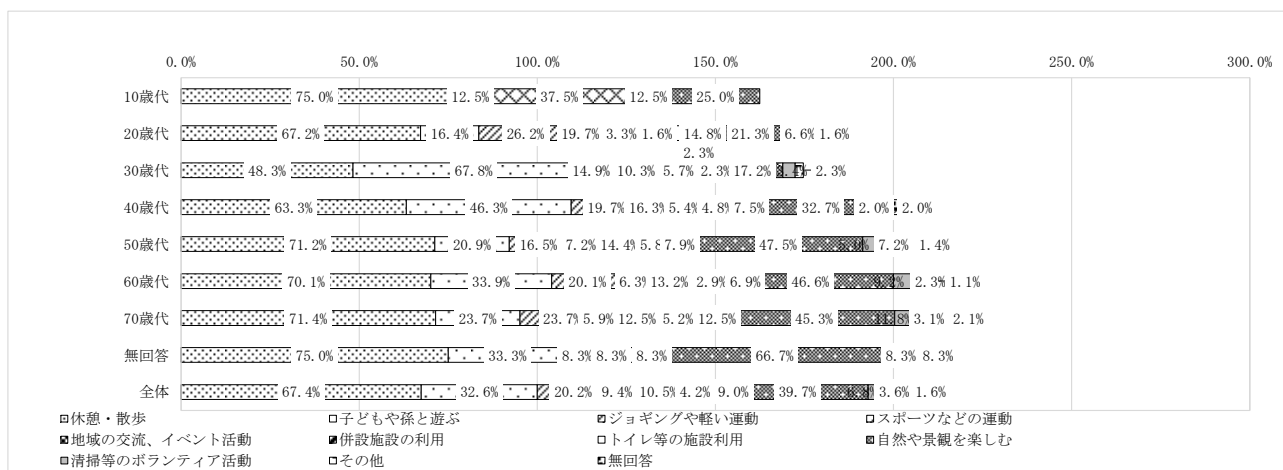


「休憩・散歩」が 67.4%で最も多く、「自然や景観を楽しむ」が 39.7%、「子どもや孫と遊ぶ」が 32.6%、「ジョギングや軽い運動」が 20.2%で続きます。

「その他」は、犬をはじめとしたペットの散歩という回答が多く見られたほか、花見、イベント参加、バードウォッチング、野草や野鳥の撮影、防災施設の管理などの回答がありました。

〈クロス集計：年齢別〉

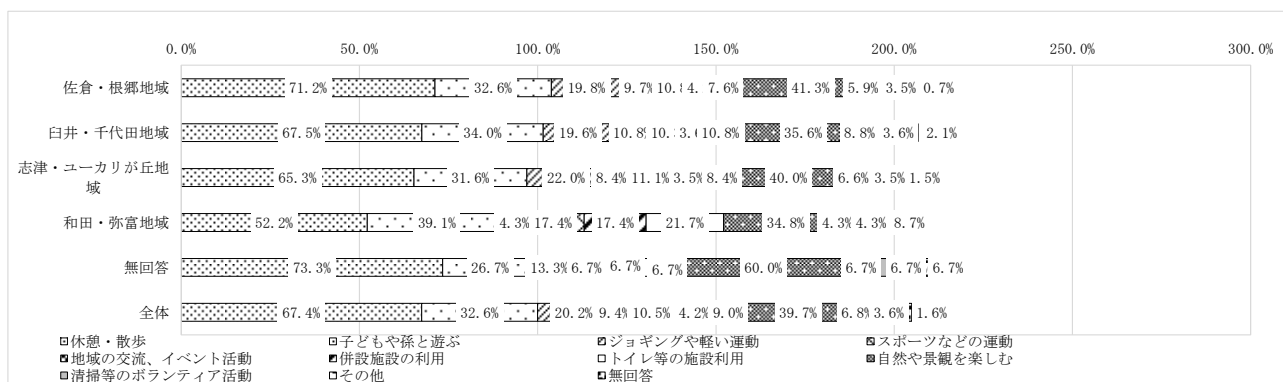
	全体	休憩・散歩	子どもや孫と遊ぶ	ジョギングや軽い運動	スポーツなどの運動	地域の交流、イベント活動	併設施設の利用	トイレ等の施設利用	自然や景観を楽しむ	清掃等のボランティア活動	その他	無回答	
全体	915票 100.0%	617票 67.4%	298票 32.6%	185票 20.2%	86票 9.4%	96票 10.5%	38票 4.2%	82票 9.0%	363票 39.7%	62票 6.8%	33票 3.6%	15票 1.6%	
年齢別	10歳代	8票 100.0%	6票 75.0%	1票 12.5%	-	3票 37.5%	1票 12.5%	-	2票 25.0%	-	-	-	
	20歳代	61票 100.0%	41票 67.2%	10票 16.4%	16票 26.2%	12票 19.7%	2票 3.3%	1票 1.6%	9票 14.8%	13票 21.3%	4票 6.6%	1票 1.6%	
	30歳代	87票 100.0%	42票 48.3%	59票 67.8%	13票 14.9%	9票 10.3%	5票 5.7%	2票 2.3%	2票 2.3%	15票 17.2%	3票 3.4%	2票 2.3%	
	40歳代	147票 100.0%	93票 63.3%	68票 46.3%	29票 19.7%	24票 16.3%	8票 5.4%	7票 4.8%	11票 7.5%	48票 32.7%	2票 1.4%	3票 2.0%	3票 2.0%
	50歳代	139票 100.0%	99票 71.2%	29票 20.9%	23票 16.5%	10票 7.2%	20票 14.4%	8票 5.8%	11票 7.9%	66票 47.5%	7票 5.0%	10票 7.2%	2票 1.4%
	60歳代	174票 100.0%	122票 70.1%	59票 33.9%	35票 20.1%	11票 6.3%	23票 13.2%	5票 2.9%	12票 6.9%	81票 46.6%	16票 9.2%	4票 2.3%	2票 1.1%
	70歳代	287票 100.0%	205票 71.4%	68票 23.7%	68票 23.7%	17票 5.9%	36票 12.5%	15票 5.2%	36票 12.5%	130票 45.3%	34票 11.8%	9票 3.1%	6票 2.1%
	無回答	12票 100.0%	9票 75.0%	4票 33.3%	1票 8.3%	-	1票 8.3%	-	1票 8.3%	8票 66.7%	-	1票 8.3%	1票 8.3%



どの年齢層でも「休憩・散歩」が多くなっています。年齢層が低いと「ジョギングや軽い運動」「スポーツなどの運動」が多く、年齢層が高いと「自然や景観を楽しむ」が多い傾向が見られます。また、30歳代では「子どもや孫と遊ぶ」が突出して多くなっています。

〈クロス集計：居住地域別〉

	全体	休憩・散歩	子どもや孫と遊ぶ	ジョギングや軽い運動	スポーツなどの運動	地域の交流、イベント活動	併設施設の利用	トイレ等の施設利用	自然や景観を楽しむ	清掃等のボランティア活動	その他	無回答	
全体	915票 100.0%	617票 67.4%	298票 32.6%	185票 20.2%	86票 9.4%	96票 10.5%	38票 4.2%	82票 9.0%	363票 39.7%	62票 6.8%	33票 3.6%	15票 1.6%	
居住地域別	佐倉・根郷地域	288票 100.0%	205票 71.2%	94票 32.6%	57票 19.8%	28票 9.7%	31票 10.8%	12票 4.2%	22票 7.6%	119票 41.3%	17票 5.9%	10票 3.5%	2票 0.7%
	臼井・千代田地域	194票 100.0%	131票 67.5%	66票 34.0%	38票 19.6%	21票 10.8%	20票 10.3%	7票 3.6%	21票 10.8%	69票 35.6%	17票 8.8%	7票 3.6%	4票 2.1%
	志津・ユーカリが丘地域	395票 100.0%	258票 65.3%	125票 31.6%	87票 22.0%	33票 8.4%	44票 11.1%	14票 3.5%	33票 8.4%	158票 40.0%	26票 6.6%	14票 3.5%	6票 1.5%
	和田・弥富地域	23票 100.0%	12票 52.2%	9票 39.1%	1票 4.3%	4票 17.4%	-	4票 17.4%	5票 21.7%	8票 34.8%	1票 4.3%	1票 4.3%	2票 8.7%
	無回答	15票 100.0%	11票 73.3%	4票 26.7%	2票 13.3%	-	1票 6.7%	1票 6.7%	1票 6.7%	9票 60.0%	1票 6.7%	1票 6.7%	1票 6.7%



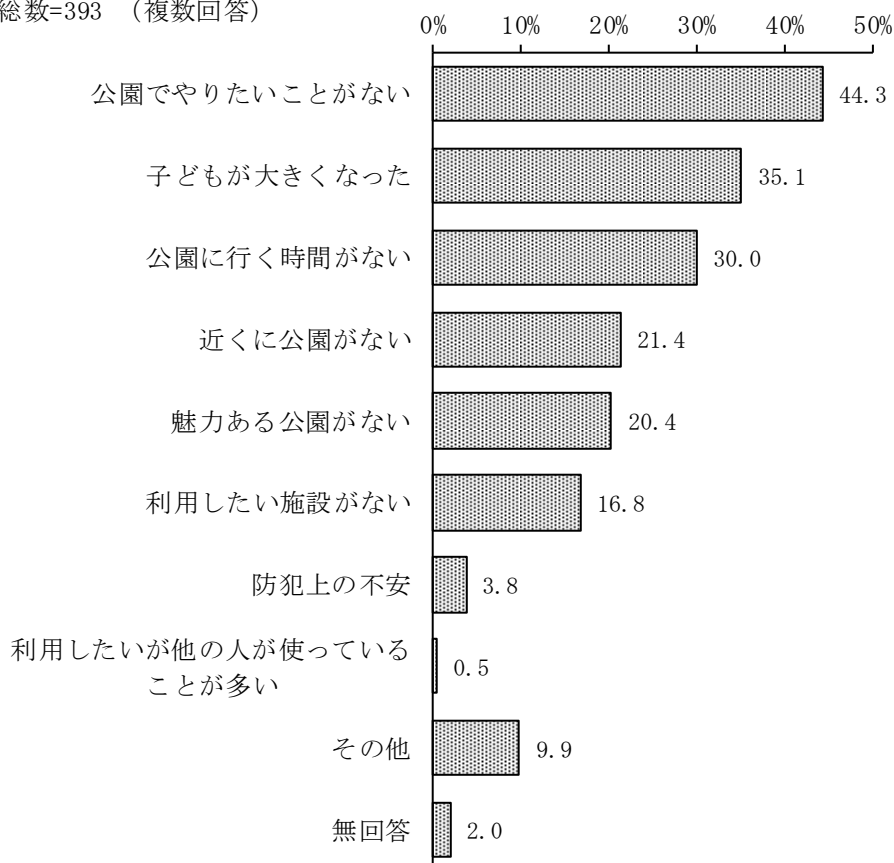
佐倉・根郷地域、臼井・千代田地域、志津・ユーカリが丘地域では、「休憩・散歩」が突出して多く約7割、次いで「自然や景観を楽しむ」が多く約4割、「子どもや孫と遊ぶ」が約3割、「ジョギングや軽い運動」が約2割となっています。

和田・弥富地域では、「休憩・散歩」が多く約5割、次いで「子どもや孫と遊ぶ」が多く約4割、「自然や景観を楽しむ」が多く約3割、「トイレ等の施設利用」「併設施設の利用」「スポーツなどの運動」が約2割となっています。

問 20. 公園を利用しない理由

問 18 で『8. 利用しない』とお答えの方にはうかがいます。公園を利用しない理由を教えてください。(あてはまる番号3つまでに○)

総数=393 (複数回答)

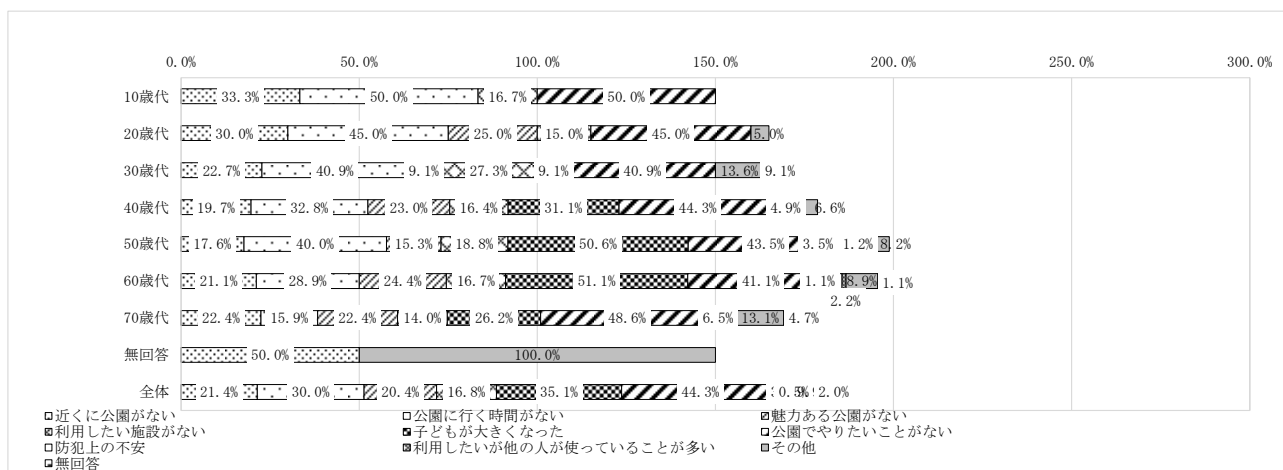


「公園でやりたいことがない」が 44.3%で最も多く、「子どもが大きくなった」が 35.1%、「公園に行く時間がない」が 30.0%、「近くに公園がない」が 21.4%で続きます。

「その他」は、忙しい・体調不良など自身の問題に関する回答が多く見られたほか、ペットのトイレになっていて行きたくない、雑草だらけで利用したくない、虫が嫌いなどの回答がありました。

〈クロス集計：年齢別〉

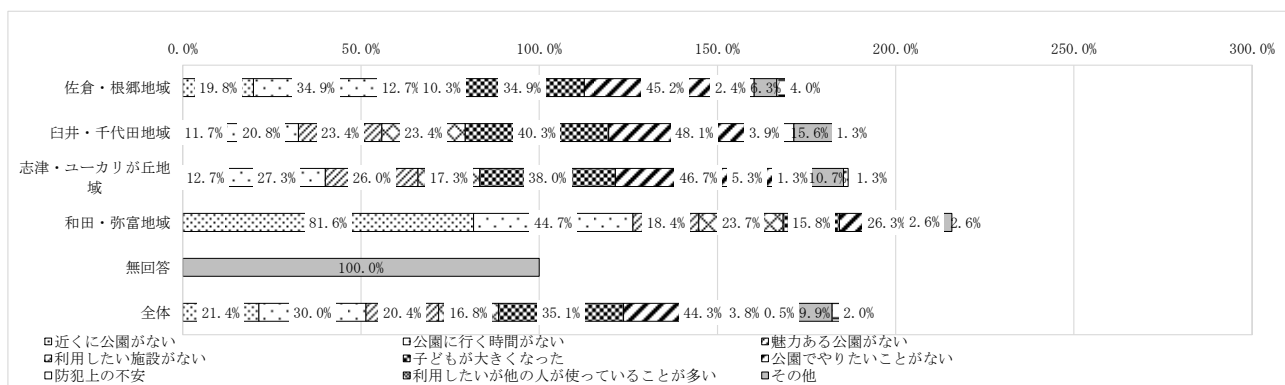
	全体	近くに公園がない	公園に行く時間がない	魅力ある公園がない	利用したい施設がない	子どもが大きくなった	公園でやりたいことがない	防犯上の不安	利用したいが他の人が使っていることが多い	その他	無回答	
全体	393票 100.0%	84票 21.4%	118票 30.0%	80票 20.4%	66票 16.8%	138票 35.1%	174票 44.3%	15票 3.8%	2票 0.5%	39票 9.9%	8票 2.0%	
年齢別	10歳代	6票 100.0%	2票 33.3%	3票 50.0%	-	1票 16.7%	3票 50.0%	-	-	-	-	
	20歳代	20票 100.0%	6票 30.0%	9票 45.0%	5票 25.0%	3票 15.0%	-	9票 45.0%	-	1票 5.0%	-	
	30歳代	22票 100.0%	5票 22.7%	9票 40.9%	2票 9.1%	6票 27.3%	2票 9.1%	9票 40.9%	-	3票 13.6%	2票 9.1%	
	40歳代	61票 100.0%	12票 19.7%	20票 32.8%	14票 23.0%	10票 16.4%	19票 31.1%	27票 44.3%	3票 4.9%	4票 6.6%	-	
	50歳代	85票 100.0%	15票 17.6%	34票 40.0%	13票 15.3%	16票 18.8%	43票 50.6%	37票 43.5%	3票 3.5%	1票 1.2%	7票 8.2%	
	60歳代	90票 100.0%	19票 21.1%	26票 28.9%	22票 24.4%	15票 16.7%	46票 51.1%	37票 41.1%	2票 2.2%	1票 1.1%	8票 8.9%	1票 1.1%
	70歳代	107票 100.0%	24票 22.4%	17票 15.9%	24票 22.4%	15票 14.0%	28票 26.2%	52票 48.6%	7票 6.5%	-	14票 13.1%	5票 4.7%
	無回答	2票 100.0%	1票 50.0%	-	-	-	-	-	-	-	2票 100.0%	-



年齢層が低いと「公園に行く時間がない」「近くに公園がない」が多く、年齢層が高いと「子どもが大きくなった」が多い傾向が見られます。また、どの年齢層でも「公園でやりたいことがない」も多くなっています。

〈クロス集計：居住地域別〉

	全体	近くに公園がない	公園に行く時間がない	魅力ある公園がない	利用したい施設がない	子どもが大きくなった	公園でやりたいことがない	防犯上の不安	利用したいが他の人が使っていることが多い	その他	無回答	
全体	393票 100.0%	84票 21.4%	118票 30.0%	80票 20.4%	66票 16.8%	138票 35.1%	174票 44.3%	15票 3.8%	2票 0.5%	39票 9.9%	8票 2.0%	
居住地域別	佐倉・根郷地域	126票 100.0%	25票 19.8%	44票 34.9%	16票 12.7%	13票 10.3%	44票 34.9%	57票 45.2%	3票 2.4%	-	8票 6.3%	5票 4.0%
	臼井・千代田地域	77票 100.0%	9票 11.7%	16票 20.8%	18票 23.4%	18票 23.4%	31票 40.3%	37票 48.1%	3票 3.9%	-	12票 15.6%	1票 1.3%
	志津・ユーカーリが丘地域	150票 100.0%	19票 12.7%	41票 27.3%	39票 26.0%	26票 17.3%	57票 38.0%	70票 46.7%	8票 5.3%	2票 1.3%	16票 10.7%	2票 1.3%
	和田・弥富地域	38票 100.0%	31票 81.6%	17票 44.7%	7票 18.4%	9票 23.7%	6票 15.8%	10票 26.3%	1票 2.6%	-	1票 2.6%	-
	無回答	2票 100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	2票 100.0%	-

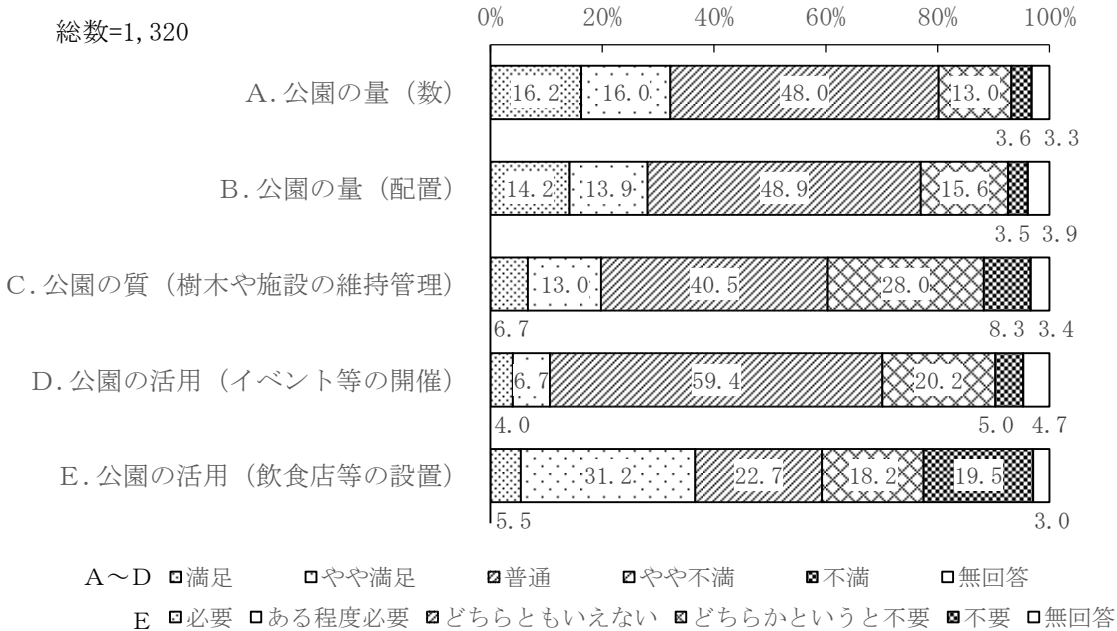


佐倉・根郷地域、臼井・千代田地域、志津・ユーカーリが丘地域では、「公園でやりたいことがない」が最も多く約5割、次いで「子どもが大きくなった」が多く約3割～約4割、「公園に行く時間がない」が約2割～約3割などとなっています。

和田・弥富地域では、「近くに公園がない」が突出して多く約8割、次いで「公園に行く時間がない」が多く約4割、「公園でやりたいことがない」が約3割などとなっています。

問 21. 満足度（公園の量や質，活用）、公園の活用の必要度

あなたは、公園の量（数／配置）や、質（樹木や施設の維持管理）、活用（イベント等の開催／飲食店等の設置）について、どう思いますか。（それぞれあてはまる番号1つに○）



AからDの満足度については、どの項目でも「普通」が最も多くなりました。

「満足」については、「A. 公園の量 (数)」が16.2%と最も多く、次に「B. 公園の量 (配置)」が14.2%で続きます。

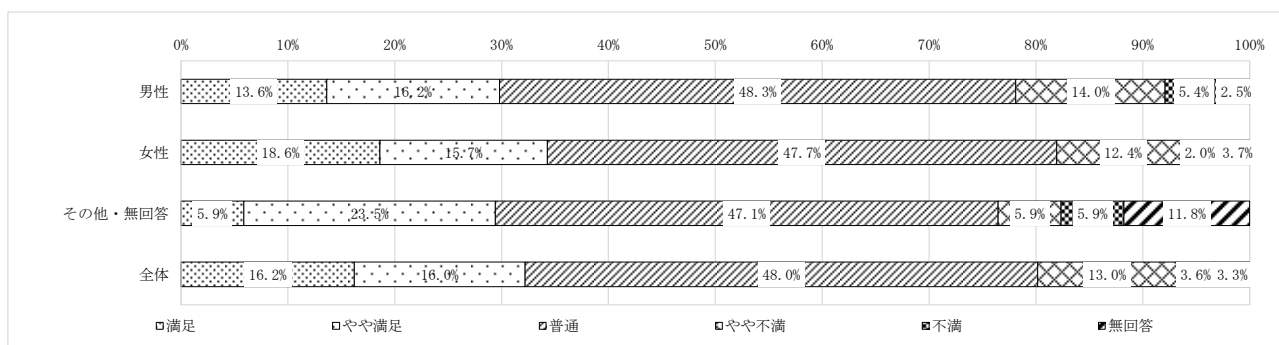
「不満」については、「C. 公園の質 (樹木や施設の維持管理)」が8.3%と最も多く、次に「D. 公園の活用 (イベント等の開催)」が5.0%で続きます。

「E. 公園の活用 (飲食店等の配置)」については、「ある程度必要」が31.2%で最も多く、「どちらともいえない」が22.7%、「不要」が19.5%、「どちらかというと不要」が18.2%で続きます。

【A. 公園の量（数）】

〈クロス集計：性別〉

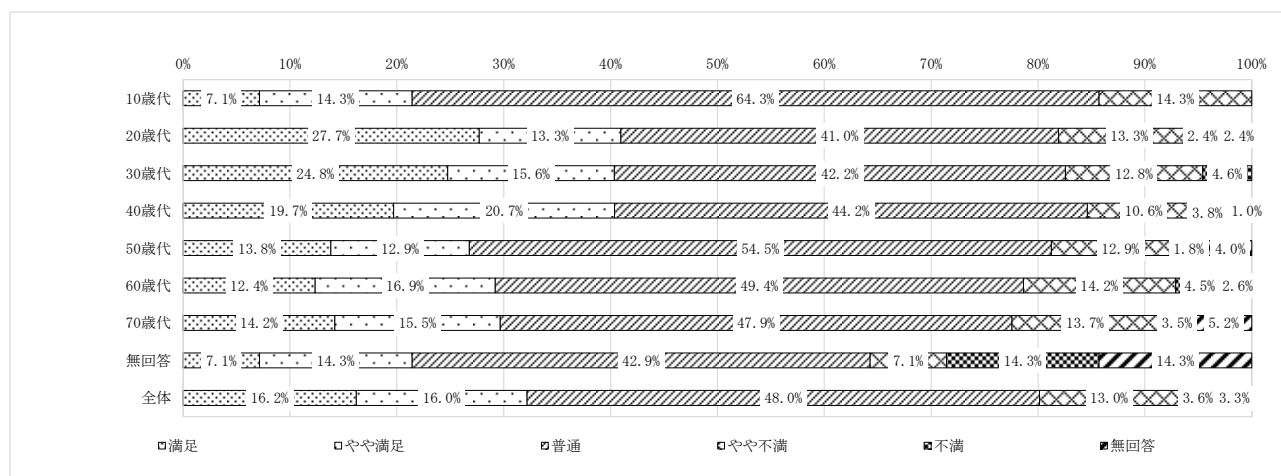
		全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		1,320票 100.0%	214票 16.2%	211票 16.0%	633票 48.0%	172票 13.0%	47票 3.6%	43票 3.3%
性別	男性	594票 100.0%	81票 13.6%	96票 16.2%	287票 48.3%	83票 14.0%	32票 5.4%	15票 2.5%
	女性	709票 100.0%	132票 18.6%	111票 15.7%	338票 47.7%	88票 12.4%	14票 2.0%	26票 3.7%
	その他	3票 100.0%	-	-	2票 66.7%	-	-	1票 33.3%
	無回答	14票 100.0%	1票 7.1%	4票 28.6%	6票 42.9%	1票 7.1%	1票 7.1%	1票 7.1%



男性では、「普通」が約5割で最も多く、次いで「やや満足」が約2割となっています。女性では、「普通」が約5割で最も多く、次いで「満足」が約2割となっています。

〈クロス集計：年齢別〉

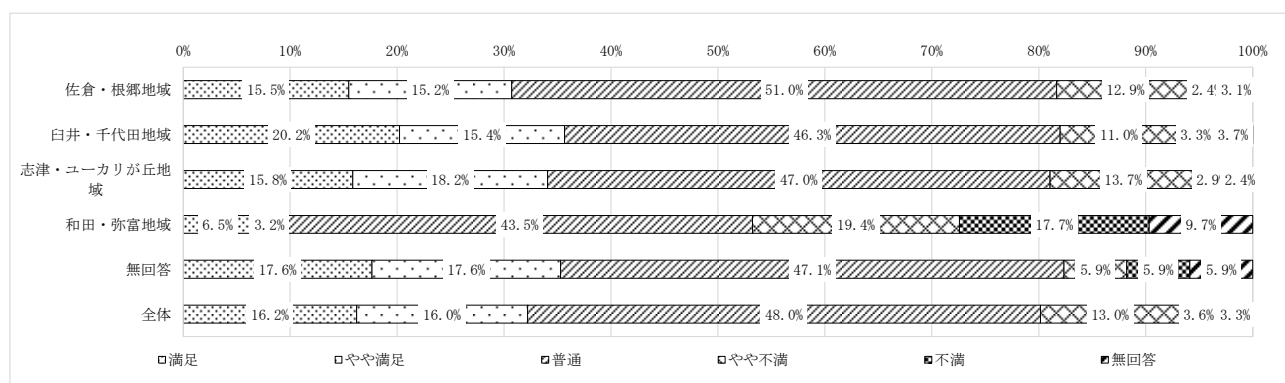
		全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		1,320票 100.0%	214票 16.2%	211票 16.0%	633票 48.0%	172票 13.0%	47票 3.6%	43票 3.3%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	1票 7.1%	2票 14.3%	9票 64.3%	2票 14.3%	-	-
	20歳代	83票 100.0%	23票 27.7%	11票 13.3%	34票 41.0%	11票 13.3%	2票 2.4%	2票 2.4%
	30歳代	109票 100.0%	27票 24.8%	17票 15.6%	46票 42.2%	14票 12.8%	5票 4.6%	-
	40歳代	208票 100.0%	41票 19.7%	43票 20.7%	92票 44.2%	22票 10.6%	8票 3.8%	2票 1.0%
	50歳代	224票 100.0%	31票 13.8%	29票 12.9%	122票 54.5%	29票 12.9%	4票 1.8%	9票 4.0%
	60歳代	267票 100.0%	33票 12.4%	45票 16.9%	132票 49.4%	38票 14.2%	12票 4.5%	7票 2.6%
	70歳代	401票 100.0%	57票 14.2%	62票 15.5%	192票 47.9%	55票 13.7%	14票 3.5%	21票 5.2%
	無回答	14票 100.0%	1票 7.1%	2票 14.3%	6票 42.9%	1票 7.1%	2票 14.3%	2票 14.3%



10歳代を除き、年齢層が低いと満足度が高い傾向が見られます。

〈クロス集計：居住地域別〉

	全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	
全体	1,320票 100.0%	214票 16.2%	211票 16.0%	633票 48.0%	172票 13.0%	47票 3.6%	43票 3.3%	
居住地域別	佐倉・根郷地域	420票 100.0%	65票 15.5%	64票 15.2%	214票 51.0%	54票 12.9%	10票 2.4%	13票 3.1%
	臼井・千代田地域	272票 100.0%	55票 20.2%	42票 15.4%	126票 46.3%	30票 11.0%	9票 3.3%	10票 3.7%
	志津・ユーカーリが丘地域	549票 100.0%	87票 15.8%	100票 18.2%	258票 47.0%	75票 13.7%	16票 2.9%	13票 2.4%
	和田・弥富地域	62票 100.0%	4票 6.5%	2票 3.2%	27票 43.5%	12票 19.4%	11票 17.7%	6票 9.7%
	無回答	17票 100.0%	3票 17.6%	3票 17.6%	8票 47.1%	1票 5.9%	1票 5.9%	1票 5.9%
	全体	1,320票 100.0%	214票 16.2%	211票 16.0%	633票 48.0%	172票 13.0%	47票 3.6%	43票 3.3%

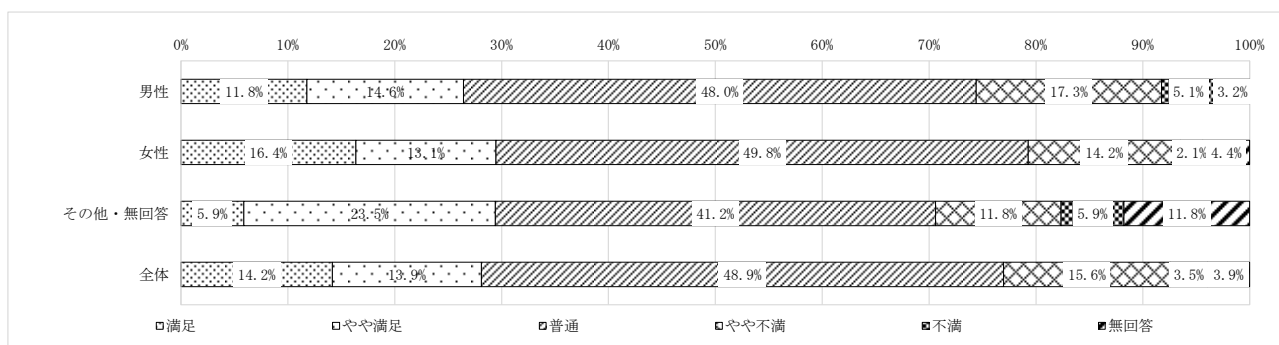


どの地域も「普通」が最も多く約4割～約5割となっていますが、佐倉・根郷地域、臼井・千代田地域、志津・ユーカーリが丘地域は満足度がやや高く、和田・弥富地域は満足度がやや低い傾向が見られます。

【B. 公園の量（配置）】

〈クロス集計：性別〉

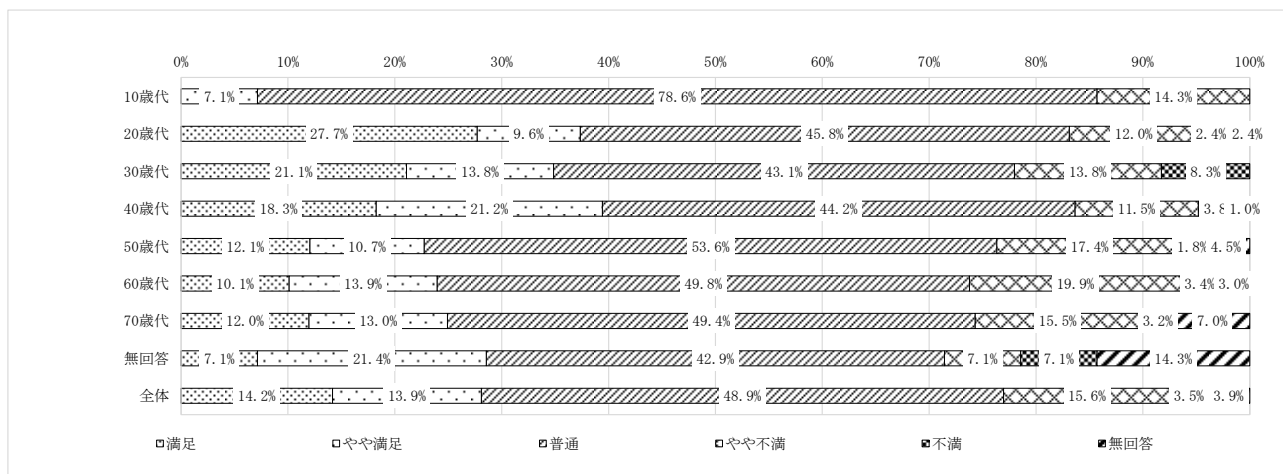
		全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		1,320票 100.0%	187票 14.2%	184票 13.9%	645票 48.9%	206票 15.6%	46票 3.5%	52票 3.9%
性別	男性	594票 100.0%	70票 11.8%	87票 14.6%	285票 48.0%	103票 17.3%	30票 5.1%	19票 3.2%
	女性	709票 100.0%	116票 16.4%	93票 13.1%	353票 49.8%	101票 14.2%	15票 2.1%	31票 4.4%
	その他	3票 100.0%	-	-	1票 33.3%	1票 33.3%	-	1票 33.3%
	無回答	14票 100.0%	1票 7.1%	4票 28.6%	6票 42.9%	1票 7.1%	1票 7.1%	1票 7.1%



男性では、「普通」が約5割で最も多く、次いで「やや不満」が約2割となっています。女性では、「普通」が約5割で最も多く、次いで「満足」が約2割となっています。

〈クロス集計：年齢別〉

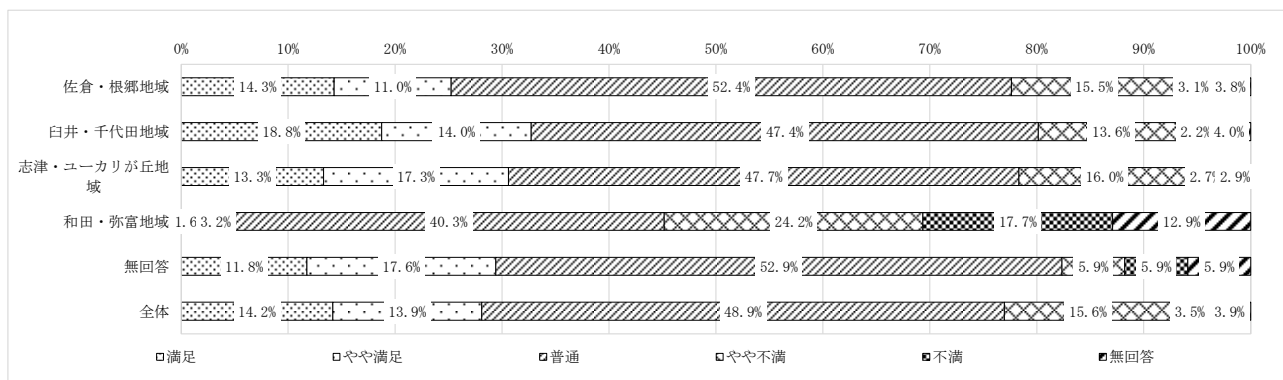
		全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		1,320票 100.0%	187票 14.2%	184票 13.9%	645票 48.9%	206票 15.6%	46票 3.5%	52票 3.9%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	-	1票 7.1%	11票 78.6%	2票 14.3%	-	-
	20歳代	83票 100.0%	23票 27.7%	8票 9.6%	38票 45.8%	10票 12.0%	2票 2.4%	2票 2.4%
	30歳代	109票 100.0%	23票 21.1%	15票 13.8%	47票 43.1%	15票 13.8%	9票 8.3%	-
	40歳代	208票 100.0%	38票 18.3%	44票 21.2%	92票 44.2%	24票 11.5%	8票 3.8%	1票 1.0%
	50歳代	224票 100.0%	27票 12.1%	24票 10.7%	120票 53.6%	39票 17.4%	4票 1.8%	10票 4.5%
	60歳代	267票 100.0%	27票 10.1%	37票 13.9%	133票 49.8%	53票 19.9%	9票 3.4%	8票 3.0%
	70歳代	401票 100.0%	48票 12.0%	52票 13.0%	198票 49.4%	62票 15.5%	13票 3.2%	28票 7.0%
	無回答	14票 100.0%	1票 7.1%	3票 21.4%	6票 42.9%	1票 7.1%	1票 7.1%	2票 14.3%



20歳代～40歳代の満足度が高い傾向が見られます。

〈クロス集計：居住地域別〉

	全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	
全体	1,320票 100.0%	187票 14.2%	184票 13.9%	645票 48.9%	206票 15.6%	46票 3.5%	52票 3.9%	
居住地域別	佐倉・根郷地域	420票 100.0%	60票 14.3%	46票 11.0%	220票 52.4%	65票 15.5%	13票 3.1%	16票 3.8%
	臼井・千代田地域	272票 100.0%	51票 18.8%	38票 14.0%	129票 47.4%	37票 13.6%	6票 2.2%	11票 4.0%
	志津・ユーカーリが丘地域	549票 100.0%	73票 13.3%	95票 17.3%	262票 47.7%	88票 16.0%	15票 2.7%	16票 2.9%
	和田・弥富地域	62票 100.0%	1票 1.6%	2票 3.2%	25票 40.3%	15票 24.2%	11票 17.7%	8票 12.9%
	無回答	17票 100.0%	2票 11.8%	3票 17.6%	9票 52.9%	1票 5.9%	1票 5.9%	1票 5.9%

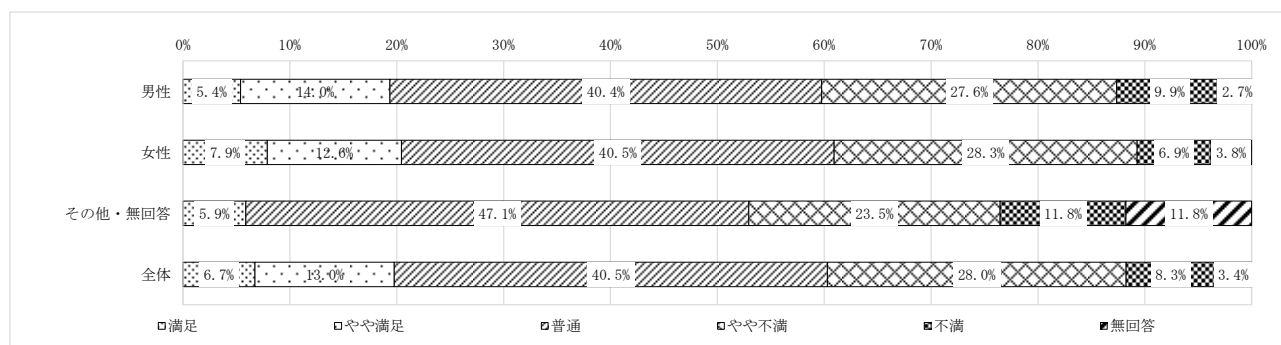


どの地域も「普通」が最も多く約4割～約5割となっていますが、佐倉・根郷地域、臼井・千代田地域、志津・ユーカーリが丘地域は満足度がやや高く、和田・弥富地域は満足度がやや低い傾向が見られます。

【C. 公園の質（樹木や施設の維持管理）】

〈クロス集計：性別〉

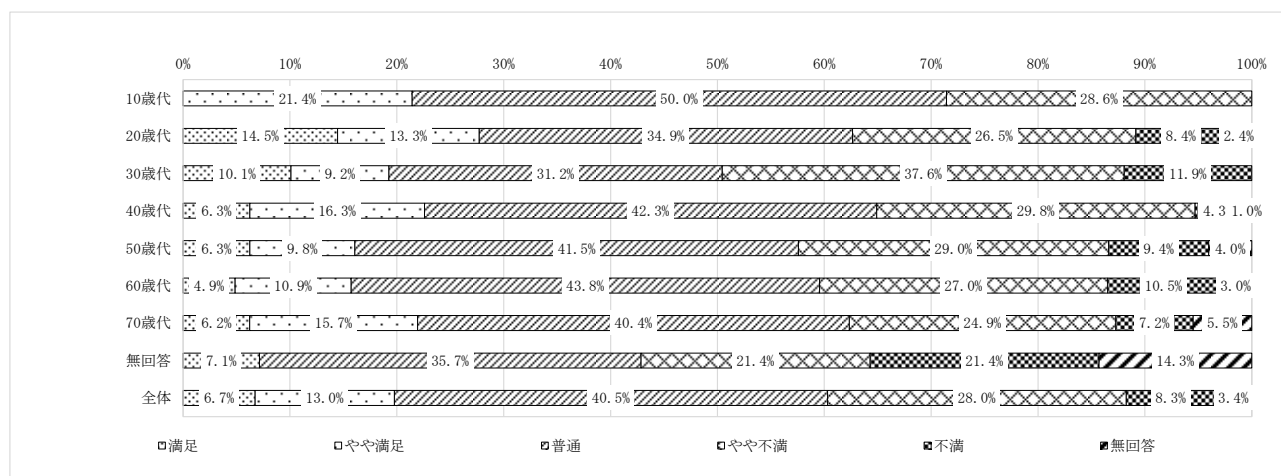
		全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		1,320票 100.0%	89票 6.7%	172票 13.0%	535票 40.5%	369票 28.0%	110票 8.3%	45票 3.4%
性別	男性	594票 100.0%	32票 5.4%	83票 14.0%	240票 40.4%	164票 27.6%	59票 9.9%	16票 2.7%
	女性	709票 100.0%	56票 7.9%	89票 12.6%	287票 40.5%	201票 28.3%	49票 6.9%	27票 3.8%
	その他	3票 100.0%	-	-	1票 33.3%	1票 33.3%	-	1票 33.3%
	無回答	14票 100.0%	1票 7.1%	-	7票 50.0%	3票 21.4%	2票 14.3%	1票 7.1%



男性では、「普通」が約4割で最も多く、次いで「やや不満」が約3割となっています。女性では、「普通」が約4割で最も多く、次いで「やや不満」が約3割となっています。

〈クロス集計：年齢別〉

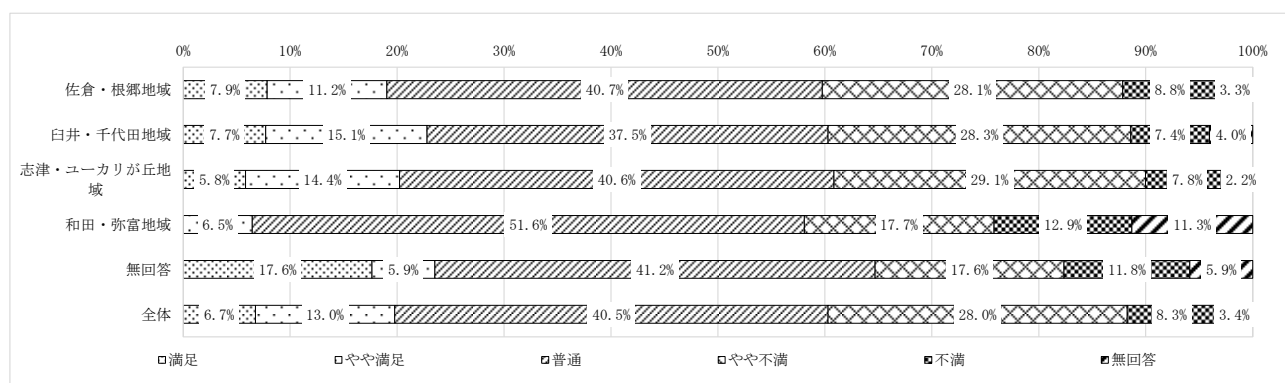
		全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		1,320票 100.0%	89票 6.7%	172票 13.0%	535票 40.5%	369票 28.0%	110票 8.3%	45票 3.4%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	-	3票 21.4%	7票 50.0%	4票 28.6%	-	-
	20歳代	83票 100.0%	12票 14.5%	11票 13.3%	29票 34.9%	22票 26.5%	7票 8.4%	2票 2.4%
	30歳代	109票 100.0%	11票 10.1%	10票 9.2%	34票 31.2%	41票 37.6%	13票 11.9%	-
	40歳代	208票 100.0%	13票 6.3%	34票 16.3%	88票 42.3%	62票 29.8%	9票 4.3%	2票 1.0%
	50歳代	224票 100.0%	14票 6.3%	22票 9.8%	93票 41.5%	65票 29.0%	21票 9.4%	9票 4.0%
	60歳代	267票 100.0%	13票 4.9%	29票 10.9%	117票 43.8%	72票 27.0%	28票 10.5%	8票 3.0%
	70歳代	401票 100.0%	25票 6.2%	63票 15.7%	162票 40.4%	100票 24.9%	29票 7.2%	22票 5.5%
	無回答	14票 100.0%	1票 7.1%	-	5票 35.7%	3票 21.4%	3票 21.4%	2票 14.3%



満足度の他の設問と比べ、全体として満足度が低い傾向が見られます。特に、10歳代、30歳代で満足度が低い傾向が見られます。

〈クロス集計：居住地域別〉

	全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	
全体	1,320票 100.0%	89票 6.7%	172票 13.0%	535票 40.5%	369票 28.0%	110票 8.3%	45票 3.4%	
居住地域別	佐倉・根郷地域	420票 100.0%	33票 7.9%	47票 11.2%	171票 40.7%	118票 28.1%	37票 8.8%	14票 3.3%
	白井・千代田地域	272票 100.0%	21票 7.7%	41票 15.1%	102票 37.5%	77票 28.3%	20票 7.4%	11票 4.0%
	志津・ユーカーリが丘地域	549票 100.0%	32票 5.8%	79票 14.4%	223票 40.6%	160票 29.1%	43票 7.8%	12票 2.2%
	和田・弥富地域	62票 100.0%	-	4票 6.5%	32票 51.6%	11票 17.7%	8票 12.9%	7票 11.3%
	無回答	17票 100.0%	3票 17.6%	1票 5.9%	7票 41.2%	3票 17.6%	2票 11.8%	1票 5.9%

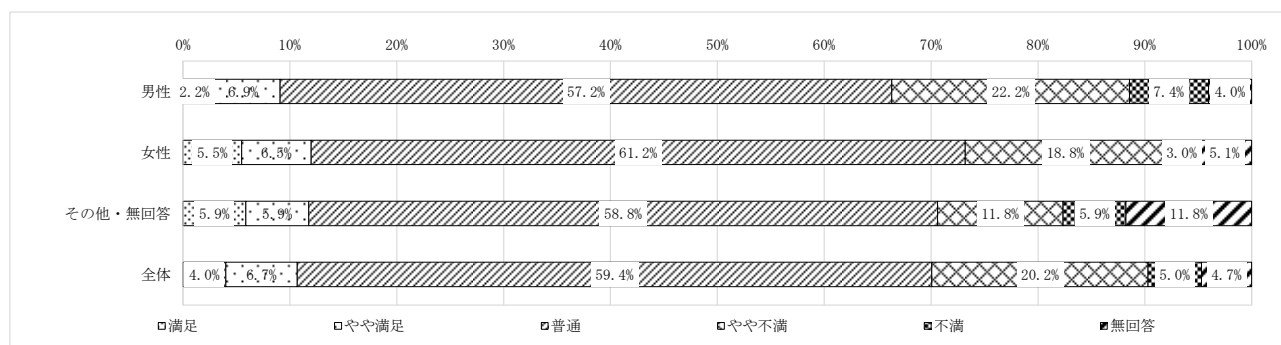


どの地域も「普通」が最も多く約4割～約5割となっており、また満足度がやや低い傾向が見られます。

【D. 公園の活用（イベント等の開催）】

〈クロス集計：性別〉

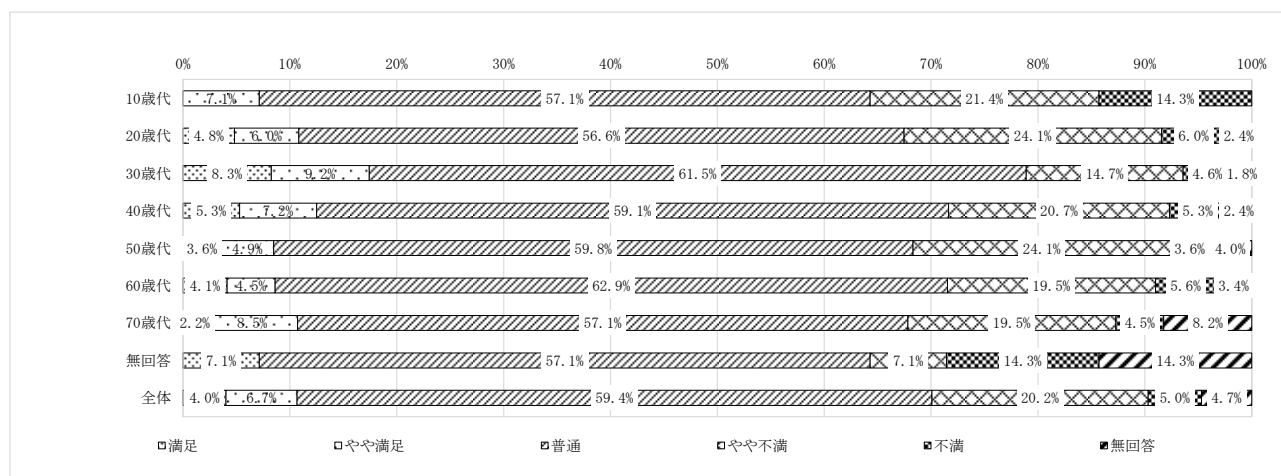
		全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		1,320票 100.0%	53票 4.0%	88票 6.7%	784票 59.4%	267票 20.2%	66票 5.0%	62票 4.7%
性別	男性	594票 100.0%	13票 2.2%	41票 6.9%	340票 57.2%	132票 22.2%	44票 7.4%	24票 4.0%
	女性	709票 100.0%	39票 5.5%	46票 6.5%	434票 61.2%	133票 18.8%	21票 3.0%	36票 5.1%
	その他	3票 100.0%	-	-	1票 33.3%	1票 33.3%	-	1票 33.3%
	無回答	14票 100.0%	1票 7.1%	1票 7.1%	9票 64.3%	1票 7.1%	1票 7.1%	1票 7.1%



男性では、「普通」が約6割で最も多く、次いで「やや不満」が約2割となっています。女性も概ね同様の傾向となっています。

〈クロス集計：年齢別〉

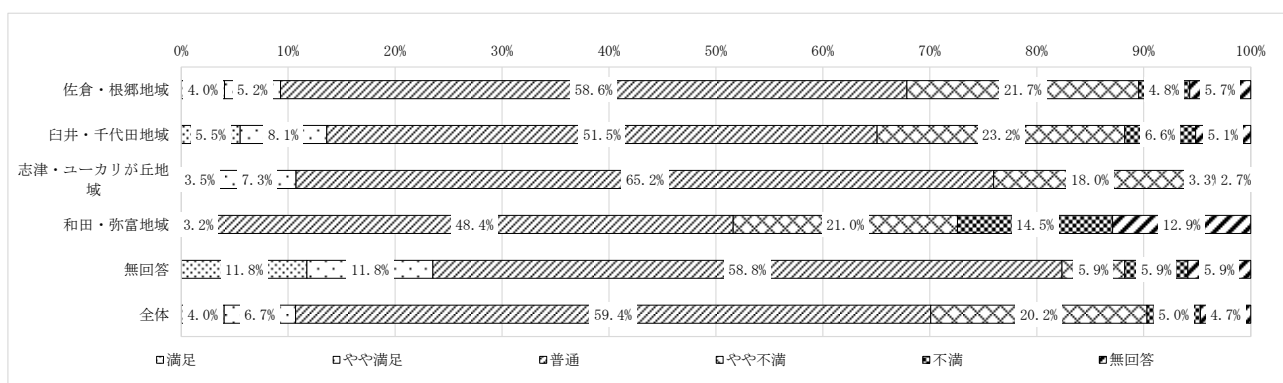
		全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
全体		1,320票 100.0%	53票 4.0%	88票 6.7%	784票 59.4%	267票 20.2%	66票 5.0%	62票 4.7%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	-	1票 7.1%	8票 57.1%	3票 21.4%	2票 14.3%	-
	20歳代	83票 100.0%	4票 4.8%	5票 6.0%	47票 56.6%	20票 24.1%	5票 6.0%	2票 2.4%
	30歳代	109票 100.0%	9票 8.3%	10票 9.2%	67票 61.5%	16票 14.7%	5票 4.6%	2票 1.8%
	40歳代	208票 100.0%	11票 5.3%	15票 7.2%	123票 59.1%	43票 20.7%	11票 5.3%	5票 2.4%
	50歳代	224票 100.0%	8票 3.6%	11票 4.9%	134票 59.8%	54票 24.1%	8票 3.6%	9票 4.0%
	60歳代	267票 100.0%	11票 4.1%	12票 4.5%	168票 62.9%	52票 19.5%	15票 5.6%	9票 3.4%
	70歳代	401票 100.0%	9票 2.2%	34票 8.5%	229票 57.1%	78票 19.5%	18票 4.5%	33票 8.2%
	無回答	14票 100.0%	1票 7.1%	-	8票 57.1%	1票 7.1%	2票 14.3%	2票 14.3%



どの年齢層でも「普通」が最も多くなっています。年齢層の違いによる明確な傾向は見られませんが、30歳代がやや満足度が高い傾向が見られます。

〈クロス集計：居住地域別〉

	全体	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答	
全体	1,320票 100.0%	53票 4.0%	88票 6.7%	784票 59.4%	267票 20.2%	66票 5.0%	62票 4.7%	
居住地域別	佐倉・根郷地域	420票 100.0%	17票 4.0%	22票 5.2%	246票 58.6%	91票 21.7%	20票 4.8%	24票 5.7%
	白井・千代田地域	272票 100.0%	15票 5.5%	22票 8.1%	140票 51.5%	63票 23.2%	18票 6.6%	14票 5.1%
	志津・ユーカーリが丘地域	549票 100.0%	19票 3.5%	40票 7.3%	358票 65.2%	99票 18.0%	18票 3.3%	15票 2.7%
	和田・弥富地域	62票 100.0%	-	2票 3.2%	30票 48.4%	13票 21.0%	9票 14.5%	8票 12.9%
	無回答	17票 100.0%	2票 11.8%	2票 11.8%	10票 58.8%	1票 5.9%	1票 5.9%	1票 5.9%
	全体	1,320票 100.0%	53票 4.0%	88票 6.7%	784票 59.4%	267票 20.2%	66票 5.0%	62票 4.7%

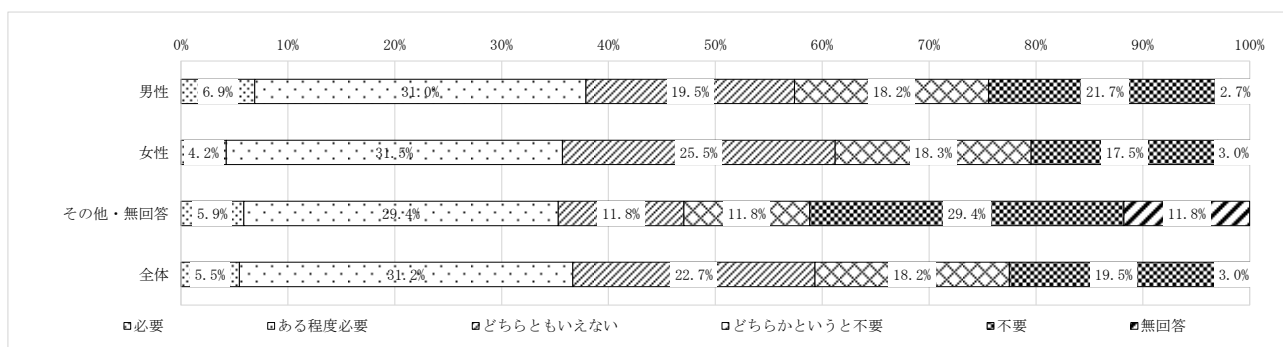


どの地域も「普通」が最も多く約5割～約6割となっていますが、満足度がやや低い傾向が見られます。

【E. 公園の活用（飲食店等の設置）】

〈クロス集計：性別〉

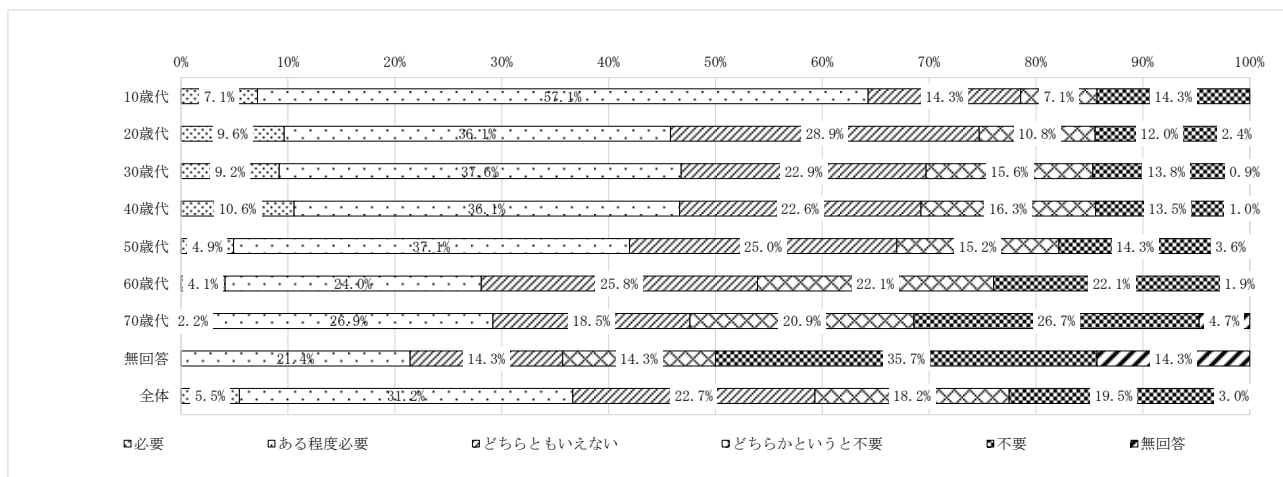
	全体	必要	ある程度必要	どちらともいえない	どちらかという と不要	不要	無回答	
全体	1,320票 100.0%	72票 5.5%	412票 31.2%	299票 22.7%	240票 18.2%	258票 19.5%	39票 3.0%	
性別	男性	594票 100.0%	41票 6.9%	184票 31.0%	116票 19.5%	108票 18.2%	129票 21.7%	16票 2.7%
	女性	709票 100.0%	30票 4.2%	223票 31.5%	181票 25.5%	130票 18.3%	124票 17.5%	21票 3.0%
	その他	3票 100.0%	1票 33.3%	-	-	-	1票 33.3%	1票 33.3%
	無回答	14票 100.0%	-	5票 35.7%	2票 14.3%	2票 14.3%	4票 28.6%	1票 7.1%



男性では、「ある程度必要」が約3割で最も多く、次いで「不要」「どちらともいえない」「どちらかという
と不要」が約2割となっています。女性では、「ある程度必要」「どちらともいえない」が約3割で多く、次いで「どちらかという
と不要」「不要」が約2割となっています。

〈クロス集計：年齢別〉

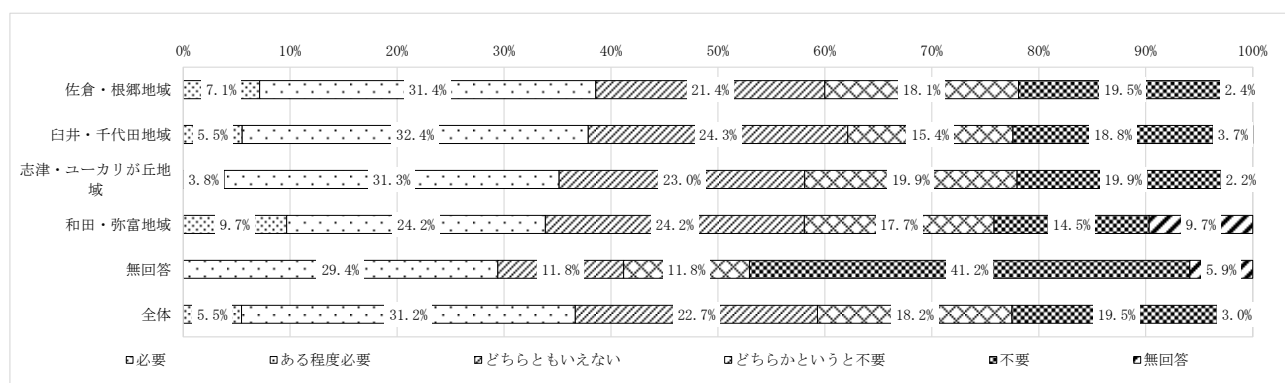
		全体	必要	ある程度必要	どちらともいえない	どちらかという と不要	不要	無回答
全体		1,320票 100.0%	72票 5.5%	412票 31.2%	299票 22.7%	240票 18.2%	258票 19.5%	39票 3.0%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	1票 7.1%	8票 57.1%	2票 14.3%	1票 7.1%	2票 14.3%	-
	20歳代	83票 100.0%	8票 9.6%	30票 36.1%	24票 28.9%	9票 10.8%	10票 12.0%	2票 2.4%
	30歳代	109票 100.0%	10票 9.2%	41票 37.6%	25票 22.9%	17票 15.6%	15票 13.8%	1票 0.9%
	40歳代	208票 100.0%	22票 10.6%	75票 36.1%	47票 22.6%	34票 16.3%	28票 13.5%	2票 1.0%
	50歳代	224票 100.0%	11票 4.9%	83票 37.1%	56票 25.0%	34票 15.2%	32票 14.3%	8票 3.6%
	60歳代	267票 100.0%	11票 4.1%	64票 24.0%	69票 25.8%	59票 22.1%	59票 22.1%	5票 1.9%
	70歳代	401票 100.0%	9票 2.2%	108票 26.9%	74票 18.5%	84票 20.9%	107票 26.7%	19票 4.7%
	無回答	14票 100.0%	-	3票 21.4%	2票 14.3%	2票 14.3%	5票 35.7%	2票 14.3%



年齢層が低いほど、必要度が高い傾向が見られます。

〈クロス集計：居住地域別〉

	全体	必要	ある程度必要	どちらともいえない	どちらかという と不要	不要	無回答	
全体	1,320票 100.0%	72票 5.5%	412票 31.2%	299票 22.7%	240票 18.2%	258票 19.5%	39票 3.0%	
居住地域別	佐倉・根郷地域	420票 100.0%	30票 7.1%	132票 31.4%	90票 21.4%	76票 18.1%	82票 19.5%	10票 2.4%
	臼井・千代田地域	272票 100.0%	15票 5.5%	88票 32.4%	66票 24.3%	42票 15.4%	51票 18.8%	10票 3.7%
	志津・ユーカリが丘地域	549票 100.0%	21票 3.8%	172票 31.3%	126票 23.0%	109票 19.9%	109票 19.9%	12票 2.2%
	和田・弥富地域	62票 100.0%	6票 9.7%	15票 24.2%	15票 24.2%	11票 17.7%	9票 14.5%	6票 9.7%
	無回答	17票 100.0%	-	5票 29.4%	2票 11.8%	2票 11.8%	7票 41.2%	1票 5.9%
	全体	1,320票 100.0%	72票 5.5%	412票 31.2%	299票 22.7%	240票 18.2%	258票 19.5%	39票 3.0%

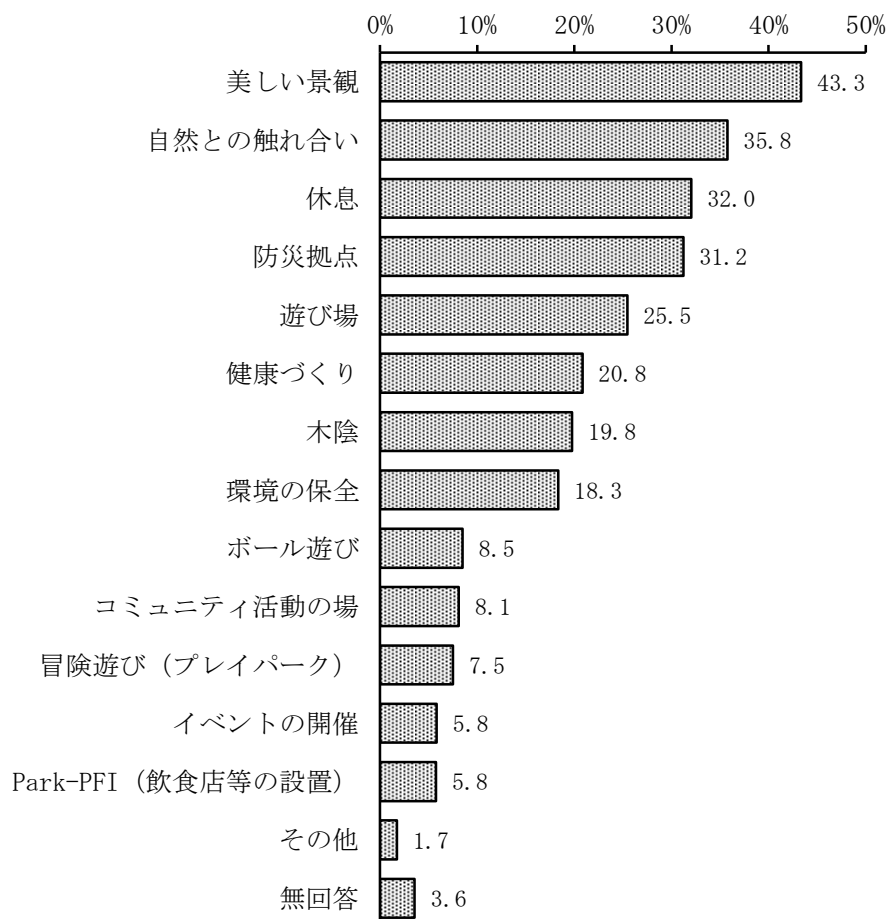


佐倉・根郷地域、臼井・千代田地域、志津・ユーカリが丘地域では、「ある程度必要」がやや多く約3割、次いで「どちらともいえない」「どちらかという
と不要」「不要」が約2割となっています。
和田・弥富地域では、「不要」が多く約4割、次いで「ある程度必要」が約3割となっています。

問 22. 公園に特に求める機能

あなたが公園に特に求める機能は何ですか。(あてはまる番号3つまでに○)

総数=1,320 (複数回答)

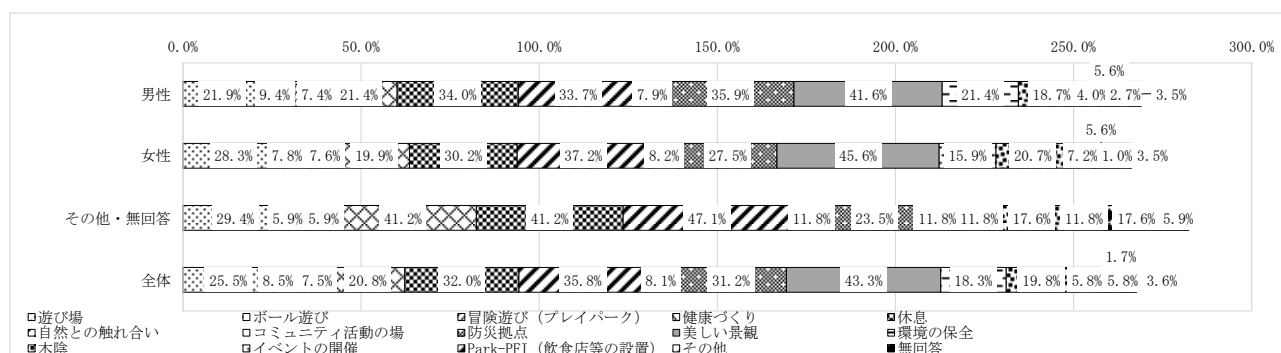


「美しい景観」が43.3%で最も多く、「自然との触れ合い」が35.8%、「休息」が32.0%、「防災拠点」が31.2%で続きます。

「その他」は、ペットと利用できる施設 (ドッグラン等)、トイレなどの回答が多く見られたほか、駐車場の完備、冷却ミスト、ボールをぶつける壁、キャンプ場などの回答がありました。

〈クロス集計：性別〉

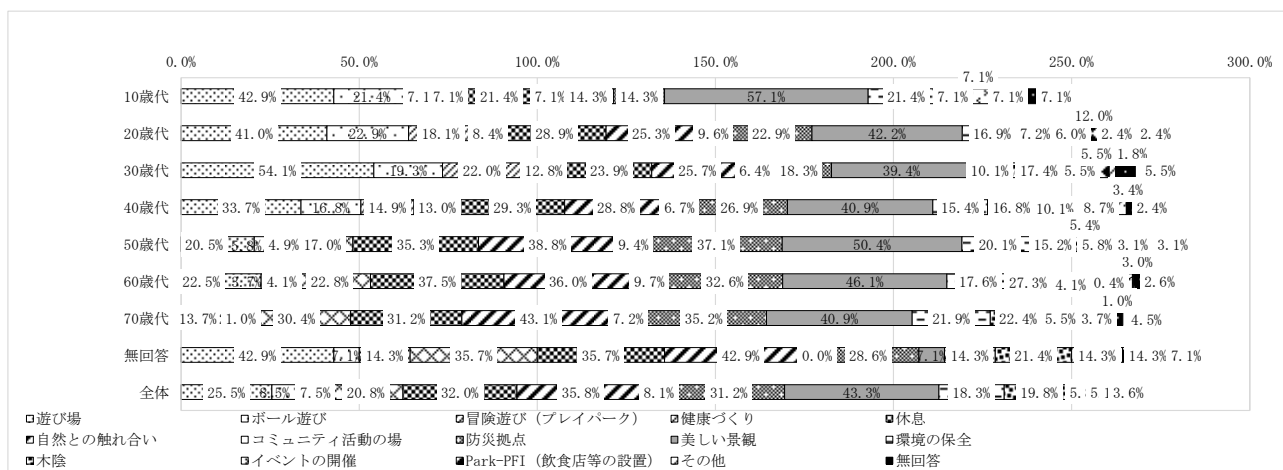
	全体	遊び場	ボール遊び	冒険遊び(プレイパーク)	健康づくり	休息	自然との触れ合い	コミュニティ活動の場	防災拠点	美しい景観	環境の保全	木陰	イベントの開催	Park-PFI(飲食店等の設置)	その他	無回答	
全体	1,320票 100.0%	336票 25.5%	112票 8.5%	99票 7.5%	275票 20.8%	423票 32.0%	472票 35.8%	107票 8.1%	412票 31.2%	572票 43.3%	242票 18.3%	261票 19.8%	77票 5.8%	76票 5.8%	23票 1.7%	47票 3.6%	
性別	男性	594票 100.0%	130票 21.9%	56票 9.4%	44票 7.4%	127票 21.4%	202票 33.7%	47票 7.9%	213票 35.9%	247票 41.6%	127票 21.4%	111票 18.7%	24票 4.0%	33票 5.6%	16票 2.7%	21票 3.5%	
	女性	709票 100.0%	201票 28.3%	55票 7.8%	54票 7.6%	141票 19.9%	214票 30.2%	264票 37.2%	58票 8.2%	195票 27.5%	323票 45.6%	113票 15.9%	147票 20.7%	51票 7.2%	40票 5.6%	7票 1.0%	25票 3.5%
	その他	3票 100.0%	1票 33.3%	1票 33.3%	-	-	-	66.7%	1票 33.3%	33.3%	33.3%	-	-	-	33.3%	-	-
	無回答	14票 100.0%	4票 28.6%	-	1票 7.1%	7票 50.0%	7票 50.0%	6票 42.9%	1票 7.1%	3票 21.4%	1票 7.1%	2票 14.3%	3票 21.4%	2票 14.3%	2票 14.3%	-	1票 7.1%



男性では、「美しい景観」「自然との触れ合い」が約4割で多く、次いで「休息」「防災拠点」が約3割となっています。女性では、「美しい景観」が約5割で最も多く、次いで「自然との触れ合い」が約4割、「休息」「遊び場」「防災拠点」が約3割となっています。

〈クロス集計：年齢別〉

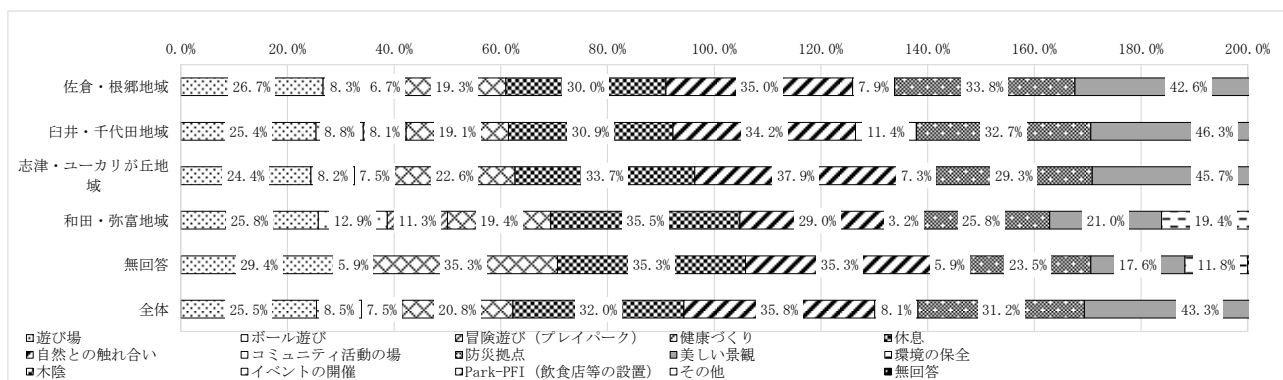
	全体	遊び場	ボール遊び	冒険遊び(プレイパーク)	健康づくり	休息	自然との触れ合い	コミュニティ活動の場	防災拠点	美しい景観	環境の保全	木陰	イベントの開催	Park-PFI (飲食店等の設置)	その他	無回答	
全体	1,320票 100.0%	336票 25.5%	112票 8.5%	99票 7.5%	275票 20.8%	423票 32.0%	472票 35.8%	107票 8.1%	412票 31.2%	572票 43.3%	242票 18.3%	261票 19.8%	77票 5.8%	76票 5.8%	23票 1.7%	47票 3.6%	
年齢別	10歳代	14票 100.0%	6票 42.9%	3票 21.4%	1票 7.1%	1票 7.1%	3票 21.4%	1票 7.1%	2票 14.3%	8票 57.1%	3票 21.4%	1票 7.1%	1票 7.1%	1票 7.1%	-	1票 7.1%	
	20歳代	83票 100.0%	34票 41.0%	19票 22.9%	15票 18.1%	7票 8.4%	24票 28.9%	21票 25.3%	8票 9.6%	19票 22.9%	35票 42.2%	14票 16.9%	6票 7.2%	5票 6.0%	10票 12.0%	2票 2.4%	2票 2.4%
	30歳代	109票 100.0%	59票 54.1%	21票 19.3%	24票 22.0%	14票 12.8%	26票 23.9%	28票 25.7%	7票 6.4%	20票 18.3%	43票 39.4%	11票 10.1%	19票 17.4%	6票 5.5%	6票 5.5%	2票 1.8%	6票 5.5%
	40歳代	208票 100.0%	70票 33.7%	35票 16.8%	31票 14.9%	27票 13.0%	61票 29.3%	24票 11.5%	8票 3.8%	19票 9.1%	56票 26.9%	32票 15.4%	35票 16.8%	21票 10.1%	18票 8.7%	7票 3.4%	5票 2.4%
	50歳代	224票 100.0%	46票 20.5%	13票 5.8%	11票 4.9%	38票 17.0%	79票 35.3%	87票 38.8%	21票 9.4%	83票 37.1%	113票 50.4%	45票 20.1%	34票 15.2%	12票 5.4%	13票 5.8%	7票 3.1%	7票 3.1%
	60歳代	267票 100.0%	60票 22.5%	10票 3.7%	11票 4.1%	61票 22.8%	100票 37.5%	96票 36.0%	26票 9.7%	87票 32.6%	123票 46.1%	47票 17.6%	73票 27.3%	8票 3.0%	11票 4.1%	1票 0.4%	7票 2.6%
	70歳代	401票 100.0%	55票 13.7%	10票 2.5%	4票 1.0%	122票 30.4%	125票 31.2%	173票 43.1%	29票 7.2%	141票 35.2%	164票 40.9%	88票 21.9%	90票 22.4%	22票 5.5%	15票 3.7%	4票 1.0%	18票 4.5%
	無回答	14票 100.0%	6票 42.9%	1票 7.1%	2票 14.3%	5票 35.7%	5票 35.7%	6票 42.9%	-	4票 28.6%	1票 7.1%	2票 14.3%	3票 21.4%	2票 14.3%	-	-	1票 7.1%



どの年齢層でも「美しい景観」が多くなっています。年齢層が低いとやや「遊び場」が多く、年齢層が高いとやや「自然との触れ合い」「防災拠点」「休息」「健康づくり」「木陰」などが多い傾向が見られます。

〈クロス集計：居住地域別〉

	全体	遊び場	ボール遊び	冒険遊び(プレイパーク)	健康づくり	休息	自然との触れ合い	コミュニティ活動の場	防災拠点	美しい景観	環境の保全	木陰	イベントの開催	Park-PFI(飲食店等の設置)	その他	無回答	
全体	1,320票 100.0%	336票 25.5%	112票 8.5%	99票 7.5%	275票 20.8%	423票 32.0%	472票 35.8%	107票 8.1%	412票 31.2%	572票 43.3%	242票 18.3%	261票 19.8%	77票 5.8%	76票 5.8%	23票 1.7%	47票 3.6%	
居住地域別	佐倉・根郷地域	420票 100.0%	112票 26.7%	35票 8.3%	28票 6.7%	81票 19.3%	126票 30.0%	147票 35.0%	33票 7.9%	142票 33.8%	179票 42.6%	94票 22.4%	79票 18.8%	22票 5.2%	29票 6.9%	5票 1.2%	11票 2.6%
	臼井・千代田地域	272票 100.0%	69票 25.4%	24票 8.8%	22票 8.1%	52票 19.1%	84票 30.9%	93票 34.2%	31票 11.4%	89票 32.7%	126票 46.3%	48票 17.6%	50票 18.4%	16票 5.9%	13票 4.8%	7票 2.6%	10票 3.7%
	志津・ユーカリが丘地域	549票 100.0%	134票 24.4%	45票 8.2%	41票 7.5%	124票 22.6%	185票 33.7%	208票 37.9%	40票 7.3%	161票 29.3%	251票 45.7%	86票 15.7%	120票 21.9%	34票 6.2%	28票 5.1%	9票 1.6%	17票 3.1%
	和田・弥富地域	62票 100.0%	16票 25.8%	8票 12.9%	7票 11.3%	12票 19.4%	22票 35.5%	18票 29.0%	2票 3.2%	16票 25.8%	13票 21.0%	12票 19.4%	9票 14.5%	2票 3.2%	4票 6.5%	-	8票 12.9%
	無回答	17票 100.0%	5票 29.4%	-	1票 5.9%	6票 35.3%	6票 35.3%	6票 35.3%	1票 5.9%	4票 23.5%	3票 17.6%	2票 11.8%	3票 17.6%	3票 17.6%	2票 11.8%	2票 11.8%	1票 5.9%



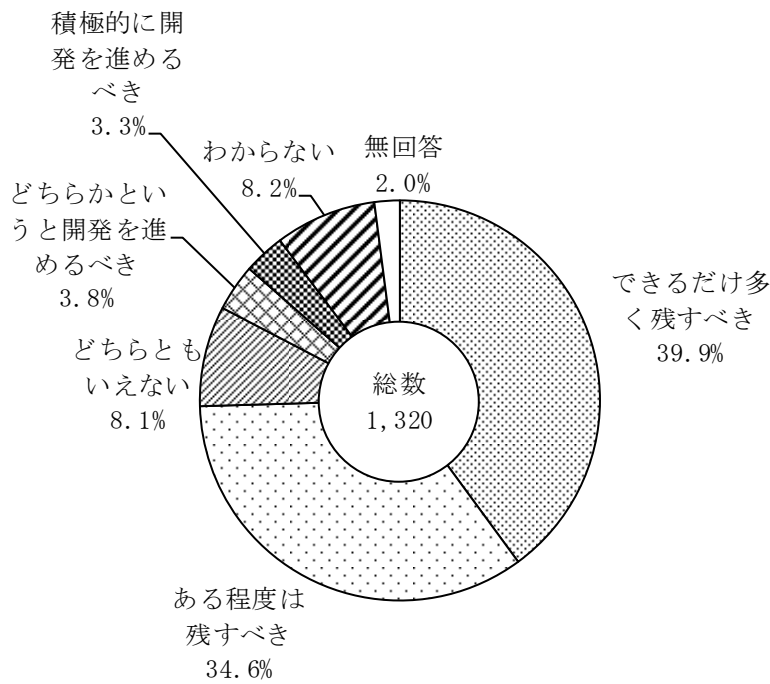
佐倉・根郷地域、臼井・千代田地域、志津・ユーカリが丘地域では、「美しい景観」が最も多く約4割～約5割、次いで「自然との触れ合い」が多く約3割～約4割、「防災拠点」「休息」が約3割などとなっています。

和田・弥富地域では、「休息」が最も多く約4割、次いで「自然との触れ合い」「遊び場」「防災拠点」が約3割となっています。

(6) 佐倉市の農地について

問 23. 佐倉市内の農地の保全と開発について

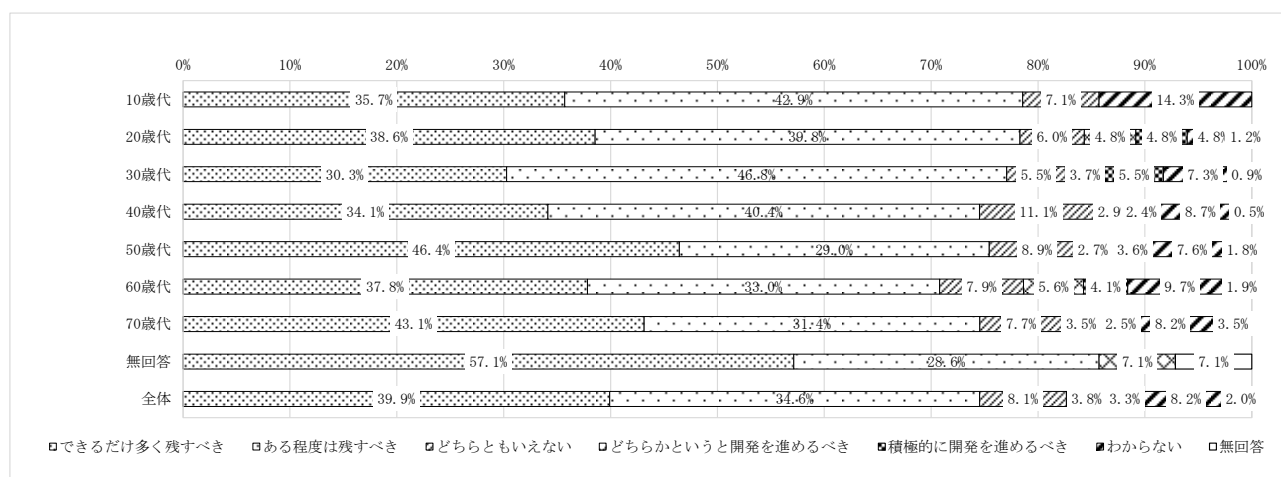
あなたは、佐倉市内の農地の保全と開発について、どう思いますか。(あてはまる番号1
2に○)



「できるだけ多く残すべき」が 39.9%で最も多く、「ある程度は残すべき」が 34.6%、「わからない」が 8.2%、「どちらともいえない」が 8.1%で続きます。

〈クロス集計：年齢別〉

	全体	できるだけ多く残すべき	ある程度は残すべき	どちらともいえない	どちらかという開発を進めるべき	積極的に開発を進めるべき	わからない	無回答
全体	1,320票 100.0%	527票 39.9%	457票 34.6%	107票 8.1%	50票 3.8%	44票 3.3%	108票 8.2%	27票 2.0%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	5票 35.7%	6票 42.9%	1票 7.1%	-	2票 14.3%	-
	20歳代	83票 100.0%	32票 38.6%	33票 39.8%	5票 6.0%	4票 4.8%	4票 4.8%	1票 1.2%
	30歳代	109票 100.0%	33票 30.3%	51票 46.8%	6票 5.5%	4票 3.7%	6票 5.5%	8票 7.3%
	40歳代	208票 100.0%	71票 34.1%	84票 40.4%	23票 11.1%	6票 2.9%	5票 2.4%	18票 8.7%
	50歳代	224票 100.0%	104票 46.4%	65票 29.0%	20票 8.9%	6票 2.7%	8票 3.6%	17票 7.6%
	60歳代	267票 100.0%	101票 37.8%	88票 33.0%	21票 7.9%	15票 5.6%	11票 4.1%	26票 9.7%
	70歳代	401票 100.0%	173票 43.1%	126票 31.4%	31票 7.7%	14票 3.5%	10票 2.5%	33票 8.2%
	無回答	14票 100.0%	8票 57.1%	4票 28.6%	-	1票 7.1%	-	-

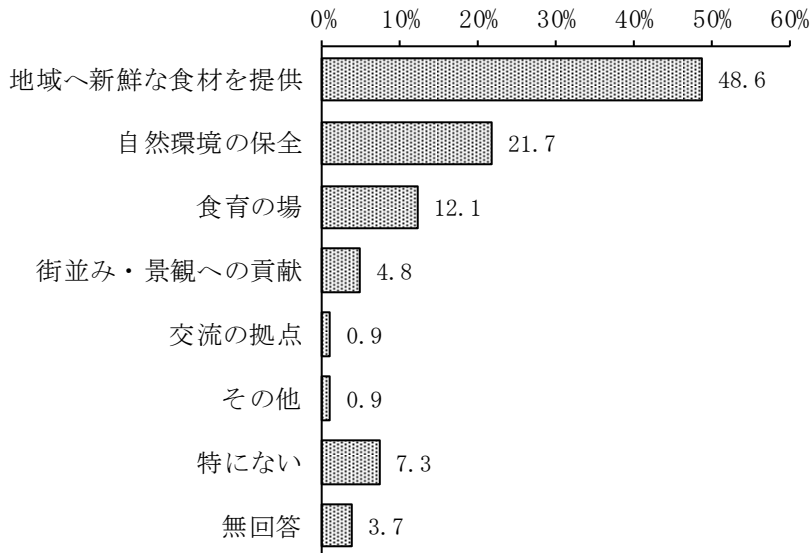


年齢層が高いと「できるだけ多く残すべき」が多く、年齢層が低いと「ある程度は残すべき」が多い傾向が見られます。

問 24. 農地に期待すること

あなたが農地に期待することは何ですか。(あてはまる番号1つに○)

総数=1,320

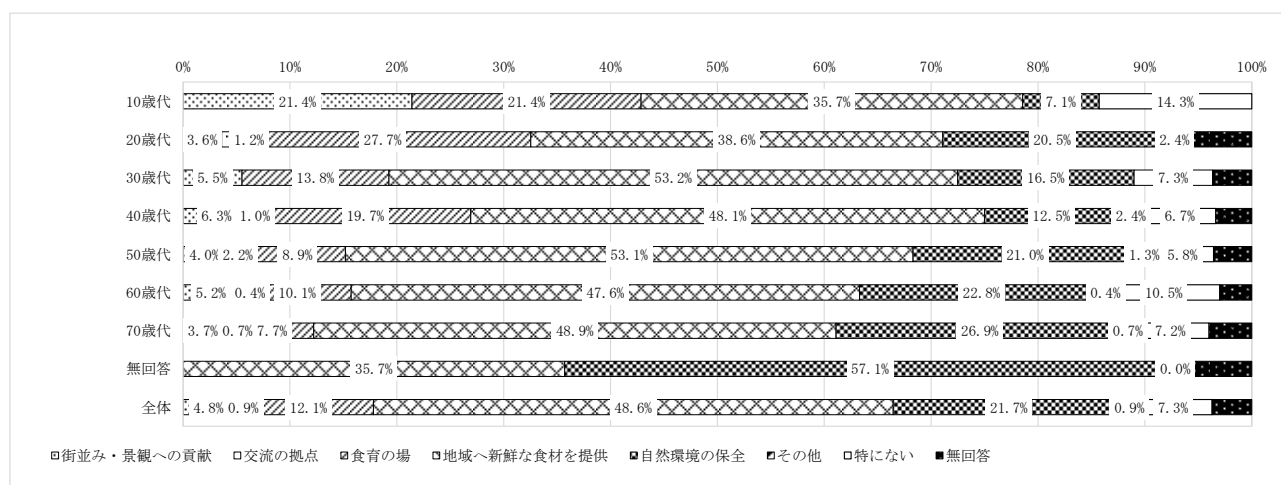


「地域へ新鮮な食材を提供」が 48.6%で最も多く、「自然環境の保全」が 21.7%、「食育の場」が 12.1%、「街並み・景観への貢献」が 4.8%で続きます。

「その他」は、食料の確保・保全（食糧安全保障）、遊休農地の積極的な開発、JA の活性化などの回答がありました。

〈クロス集計：年齢別〉

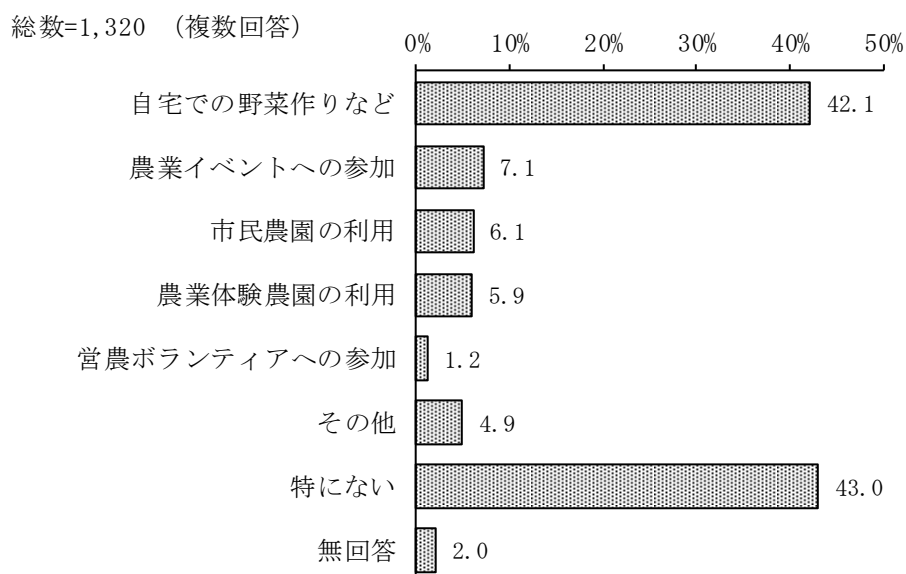
	全体	街並み・景観への 貢献	交流の 拠点	食育の 場	地域へ新鮮な 食材を 提供	自然環境の 保全	その他	特 に な い	無 回 答
全体	1,320票 100.0%	63票 4.8%	12票 0.9%	160票 12.1%	642票 48.6%	286票 21.7%	12票 0.9%	96票 7.3%	49票 3.7%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	3票 21.4%	-	3票 21.4%	5票 35.7%	1票 7.1%	2票 14.3%	-
	20歳代	83票 100.0%	3票 3.6%	1票 1.2%	23票 27.7%	32票 38.6%	17票 20.5%	2票 2.4%	5票 6.0%
	30歳代	109票 100.0%	6票 5.5%	-	15票 13.8%	58票 53.2%	18票 16.5%	-	8票 7.3%
	40歳代	208票 100.0%	13票 6.3%	2票 1.0%	41票 19.7%	100票 48.1%	26票 12.5%	5票 2.4%	14票 6.7%
	50歳代	224票 100.0%	9票 4.0%	5票 2.2%	20票 8.9%	119票 53.1%	47票 21.0%	3票 1.3%	13票 5.8%
	60歳代	267票 100.0%	14票 5.2%	1票 0.4%	27票 10.1%	127票 47.6%	61票 22.8%	1票 0.4%	28票 10.5%
	70歳代	401票 100.0%	15票 3.7%	3票 0.7%	31票 7.7%	196票 48.9%	108票 26.9%	3票 0.7%	29票 7.2%
	無回答	14票 100.0%	-	-	-	5票 35.7%	8票 57.1%	-	-



年齢層が高いとやや「地域へ新鮮な食材を提供」「自然環境の保全」が多く、年齢層が低いと「食育の場」が多い傾向が見られます。

問 25. 農とのふれあい経験

あなたは、農とどのようなふれあい経験がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

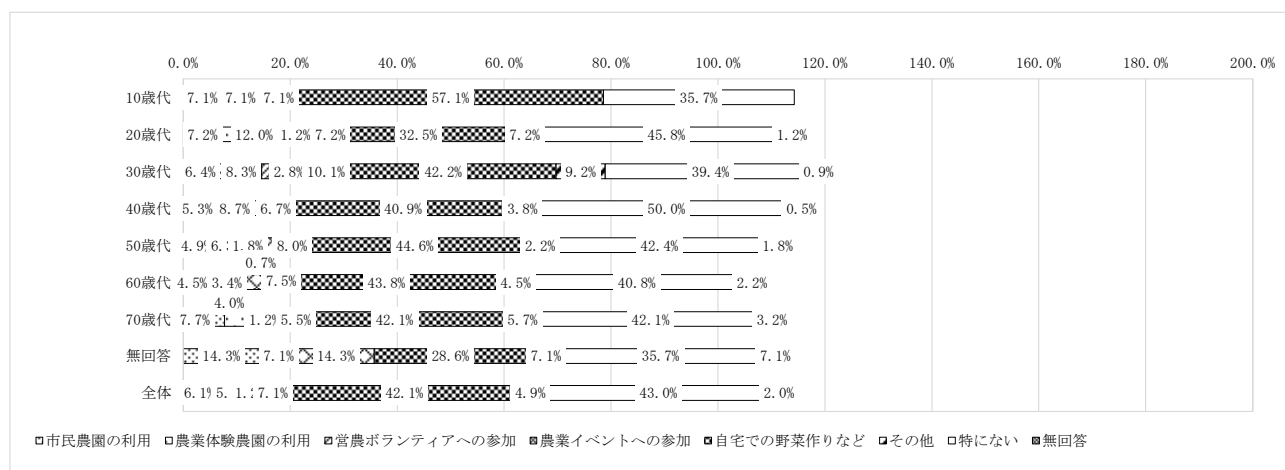


「自宅での野菜作りなど」が42.1%で最も多く、「農業イベントへの参加」が7.1%、「市民農園の利用」が6.1%、「農業体験農園の利用」が5.9%で続きます。

「その他」は、自身が農家、実家や親戚や知り合いの農家の手伝い、貸農園・借地での家庭菜園といった回答が多く見られたほか、直売所などで地元農産物購入、学校行事、イチゴハウスで就労などの回答がありました。

〈クロス集計：年齢別〉

	全体	市民農園の利用	農業体験農園の利用	営農ボランティアへの参加	農業イベントへの参加	自宅での野菜作りなど	その他	特にない	無回答	
全体	1,320票 100.0%	80票 6.1%	78票 5.9%	16票 1.2%	94票 7.1%	556票 42.1%	65票 4.9%	568票 43.0%	27票 2.0%	
年齢別	10歳代	14票 100.0%	-	1票 7.1%	1票 7.1%	1票 7.1%	8票 57.1%	-	5票 35.7%	-
	20歳代	83票 100.0%	6票 7.2%	10票 12.0%	1票 1.2%	6票 7.2%	27票 32.5%	6票 7.2%	38票 45.8%	1票 1.2%
	30歳代	109票 100.0%	7票 6.4%	9票 8.3%	3票 2.8%	11票 10.1%	46票 42.2%	10票 9.2%	43票 39.4%	1票 0.9%
	40歳代	208票 100.0%	11票 5.3%	18票 8.7%	-	14票 6.7%	85票 40.9%	8票 3.8%	104票 50.0%	1票 0.5%
	50歳代	224票 100.0%	11票 4.9%	14票 6.3%	4票 1.8%	18票 8.0%	100票 44.6%	5票 2.2%	95票 42.4%	4票 1.8%
	60歳代	267票 100.0%	12票 4.5%	9票 3.4%	2票 0.7%	20票 7.5%	117票 43.8%	12票 4.5%	109票 40.8%	6票 2.2%
	70歳代	401票 100.0%	31票 7.7%	16票 4.0%	5票 1.2%	22票 5.5%	169票 42.1%	23票 5.7%	169票 42.1%	13票 3.2%
	無回答	14票 100.0%	2票 14.3%	1票 7.1%	-	2票 14.3%	4票 28.6%	1票 7.1%	5票 35.7%	1票 7.1%

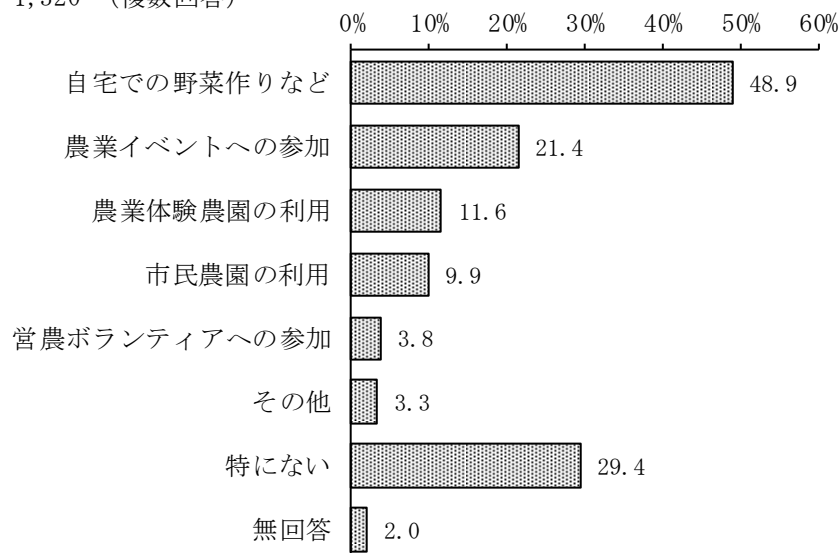


どの年齢層も「自宅での野菜作りなど」「特にない」が多く、年齢層の違いによる明確な傾向は見られません。

問 26. 今後、農との関り方

あなたは、今後どのようなかたちで農と関りたいと思いますか。(あてはまる番号3つま
でに○)

総数=1,320 (複数回答)

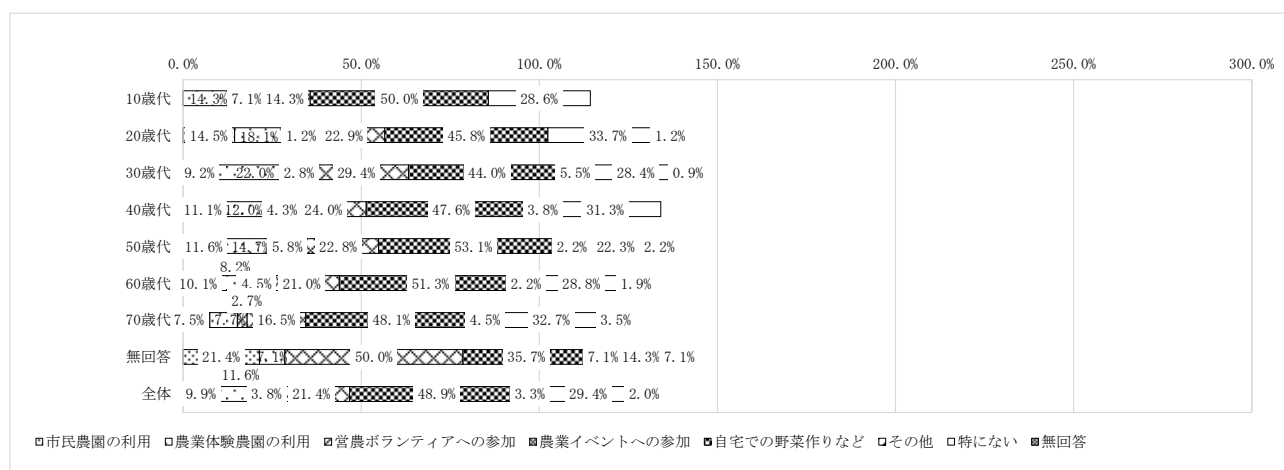


「自宅での野菜作りなど」が48.9%で最も多く、「農業イベントへの参加」が21.4%、「農業体験農園の利用」が11.6%、「市民農園の利用」が9.9%で続きます。

「その他」は、自身が農家、実家や親戚や知り合いの農家の手伝い、貸農園・借地での家庭菜園をやりたい・続けたいといった回答が多く見られたほか、直売所・道の駅などで地元農産物購入、耕作放棄地の再生、活用、ハーブガーデンの開発などの回答がありました。

〈クロス集計：年齢別〉

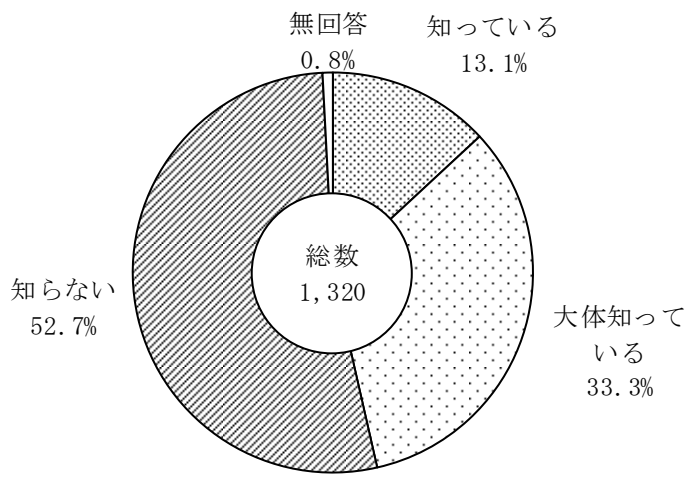
	全体	市民農園の利用	農業体験農園の利用	営農ボランティアへの参加	農業イベントへの参加	自宅での野菜作りなど	その他	特にない	無回答
全体	1,320票 100.0%	131票 9.9%	153票 11.6%	50票 3.8%	283票 21.4%	646票 48.9%	44票 3.3%	388票 29.4%	27票 2.0%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	-	2票 14.3%	1票 7.1%	2票 14.3%	7票 50.0%	4票 28.6%	-
	20歳代	83票 100.0%	12票 14.5%	15票 18.1%	1票 1.2%	19票 22.9%	38票 45.8%	28票 33.7%	1票 1.2%
	30歳代	109票 100.0%	10票 9.2%	24票 22.0%	3票 2.8%	32票 29.4%	48票 44.0%	6票 5.5%	31票 28.4%
	40歳代	208票 100.0%	23票 11.1%	25票 12.0%	9票 4.3%	50票 24.0%	99票 47.6%	8票 3.8%	65票 31.3%
	50歳代	224票 100.0%	26票 11.6%	33票 14.7%	13票 5.8%	51票 22.8%	119票 53.1%	5票 2.2%	50票 22.3%
	60歳代	267票 100.0%	27票 10.1%	22票 8.2%	12票 4.5%	56票 21.0%	137票 51.3%	6票 2.2%	77票 28.8%
	70歳代	401票 100.0%	30票 7.5%	31票 7.7%	11票 2.7%	66票 16.5%	193票 48.1%	18票 4.5%	131票 32.7%
	無回答	14票 100.0%	3票 21.4%	1票 7.1%	-	7票 50.0%	5票 35.7%	1票 7.1%	2票 14.3%



どの年齢層も「自宅での野菜作りなど」「特にない」が多く、次いで「農業イベントへの参加」が多くなっています。年齢層が低いとやや「農業体験農園の利用」が多い傾向が見られます。

(7) 生物多様性について
問 27. 生物多様性の認知

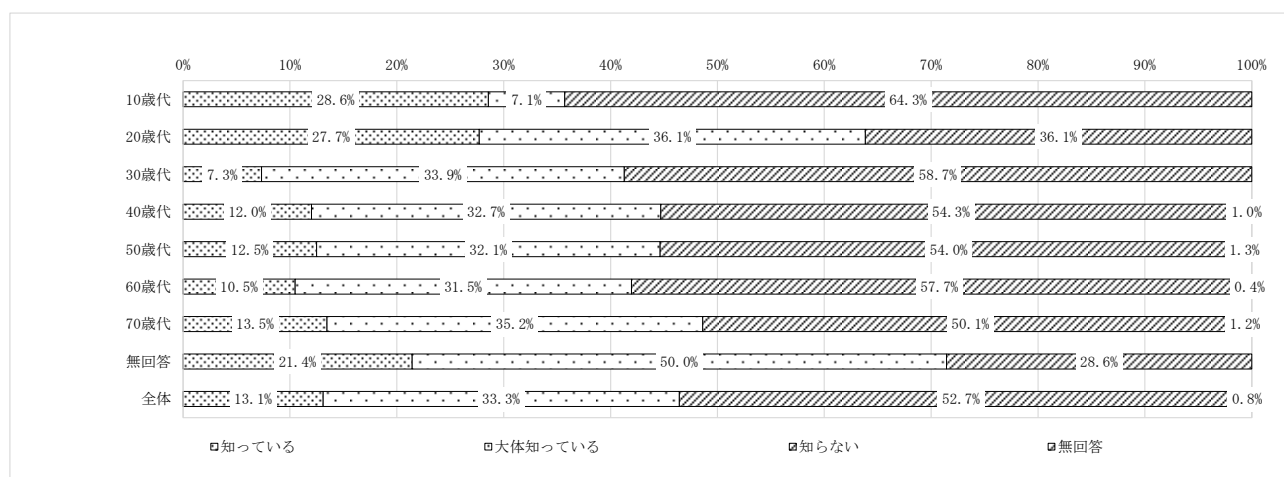
あなたは、生物多様性について知っていますか。(あてはまる番号1つに○)



「知らない」が 52.7%で最も多く、「大体知っている」が 33.3%、「知っている」が 13.1%で続きます。

〈クロス集計：年齢別〉

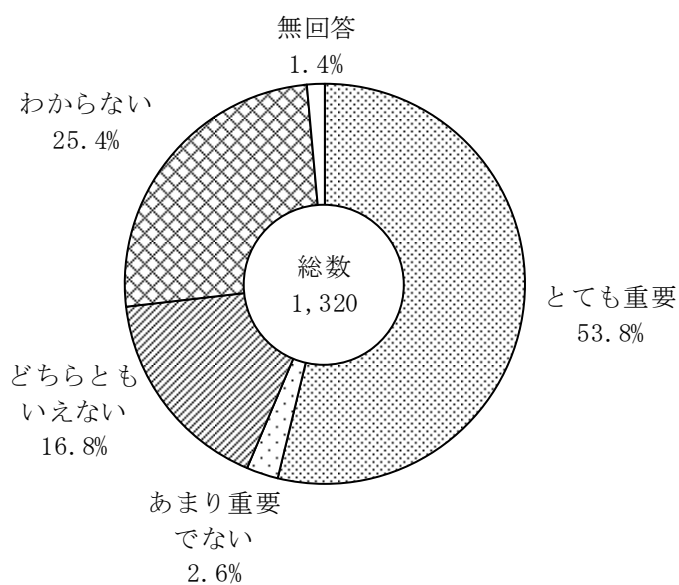
		全体	知っている	大体知っている	知らない	無回答
全体		1,320票 100.0%	173票 13.1%	440票 33.3%	696票 52.7%	11票 0.8%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	4票 28.6%	1票 7.1%	9票 64.3%	-
	20歳代	83票 100.0%	23票 27.7%	30票 36.1%	30票 36.1%	-
	30歳代	109票 100.0%	8票 7.3%	37票 33.9%	64票 58.7%	-
	40歳代	208票 100.0%	25票 12.0%	68票 32.7%	113票 54.3%	2票 1.0%
	50歳代	224票 100.0%	28票 12.5%	72票 32.1%	121票 54.0%	3票 1.3%
	60歳代	267票 100.0%	28票 10.5%	84票 31.5%	154票 57.7%	1票 0.4%
	70歳代	401票 100.0%	54票 13.5%	141票 35.2%	201票 50.1%	5票 1.2%
	無回答	14票 100.0%	3票 21.4%	7票 50.0%	4票 28.6%	-



どの年齢層も「知らない」が多くなっています。年齢層が高いとやや「大体知っている」が多く、年齢層が低いとやや「知っている」が多い傾向が見られます。

問 28. 生物多様性は、緑のまちづくりにとって重要だと思うか

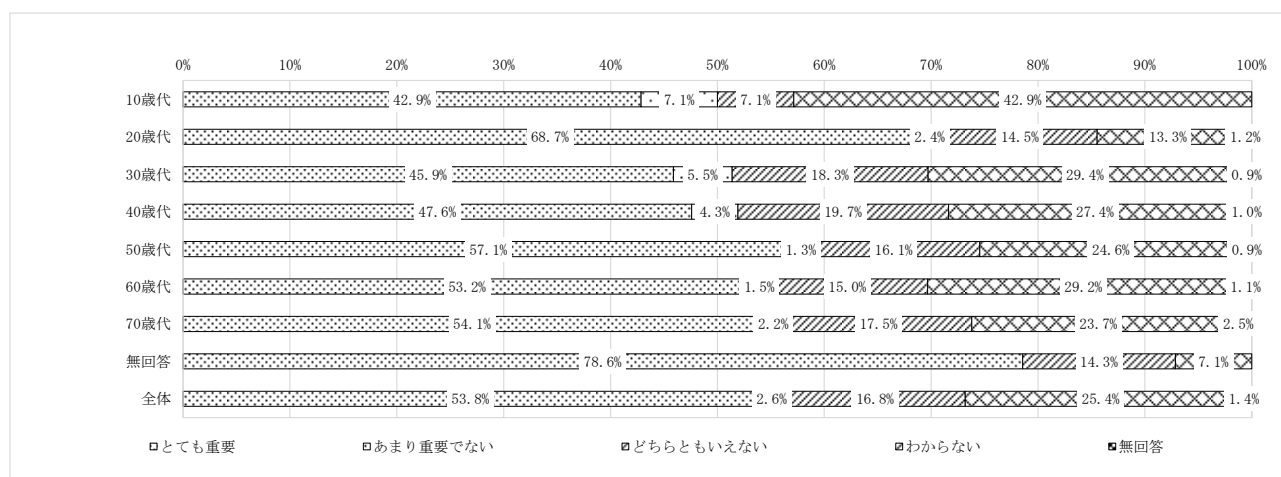
生物多様性は、緑のまちづくりにとって重要だと思いますか。(あてはまる番号1つに○)



「とても重要」が 53.8%で最も多く、「わからない」が 25.4%、「どちらともいえない」が 16.8%、「あまり重要でない」が 2.6%で続きます。

〈クロス集計：年齢別〉

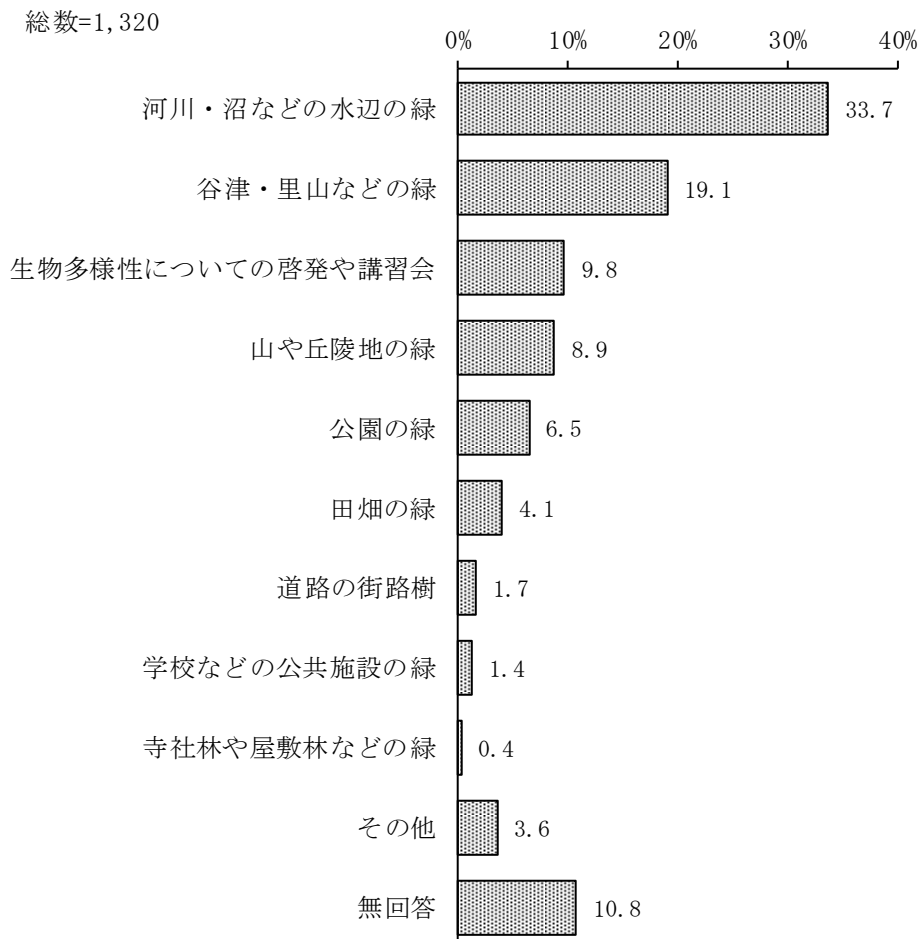
		全体	とても重要	あまり重要でない	どちらともいえない	わからない	無回答
全体		1,320票 100.0%	710票 53.8%	34票 2.6%	222票 16.8%	335票 25.4%	19票 1.4%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	6票 42.9%	1票 7.1%	1票 7.1%	6票 42.9%	-
	20歳代	83票 100.0%	57票 68.7%	2票 2.4%	12票 14.5%	11票 13.3%	1票 1.2%
	30歳代	109票 100.0%	50票 45.9%	6票 5.5%	20票 18.3%	32票 29.4%	1票 0.9%
	40歳代	208票 100.0%	99票 47.6%	9票 4.3%	41票 19.7%	57票 27.4%	2票 1.0%
	50歳代	224票 100.0%	128票 57.1%	3票 1.3%	36票 16.1%	55票 24.6%	2票 0.9%
	60歳代	267票 100.0%	142票 53.2%	4票 1.5%	40票 15.0%	78票 29.2%	3票 1.1%
	70歳代	401票 100.0%	217票 54.1%	9票 2.2%	70票 17.5%	95票 23.7%	10票 2.5%
	無回答	14票 100.0%	11票 78.6%	-	2票 14.3%	1票 7.1%	-



どの年齢層も「とても重要」が多く、次いで「わからない」が多くなっています。年齢層の違いによる明確な傾向は見られません。

問 29. 佐倉市の生物多様性を守るために重要なこと

佐倉市の生物多様性を守るためには、何が重要だと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

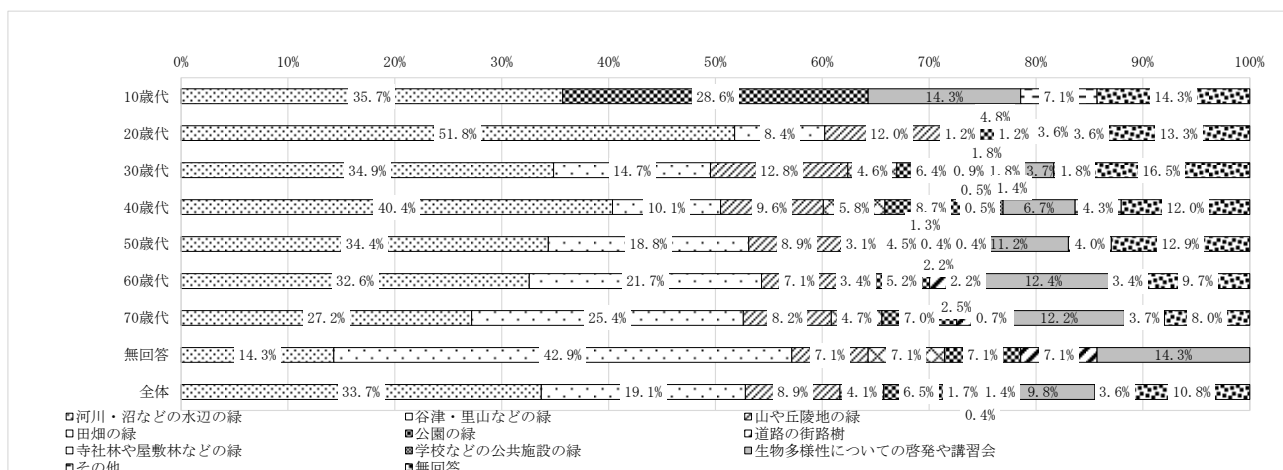


「河川・沼などの水辺の緑」が33.7%で最も多く、「谷津・里山などの緑」が19.1%、「生物多様性についての啓発や講習会」が9.8%、「山や丘陵地の緑」が8.9%で続きます。

「その他」は、わからないが多く見られたほか、自然を壊さない、外来生物の駆除・固有種を守る、1～9全て重要（バランスよく）などの回答がありました。

〈クロス集計：年齢別〉

	全体	河川・沼などの水 辺の緑	谷津・里山などの 緑	山や丘陵地の 緑	田畑の 緑	公園の 緑	道路の 街路樹	寺社林や 屋敷林な どの緑	学校など の公共施 設の緑	生物多 様性につ いての啓 発や講習 会	その他	無回 答
全体	1,320票 100.0%	445票 33.7%	252票 19.1%	117票 8.9%	54票 4.1%	86票 6.5%	23票 1.7%	5票 0.4%	18票 1.4%	129票 9.8%	48票 3.6%	143票 10.8%
年齢別	10歳代	14票 100.0%	5票 35.7%	-	-	-	-	-	-	2票 14.3%	1票 7.1%	2票 14.3%
	20歳代	83票 100.0%	43票 51.8%	7票 8.4%	10票 12.0%	1票 1.2%	4票 4.8%	1票 1.2%	-	3票 3.6%	-	3票 3.6%
	30歳代	109票 100.0%	38票 34.9%	16票 14.7%	14票 12.8%	5票 4.6%	7票 6.4%	1票 0.9%	2票 1.8%	2票 1.8%	4票 3.7%	2票 1.8%
	40歳代	208票 100.0%	84票 40.4%	21票 10.1%	20票 9.6%	12票 5.8%	18票 8.7%	1票 0.5%	1票 0.5%	3票 1.4%	14票 6.7%	9票 4.3%
	50歳代	224票 100.0%	77票 34.4%	42票 18.8%	20票 8.9%	7票 3.1%	10票 4.5%	3票 1.3%	1票 0.4%	1票 0.4%	25票 11.2%	9票 4.0%
	60歳代	267票 100.0%	87票 32.6%	58票 21.7%	19票 7.1%	9票 3.4%	14票 5.2%	6票 2.2%	-	6票 2.2%	33票 12.4%	9票 3.4%
	70歳代	401票 100.0%	109票 27.2%	102票 25.4%	33票 8.2%	19票 4.7%	28票 7.0%	10票 2.5%	1票 0.2%	3票 0.7%	49票 12.2%	15票 3.7%
	無回答	14票 100.0%	2票 14.3%	6票 42.9%	1票 7.1%	1票 7.1%	1票 7.1%	-	-	-	2票 14.3%	-



年齢層が低いと「河川・沼などの水辺の緑」が多く、年齢層が高いと「谷津・里山などの緑」が多い傾向が見られます。

■自由意見（緑に関する主要な意見の抜粋）

<緑の維持管理が行き届いていない、維持管理の充実が重要>

- ・ 緑を増やす事は賛成ですが、歩道や遊歩道・道路の街路樹・公園・公共施設等の緑地の維持管理が行き届いていない所がある、草が生えっぱなしの公園などが多い。(40 歳代男性)
- ・ 緑は大切だが、持ち主が高齢のためか、荒れている所が多いと感じます。(50 歳代女性)
- ・ 自宅の近くにいくつか公園はあるが、雑草が茂り、遊歩道のないところは歩けません。せつかくの公園もったいない。樹木は、高くなりすぎないように、剪定をお願いしたい。(60 歳代女性)
- ・ 子供を安心して遊ばせることができるよう公園の整備、維持・管理に努めて頂きたい。(20 歳代男性)
- ・ 公園の質の向上！散歩できないくらいに公園内の広場の草がボウボウ！(70 歳代男性)
- ・ 街路樹の歩道への根が張りすぎていて、つまづく事があり、たいへん危険だと感じています。道路管理との関係もあると思いますが、改善をお願いします。(60 歳代女性)
- ・ 屋敷林などの緑が管理されていない為樹木が伸びすぎて道路に越境し落葉の掃除、テレビのアンテナの電波妨害など環境の悪化が著しい。保全に力を入れて欲しい。(70 歳代男性)

<緑が多く評価できる、今の状態を維持、特定の施設を残してほしい>

- ・ 近所の街路樹や公園はとても良く感謝している、今後も維持してもらいたい。(60 歳代女性)
- ・ 「公園」として整備するのではなく、自然園という残し方が素晴らしい。また、志津自然園などで開催されている火や木登り、ロープワークの体験ができるプレイパークも増えてほしい(40 歳代女性)
- ・ 西志津の多目的広場を無くさないでほしい。(40 歳代女性)
- ・ 里山の保全・整備(60 歳代男性)、
- ・ 自然豊かな佐倉市が続きますように(70 歳代女性)
- ・ 各地に大きな公園があつたり、ふるさと広場のような季節の植物を味わえる場所（イベント）があるのがとてもよい。今ある緑を美しく保全していくことに予算や手をかけてほしい。(40 歳代男性)
- ・ 自然が沢山ある佐倉はとても素敵。今ある自然を大切にしたい。失われた自然は簡単には取り戻せない。(40 歳代女性)
- ・ 公園や印旛沼周辺がきれい、とても気持ち良く暮らせている。佐倉に引越して良かった(30 歳代男性)
- ・ あちこちの小さな河川（小川）の自然・景観を残しつつ、自然との触れ合い散歩道の整備を願う。(70 歳代男性)

<公園を増やしてほしい、公園の機能を充実してほしい>

- ・ 公園にカフェとかがあれば利用してみたい。(20 歳代女性)
- ・ 公園に魅力がない。火が使えてバーベキュー等ができる公園があってもよいと思う。(60 歳代男性)
- ・ 公園をもう少し増やしていただけたら嬉しいです。(20 歳代女性)
- ・ 各公園にトイレを設置してもらいたいです。トイレは洋式トイレを希望します。(30 歳代男性)
- ・ 公園を防災拠点に出来たら良いと思います（防災ベンチやマンホール型トイレ設置など）。歴史ある街佐倉を、防災としても有名になるようなモデルとして…。(50 歳代女性)
- ・ 我家は車イスが必要な家族がいます。車イスやベビーカーを押す人たち（高齢者や障がいのある人、子育て世代誰でも）も楽しめる公園が整備されるとよいと思います。(50 歳代女性)

<緑が減っており残念、対策が必要>

- ・ 市民体育館の桜の木が伐採され残念。腐朽等々が原因だと思うが又植えてほしい(20 歳代女性)

- ・最近、近所ではショッピングモールなど開発が進んでいるが、緑を残すことも大事(50歳代男性)
- ・20年前には、この辺りは雑木林等、緑がいっぱいでした。現在は、すべて宅地とマンションです。かぶと虫もいましたが、大木がありません。林等を維持する方法なども考えていけたら。(50歳代女性)
- ・不動産業者等による不適切な緑地、里山、農地等の開発の防止や禁止、見張り。(60歳代男性)
- ・アパート、マンション等の建設にあたり緑地等を作るよう指導すると良い。(50歳代男性)
- ・街路樹が多く、管理に多額の費用が必要とは思いますが、元気な樹木を切り倒している様子がかげえまます。緑を大切に、という考えとは真逆のように感じ、大変不満です。(60歳代女性)

<子どもが公園で遊べなくなっている、子どもに自然を利用した遊びを伝えたい>

- ・高齢化が進み子どもが遊ぶ場所や子どもに不便が多いように感じる。もう少し公園、遊ぶ場所があれば若い人たちも地区に戻るのではと。子どもに優しい佐倉市であってほしいです。(30歳代女性)
- ・子供たちが自由に遊べる公園が少ないです。自転車ダメ、ボールダメ、さわぐ声がうるさい、花をつむと怒られる…。公園で遊ぶ子供が減っていると思います。(40歳代女性)
- ・印旛沼を利用した自然を利用した、家族で楽しめる施設、ザリガニ取りや、魚つかみの水遊びや、山羊のお散歩、竹馬、ケン玉など昔の遊びを子供達に伝えたい。(60歳代女性)

<農業・農地のあり方、市民農園の希望>

- ・市民農園が近くにない。あったら利用したい。(50歳代女性)
- ・使用していない農地を活用出来ないか。方法を考えて欲しい。(60歳代男性)
- ・農地は多いが、道の駅や大きな直売所がないので、佐倉にも欲しい。周辺の市(佐原、芝山、JA西印旛など)まで行っている。(50歳代女性)
- ・私の住んでいる周りは緑が多く心身共に癒されておりますので、この緑を保全して行くと共に、農地など有効利用し、市民で農業を守り、それらが市民の誇りと成れる様にして欲しいと希望します。“農業の活性化”をお願いします。(60歳代女性)

<その他>

- ・町内会に参加しているとやはり高齢化を感じます。ボランティア活動だけでは色々難しくなっていく気がします。(40歳代女性)
- ・緑のまちづくりは重要だが、市の財務状態を考えると、費用をかけない知恵が重要。(70歳代男性)
- ・緑も大切だが、佐倉市の財政が不安。どうか、適切なお金の使い方をお願いしたい。(30歳代女性)
- ・山の中に不法投棄された粗大ゴミの量がとても多い。その他ポイ捨て等も目立ち、まずは市全体がキレイになったら嬉しい。(20歳代女性)
- ・高齢にて自宅庭の維持管理が体力的に難しくなっています。定期的に、庭樹のメンテナンス(剪定等)をしていただけるボランティアがあれば利用したいのですが…。(70歳代男性)
- ・アンケートの目的がよくわからない。質問が漠然として何をしたいのかわからない。(60歳代男性)
- ・アンケートで緑のまちづくりについてじっくり考えるきっかけとなりました。(50歳代女性)

3. 自由記述（「その他」欄、自由意見欄）全回答

問4. 地域の緑が多いと思う場所 【「その他」欄の全回答】

- ・未開発地の草(70 歳代男性)
- ・未開発の原っぱ(30 歳代男性)
- ・長割遺跡(60 歳代女性)
- ・多目的広場(40 歳代女性)
- ・上志津原の辺り(40 歳代男性)
- ・市の管理の国有地（城址公園のまわりの崖地）(70 歳代男性)
- ・子供の頃と較べ非常に少なくなった。(70 歳代男性)
- ・空地(60 歳代女性)
- ・空屋の植木(70 歳代女性)
- ・空き地の雑草(30 歳代女性)
- ・休耕地(40 歳代男性)
- ・管理のされない土地の木(20 歳代女性)
- ・崖に木が生えている・竹が繁っている(50 歳代女性)
- ・駅前商店街のため、緑がない。(60 歳代女性)
- ・臼井城跡地まで歩いて 15～20 分位(70 歳代女性)
- ・ほぼ緑がありません(40 歳代男性)
- ・ゴルフ場(30 歳代男性)
- ・お堀のあと(60 歳代女性)

問8. 佐倉市全体で緑が多いと思う場所 【「その他」欄の全回答】

- ・不明(40 歳代男性)
- ・昔は緑が沢山あった。田、畑がなくなり家ばかり、、、(60 歳代女性)
- ・住んでいる場所によって感じ方がちがうのでわかりません(50 歳代男性)
- ・手入れのされていない雑木林(40 歳代女性)
- ・荒地や空き地などの雑草(30 歳代女性)
- ・公園にしろ、道路の生垣にしろ草があまりにも多い！(60 歳代女性)
- ・空地(60 歳代女性)
- ・気づきがありません、すみません。(40 歳代男性)
- ・家があるところ以外ほぼ自然じゃないですか？(40 歳代女性)
- ・わからない(70 歳代女性)

問12. 佐倉市が今後目指す緑づくりの目標として特に望むこと 【「その他」欄の全回答】

- ・緑を保つのは大切だが、街路樹のせんていや点検をこまめにしないと危険な所がある。(60 歳代女性)
- ・緑をふやすこと(60 歳代女性)
- ・緑の量はある。ただ管理されていない。きたない。(30 歳代男性)
- ・野放図然とした休耕地、休耕地の清掃と整備(70 歳代男性)
- ・歩道 p t c の草木の手入れをする(50 歳代男性)
- ・農村地域と市街地のバランスが悪すぎる(30 歳代男性)

- ・特に望みません。(20 歳代男性)
- ・道路の街路樹の雑草が多い点を整備してほしい(50 歳代女性)
- ・道ばたの雑草をなくし、街路樹の管理を徹底する(30 歳代女性)
- ・道の植栽の維持管理の向上(20 歳代男性)
- ・通学路の整備(60 歳代女性)
- ・町の中の緑の整備(40 歳代女性)
- ・大きくなりすぎたりした木々や草などの管理(40 歳代男性)
- ・草笛の丘、風車等、今ある施設をもっとしっかり魅力的に整備する(60 歳代男性)
- ・生活に被害の少ない緑地づくり(40 歳代女性)
- ・春から夏場には草木の剪定を早くお願いしたい(60 歳代女性)
- ・市民が大切にしたいと思える緑地(30 歳代男性)
- ・市街の方が見にきたり観光に来てくださる緑に満ちた街(50 歳代男性)
- ・雑草刈り(60 歳代女性)
- ・雑草でない草木を増やしてほしい(60 歳代女性)
- ・今ある場所をきちんと管理する事。あれている場所が多い。(40 歳代女性)
- ・豪雨時、街路樹等の葉が排水溝に詰まる問題改善(60 歳代男性)
- ・公園の除草と清掃(砂場が汚く子供と遊びにくいです)。(30 歳代女性)
- ・公園の雑草、整備(60 歳代男性)
- ・休耕地が景観を悪くしている。後継者が育つよう農業支援策を。(70 歳代男性)
- ・街路樹の撤去。場所にあった小さな緑へ。(50 歳代男性)
- ・街路樹の整備(街路樹の根がはりすぎて、歩道のでこぼかがすぎる)(60 歳代女性)
- ・街路樹の手入れ、宅地の庭木の道路へのはみ出しの改善(50 歳代女性)
- ・何も望みません(40 歳代男性)
- ・駅前、店街等、新設道路に緑を。(60 歳代男性)
- ・もう年で先がないから若い人達にたくしたい(70 歳代女性)
- ・サッカー場をたくさんつくる(30 歳代男性)
- ・これ以上ムダなことに金を使わないでほしい。(30 歳代女性)
- ・カラス等が多いので、たいじ出来ない?(70 歳代女性)
- ・お金(税金)、人件費をかけないで、子供の安全を守るだけの手入れをすればよい。(70 歳代男性)

問 14. 参加した活動 【「その他」欄の全回答】

〈緑の保全に関して〉

- ・畑、田まわりの緑の管理(40 歳代女性)
- ・田の周辺の除草(40 歳代女性)
- ・庭木、生垣等の管理(70 歳代男性)
- ・町内会緑地委員会活動(70 歳代男性)
- ・地区の除草、清掃等(お墓)(70 歳代男性)
- ・地域の緑地会の活動に参加(60 歳代男性)
- ・待の道ひよどり坂の清掃と竹垣の取り替えなど(70 歳代女性)
- ・染井野緑地委員会係(30 歳代女性)
- ・昔、田舎で植樹をしました。(70 歳代女性)

- ・数十年前にJ R南方面の植樹に参加した。(大崎台の方向)今は住宅になってしまった。(70 歳代女性)
- ・除草(個別)(60 歳代男性)
- ・子供が小学生の頃(70 歳代女性)
- ・公園等の清掃や剪定(60 歳代男性)
- ・公園の緑の美化(70 歳代男性)
- ・休耕田の除草(60 歳代男性)
- ・学校の草刈り(60 歳代女性)
- ・学校(40 歳代女性)
- ・井野長割遺跡環境保全活動、現在も進行中(70 歳代男性)
- ・イベント開催(70 歳代女性)

〈緑の再生・創出に関して〉

- ・忘れた(70 歳代女性)
- ・田んぼのまわりの草刈(60 歳代男性)
- ・地区の緑化協定(60 歳代男性)
- ・佐倉市の畑の学校へ2年参加(40 歳代女性)
- ・公園等の高木、中木の剪定をして、大きくさせない。(60 歳代男性)
- ・空地进行して畑をする。(70 歳代女性)
- ・空き地になった所を購入、畑にした。(70 歳代女性)

〈緑の活用に関して〉

- ・野草会に入っている(70 歳代女性)
- ・忘れた(70 歳代女性)
- ・田畑の保全(60 歳代男性)
- ・地域の生垣の剪定による緑の環境美化(60 歳代男性)
- ・神社境内の掃除(70 歳代女性)
- ・植樹イベントに参加(取引先イオンモール様主催)(30 歳代男性)
- ・市民がいつでも公園に行ける整備(60 歳代男性)
- ・王子台小学校環境美化活動現在メンバー高齢の為休止中(70 歳代男性)
- ・サークル作り(70 歳代男性)
- ・キャンプ(40 歳代女性)

問 15. 今後参加したい活動 【「その他」欄の全回答】

〈緑の保全に関して〉

- ・木が倒れそうな場所を報告したい(60 歳代女性)
- ・病気の為参加できず。(70 歳代女性)
- ・畑地の活用(放置された田畑の利用促進)(70 歳代男性)
- ・特になし。(40 歳代男性)
- ・特になし(50 歳代女性)
- ・体がついていけないから、したくても出来ない(70 歳代女性)
- ・足の具合が悪く長時間活動は難しいです(60 歳代女性)

- ・ 身体不調の為(70 歳代女性)
- ・ 森林の伐採、保全活動(50 歳代女性)
- ・ 自分の山林の除草、整理(70 歳代男性)
- ・ 自分の家の山、庭の管理に忙しい(70 歳代女性)
- ・ 自宅の庭の手入れだけで手がいっぱい(60 歳代女性)
- ・ 仕事の為参加できない(50 歳代男性)
- ・ 参加しない(20 歳代男性)
- ・ 雑木林の改善(40 歳代男性)
- ・ 高齢の為不参加(70 歳代女性)
- ・ 高齢なので活動はできません。(70 歳代女性)
- ・ 公園等の剪定(60 歳代男性)
- ・ 気持ちはあるが、あまり参加できないかと思います(60 歳代女性)
- ・ 家を建てすぎる(50 歳代女性)
- ・ めんどくさい(60 歳代男性)
- ・ なし(40 歳代男性)
- ・ とくになし(40 歳代男性)

〈緑の再生・創出に関して〉

- ・ 緑に囲まれた施設の創出（e x、役所、学校、病院など）(60 歳代男性)
- ・ 畑をやっている(50 歳代女性)
- ・ 畑(40 歳代女性)
- ・ 道路脇、草木の手入れ(50 歳代女性)
- ・ 体力が無くなり活動できない。(70 歳代男性)
- ・ 身体不調の為(70 歳代女性)
- ・ 仕事の為参加できない(50 歳代男性)
- ・ 参加しない(20 歳代男性)
- ・ 現状の整備。その為の募金。(40 歳代女性)
- ・ 共有林の整備(70 歳代男性)
- ・ 観光客が来るような緑の創出の企画、立案(50 歳代男性)
- ・ 駅周辺の緑化、花だんの整備(50 歳代男性)
- ・ めんどくさい(60 歳代男性)
- ・ なし(40 歳代男性)
- ・ とくになし(40 歳代男性)
- ・ せめて花だけでも植えたい。(70 歳代女性)

〈緑の活用に関して〉

- ・ 特になし。(40 歳代男性)
- ・ 特になし(50 歳代女性)
- ・ 体力作り(40 歳代女性)
- ・ 足の具合が悪く長時間活動は難しいです(60 歳代女性)
- ・ 整備する業者への支援。(40 歳代女性)

- ・人との係わりはいやだ(60 歳代男性)
- ・身体不調の為(70 歳代女性)
- ・自宅の庭だけで満足している(60 歳代女性)
- ・自と行政の共用、共使、共考、共活の実現(70 歳代男性)
- ・仕事の為参加できない(50 歳代男性)
- ・散歩、ウォーキング(20 歳代女性)
- ・参加できず。(70 歳代女性)
- ・参加しない(20 歳代男性)
- ・高齢の為不参加(70 歳代女性)
- ・高齢の為むり(70 歳代女性)
- ・行ってみても良いかな・・・位です(60 歳代女性)
- ・なし(40 歳代男性)
- ・とくになし(40 歳代男性)
- ・イベントではなく、日常市民が利用する施設を整備、必要なら移転も。(60 歳代男性)

問 16. 参加したくない理由 「その他」欄の全回答]

- ・老々介護状態なので(70 歳代女性)
- ・無償はムリ(60 歳代男性)
- ・病人介護で今は時間がない。(60 歳代女性)
- ・病気の為(70 歳代男性)
- ・病気だから(60 歳代女性)
- ・年をとって協力できない(体力がない)(70 歳代女性)
- ・体力的に無理(70 歳代男性)
- ・体力的に無理(60 歳代女性)
- ・体力的な問題(60 歳代男性)
- ・体力がないので花植え位ならできるかと。(70 歳代女性)
- ・体調不良の為参加できない(50 歳代女性)
- ・体調が悪くて活動できない。(70 歳代女性)
- ・体が不自由。(70 歳代男性)
- ・体が不自由(50 歳代女性)
- ・体が動かない(70 歳代女性)
- ・体が機能しない。(70 歳代男性)
- ・足腰が悪いため行動できません(70 歳代女性)
- ・足のひざの痛みがある為(70 歳代女性)
- ・先々やりたいとは思っている。(40 歳代男性)
- ・生活に余裕がない。(50 歳代男性)
- ・身体不良のため。(70 歳代女性)
- ・身体不調の為(70 歳代女性)
- ・上記に選択活動がなかった道路わきのカーブミラーが見えづらい草木の伐採等個人ではできないので市で整備してもらいたい。(50 歳代女性)
- ・自分宅の管理に忙しく時間がない(70 歳代女性)

- ・自分の体を守るだけでちょっと無理かな。できるだけ参加したいと思いはあります。(70 歳代女性)
- ・自宅の庭木の手入れ、畑の維持で精一杯(70 歳代男性)
- ・自宅の庭で精いっぱい・・・(40 歳代女性)
- ・施設などの建設等で土地を有効活用し、街の活性化促すべき(50 歳代男性)
- ・仕事の為参加できない(50 歳代男性)
- ・仕事が忙しいため。(20 歳代男性)
- ・参加したくないではなくて出来ない。(70 歳代男性)
- ・今病気なので(60 歳代女性)
- ・腰痛がひどい為(60 歳代男性)
- ・高齢者のため(70 歳代男性)
- ・高齢のため(70 歳代女性)
- ・高齢のため(70 歳代女性)
- ・高齢で体が動きづらい。(70 歳代女性)
- ・高齢、体調(70 歳代女性)
- ・高齢(70 歳代男性)
- ・荒れ放題の隣家の庭に悩まされ、他のことまで手が出ない。(70 歳代男性)
- ・公共事業として実施が望ましい。(30 歳代男性)
- ・健康問題で、体が追いつかない(70 歳代女性)
- ・健康上の問題(70 歳代女性)
- ・健康の問題(70 歳代女性)
- ・街路樹が照明をかくしている(防犯上)(50 歳代男性)
- ・右肩が悪いのでお手伝い出来ない。(70 歳代女性)
- ・もっと楽しい事に時間を使いたい(40 歳代男性)
- ・めんどくさい(60 歳代男性)
- ・ヒザ痛、腰痛の為(70 歳代男性)
- ・したいが、今はちいさい子供がいるため(30 歳代女性)
- ・お金と人手をかけたくない。(70 歳代男性)
- ・イベントがあれば参加する程度で良い(30 歳代男性)
- ・あまり興味がない。(70 歳代男性)
- ・2023 年の 3 月までは少し時間に余裕があるので、それまでに何かしておきたい。(30 歳代男性)

問 17. 緑と関わるうえで、市に特に支援してほしいこと 【「その他」欄の全回答】

- ・緑保全のため住宅開発などの規制を十分に行政指導して下さい(70 歳代女性)
- ・緑化推進などよりかは金銭面で暮らしの助けをしてほしい。水道料金は以前の額に戻せませんか？(40 歳代女性)
- ・緑を壊すむやみな宅地開発は許可しない(70 歳代女性)
- ・緑の保全(70 歳代男性)
- ・緑の維持管理(70 歳代男性)
- ・緑がはえるよう雑草の定期的草刈り(60 歳代男性)
- ・里山保全や農業発展の継続した企画(60 歳代男性)
- ・木々、草等の管理、清掃(40 歳代男性)

- ・ 歩道の草とり(30 歳代女性)
- ・ 分からない。(50 歳代女性)
- ・ 廃居整理、ゴミの不法投棄(70 歳代男性)
- ・ 農家の後継者を育て休耕地をなくすため、農家支援策。(70 歳代男性)
- ・ 農家ではない農村地域の住民に草木の整備は、資金・時間設備的に大変難しい。(30 歳代男性)
- ・ 特に希望なし(40 歳代女性)
- ・ 道路脇の除草、公園の整備(60 歳代男性)
- ・ 道路脇、草木の手入れ(50 歳代女性)
- ・ 倒木整理等の支援(70 歳代男性)
- ・ 土地や木は有るが保持にお金がかかる。(70 歳代男性)
- ・ 庭の手入れで出た大量のごみの支援。(60 歳代女性)
- ・ 大きな道路の伐採、除草以外もお願いしたいです。(50 歳代女性)
- ・ 草刈り頻度を増やす(70 歳代男性)
- ・ 草刈り(20 歳代女性)
- ・ 草かり(30 歳代女性)
- ・ 税金を使わないで市民の緑化を規制しない事(70 歳代女性)
- ・ 生垣の剪定への補助(枝の処分費等)(60 歳代男性)
- ・ 整備、森林の中を歩いていけるような。気持ちのよい場所で休めるような。(40 歳代女性)
- ・ 伸びすぎた街路樹の伐採(70 歳代男性)
- ・ 植木職人となってほしい。景観を良くする人、人材になってほしい。直接作業をする人を増やしてほしい。(70 歳代女性)
- ・ 商業施設のため、緑を自然をこわさないで下さい。(70 歳代女性)
- ・ 除草作業(30 歳代女性)
- ・ 除草やゴミ拾い(40 歳代男性)
- ・ 除草や、サイクリングロードの伸びた草木を切ること(40 歳代女性)
- ・ 樹木や雑草の管理、整備(50 歳代男性)
- ・ 支援ではなく主導して実施すべき。(70 歳代男性)
- ・ 市の職員の活動状況及び成果の開示(60 歳代男性)
- ・ 菜園化に興味を持つ人の利用促進(70 歳代男性)
- ・ 佐倉市の緑と人の共生の先にみえてくる未来を声にしてほしいです。(60 歳代女性)
- ・ 今まで年 2 回草刈りを実施して頂いたが今年はなし。緑を大切に作るなら、整備もしてほしい。(50 歳代女性)
- ・ 今は充分かな、と。草刈り、いつもありがとう、今後もよろしく。(60 歳代女性)
- ・ 国道(歩道)のそばや、崖(私有地)になっているところの適正な管理(60 歳代女性)
- ・ 高齢者への支援(40 歳代女性)
- ・ 行政者のレベルアップと住民に対する姿勢と現調。(70 歳代男性)
- ・ 荒れてる竹林の整備、事故のもとにならぬよう道路脇の草木の整備(50 歳代女性)
- ・ 公園を整備してほしい。所によって草がぼうぼう。楽しそうな公園に。こわい様です。(60 歳代女性)
- ・ 公園の清掃会社あり方・・・中途半端すぎる!(50 歳代男性)
- ・ 公園などの木の名前、名札(70 歳代女性)
- ・ 古山公園に関して、今まで木立の手入れが南側のみ、東側のみというように、ぶつ切れ剪定、伐採で、

こざっぱりすっきりした状態の姿を見たことがない。一気に手入れをして、明るいすっきりした公園にしてほしい。その予算をつけてほしい。(70 歳代女性)

- ・現状の緑の管理維持(最小限)(70 歳代女性)
- ・景観や外観を良くして頂き、暗い夜道でも安全にしてほしい。(20 歳代女性)
- ・京成臼井駅南口ロータリーの楠木を保全して欲しい(20 歳代男性)
- ・休耕地があつたら、積極的に市が借りあげ、小学校、幼稚園、団体に貸し出して欲しい→花畑、芋掘り等できたら楽しいと思う。(60 歳代女性)
- ・管理費用の削減。(50 歳代男性)
- ・街路樹の整備と歩道の整備(60 歳代女性)
- ・街路樹の枝払いの回数を多くする。(60 歳代男性)
- ・家の裏の城址公園の崖の樹木の整備。(40 歳代男性)
- ・夏場の草刈り。芝刈り機とか道にはみでた樹木を切る道具を支援して。(30 歳代男性)
- ・維持管理の強化(60 歳代女性)
- ・維持管理、緑を増やすというより現状の管理をきちんと美しいものにした方がよいと思う。木は延び過ぎ、草はボーボーではきたならしい。(40 歳代男性)
- ・維持するための人材、金銭的支援(50 歳代女性)
- ・わかりません(60 歳代女性)
- ・わからん(20 歳代男性)
- ・わからない(50 歳代女性)
- ・わからない(20 歳代男性)
- ・よくわかりません(70 歳代女性)
- ・どれを選んでよいかわかりません。(50 歳代女性)
- ・どての草刈り(20 歳代女性)
- ・つまらない事に予算を少し付けても意味ないので、今ある施設に十分な計画と予算を付ける。(60 歳代男性)
- ・これ以上田んぼをつぶさないで欲しい。(50 歳代男性)
- ・ゴミステーションの枯れ葉問題(葉の落ちない木へ植え替え)(50 歳代女性)
- ・この半年、遠い病院に通院する様になり、様々な緑を目にしたが、新しい住宅の廻りはきれいな公園があるが、増やす(公園等)より清掃と除草と感じました。(70 歳代女性)
- ・このようなアンケートは、若い人を選んでもらいたい(70 歳代女性)
- ・クリーン活動(20 歳代女性)
- ・JR、京成駅回りに花や緑をふやし、来た人によいまちだと思ってもらえるようなくふう。(70 歳代女性)
- ・4→以前ユウカリが丘でひまわりの種を頂いた時は、子供もとても嬉しそうに育ててくれました!(30 歳代女性)
- ・10~20年の期間で、市民生活が緑に囲まれて暮らせるように。具体的には、目指すモデルを探し研究する。海外も含め。(60 歳代男性)
- ・「支援」ではなく、市の事業として責任を持って整備を進めて欲しい。(60 歳代男性)

問 19. 公園利用の目的 【「その他」欄の全回答】

- ・野草や野鳥の撮影。(70 歳代女性)

- ・ 防災施設の管理のため(70 歳代男性)
- ・ 通勤(50 歳代女性)
- ・ 地域には公園なる物はありません。(70 歳代男性)
- ・ 待ち合わせ(70 歳代女性)
- ・ 若い時だけ(70 歳代女性)
- ・ 子供とサッカー(30 歳代男性)
- ・ 子供がいないと利用できない(60 歳代男性)
- ・ 公園がないのでわからない(50 歳代女性)
- ・ 犬散歩(40 歳代男性)
- ・ 犬の散歩で毎日 1 日 2 回利用(60 歳代女性)
- ・ 犬の散歩(70 歳代男性)
- ・ 犬の散歩(70 歳代男性)
- ・ 犬の散歩(70 歳代男性)
- ・ 犬の散歩(60 歳代女性)
- ・ 犬の散歩(50 歳代男性)
- ・ 犬の散歩(40 歳代女性)
- ・ 犬の散歩(40 歳代女性)
- ・ 犬の散歩(30 歳代女性)
- ・ 犬の散歩(20 歳代男性)
- ・ 犬の運動(20 歳代男性)
- ・ 犬のさんぽ(50 歳代女性)
- ・ 犬のさんぽ(20 歳代男性)
- ・ 犬と遊ぶ(50 歳代女性)
- ・ 犬と散歩(70 歳代男性)
- ・ 軽食をとる際(20 歳代男性)
- ・ 花見(50 歳代女性)
- ・ 家からでない(50 歳代女性)
- ・ ペットの散歩(60 歳代男性)
- ・ ペットの散歩(50 歳代女性)
- ・ バードウォッチング(50 歳代女性)
- ・ お花見、ユーカー祭(70 歳代男性)
- ・ お花見(60 歳代男性)
- ・ イベント参加(50 歳代女性)
- ・ 7→反対、危険。御伊勢公園 e t c (50 歳代男性)

問 20. 公園を利用しない理由 【「その他」欄の全回答】

- ・ 和田地区には子供が遊べる公園が一つもない。非常に不満です。どんどん子供が離れていきます。(30 歳代男性)
- ・ 忙しいため(60 歳代男性)
- ・ 歩くことができない(70 歳代男性)
- ・ 病人の世話中心、公園にも行けない(70 歳代女性)

- ・ 必要がない(50 歳代女性)
- ・ 年齢(70 歳代女性)
- ・ 虫にさされるのが嫌(50 歳代女性)
- ・ 虫などがいる為(40 歳代女性)
- ・ 宅内の庭で満足している(50 歳代女性)
- ・ 体全身に慢性疾患を抱えて居り、長時間の動きが出来ない為。(60 歳代女性)
- ・ 体が動かないので。以前は利用していた。(70 歳代女性)
- ・ 小さい公園ばかりだし、草が伸びていて入りたくない。(50 歳代女性)
- ・ 若い時だけ(70 歳代女性)
- ・ 仕事以外で外出していない(40 歳代男性)
- ・ 仕事の為、利用する時間がない。(70 歳代男性)
- ・ 仕事で忙しい(20 歳代男性)
- ・ 雑草だらけの公園は利用したくない(60 歳代男性)
- ・ 雑草が多すぎて今の時期は蚊も多いため(30 歳代女性)
- ・ 座れる日陰がない(60 歳代女性)
- ・ 腰を痛めていて、公園まで歩けない。(70 歳代女性)
- ・ 高齢者です。(70 歳代女性)
- ・ 行政と接触の濃い人々が大きな自己主張をする為。(70 歳代男性)
- ・ 行く必要がない(60 歳代男性)
- ・ 公園は国民のもの※ふれ合い(70 歳代男性)
- ・ 現時点では公園を使う必要がなく行く事はありません。(70 歳代女性)
- ・ 犬の散歩をする人達のたまり場のようになっている為、個人宅の玄関先の植込みにフンをさせるなどマナーの悪い人も多い。(50 歳代女性)
- ・ 犬の散歩がなくなった(70 歳代女性)
- ・ 犬のいる頃は毎日散歩で公園に行っていました。犬も亡くなり、私も年になりましたので公園に行くことなくなりました。(70 歳代女性)
- ・ 害虫等の駆除や樹木の管理がされていなく不安(50 歳代男性)
- ・ 家の前にきれいな公園があり、行かなくても、いつも見えています。(60 歳代女性)
- ・ 家から見えるだけで気分がいい(50 歳代男性)
- ・ 運動公園があれば利用すると思います。(30 歳代男性)
- ・ やりたいことができるような公園が近くにない(50 歳代女性)
- ・ ペットのトイレになっていて行きたくない(30 歳代男性)
- ・ どんな虫がいるか、わからないから(60 歳代男性)
- ・ さいたま市から引っ越してきましたが、近くに広くてのんびりウォーキングしたりして 1 日楽しめる公園が何もない。(知らないだけかもしれませんが)他の印西とかは、通りかかっただけですが広くて芝生があって楽しめそうなので、そういう公園がほしい。(40 歳代男性)
- ・ コロナ禍、人が近付いてこられるのがイヤ！(60 歳代男性)
- ・ 4→緑の公園がない。大人のいこいの場がない。(70 歳代女性)

問 22. 公園に特に求める機能 【「その他」欄の全回答】

- ・ 利用しない(70 歳代男性)
- ・ 遊具が少なすぎる(40 歳代女性)

- ・ 駐車場の完備(50 歳代女性)
- ・ 地域との調和(60 歳代女性)
- ・ 車いすでの利用が可能か(50 歳代女性)
- ・ 使い易さ (トイレ、駐輪場等の整備) (50 歳代男性)
- ・ 災害時の逃げ場(70 歳代男性)
- ・ 犬も入れる、ふれあいたい(50 歳代男性)
- ・ 犬の散歩 (ドッグラン) (40 歳代男性)
- ・ 犬の散歩(50 歳代男性)
- ・ 夏の 7、8 月くらい、真夏の太陽が照る中で遊べる公園が皆無。冷却ミストとか出るとうれしい。(30 歳代男性)
- ・ ボールをぶつける壁がほしい(40 歳代男性)
- ・ ペットと楽しめる場所(40 歳代女性)
- ・ ない(40 歳代男性)
- ・ ドッグラン(20 歳代男性)
- ・ ドッグラン(20 歳代男性)
- ・ トイレ設置、日陰付きベンチ(70 歳代女性)
- ・ トイレの充実(40 歳代男性)
- ・ トイレ、水飲場(70 歳代女性)
- ・ トイレ(50 歳代女性)
- ・ テーマパークのような空間(30 歳代男性)
- ・ ゴミ箱ほしいです。(40 歳代男性)
- ・ きれいなトイレ、プール。(40 歳代男性)
- ・ キャンプ場等(50 歳代男性)

問 24. 農地に期待すること 【「その他」欄の全回答】

- ・ 来年食料不足になるため(50 歳代男性)
- ・ 遊休農地を積極的に開発すべき(70 歳代女性)
- ・ 農地転用(40 歳代男性)
- ・ 農業を営んでる人々を大切にしてほしい。(50 歳代女性)
- ・ 地産地消(40 歳代女性)
- ・ 新鮮で安全な食(40 歳代女性)
- ・ 食糧保全(70 歳代男性)
- ・ 食糧の確保(70 歳代男性)
- ・ 食料安全保障の強化(70 歳代女性)
- ・ 食料の確保(60 歳代男性)
- ・ 管理(40 歳代女性)
- ・ わからない(50 歳代女性)
- ・ JA がもっと活気にあふれてほしい。(40 歳代男性)
- ・ CO2 削減(20 歳代男性)

問 25. 農とのふれあい経験 【「その他」欄の全回答】

- ・ 幼稚園の芋ほり。(30 歳代女性)
- ・ 友人の農家を手伝ったことがある(30 歳代男性)
- ・ 野菜を買う(70 歳代男性)
- ・ 野菜で営農している(40 歳代男性)
- ・ 母方の実家・親戚が農家(30 歳代女性)
- ・ 米作農家出身(70 歳代男性)
- ・ 父の実家が農家だったので手伝った事がある(50 歳代女性)
- ・ 畑を借りている。(70 歳代男性)
- ・ 農地をかりている(60 歳代男性)
- ・ 農業者である(60 歳代男性)
- ・ 農業学校卒業(20 歳代男性)
- ・ 農家の出身です(70 歳代男性)
- ・ 農家の手伝い(70 歳代男性)
- ・ 農家の手伝い(60 歳代男性)
- ・ 農家のヘルプ(70 歳代男性)
- ・ 農家です(70 歳代男性)
- ・ 農家です(40 歳代女性)
- ・ 農家さんとの関わり(作付けとは関係なし)(50 歳代男性)
- ・ 農家から畑を借りて家庭菜園をしている。(70 歳代男性)
- ・ 農家からお米を買っている。(40 歳代女性)
- ・ 農家(70 歳代女性)
- ・ 農家(40 歳代女性)
- ・ 農家(30 歳代男性)
- ・ 農家(20 歳代女性)
- ・ 直売所(70 歳代男性)
- ・ 地場の農産物を購入(70 歳代女性)
- ・ 地産地消(70 歳代女性)
- ・ 地元野菜の購入(70 歳代女性)
- ・ 地元の農家の片隅を借りて菜園を作っている(60 歳代女性)
- ・ 地元の農家さんの販売する野菜購入。(60 歳代女性)
- ・ 地域の学校と農作業の参加(40 歳代女性)
- ・ 知り合いの農家から直接お米を買い、20 年以上家では佐倉のお米しか食べていない。普段から農家とコミュニケーションする。(50 歳代男性)
- ・ 貸し農園での野菜作り(70 歳代男性)
- ・ 他の市(実家あり)畑を手伝うことがあった。草取り、野菜作り、耕運機動かす。(20 歳代男性)
- ・ 親戚の手伝い(40 歳代男性)
- ・ 食材購入(60 歳代男性)
- ・ 借地で野菜作り(70 歳代女性)
- ・ 借りた畑での野菜作り(70 歳代男性)
- ・ 実家の畑(30 歳代女性)

- ・実家で田植え手伝い(40 歳代女性)
- ・実家が米農家。(20 歳代女性)
- ・実家が農家だったので一通り高校生まで手伝いました。(70 歳代女性)
- ・実家が農家(60 歳代男性)
- ・実家が農家(60 歳代男性)
- ・実家が農家(60 歳代女性)
- ・実家が農家(30 歳代女性)
- ・実家が農家(20 歳代女性)
- ・自宅でハーブを育成(50 歳代女性)
- ・子供会(50 歳代男性)
- ・子供の頃農家(三重県)(70 歳代男性)
- ・子供の頃、他県の実家で田植え、稲かり(70 歳代女性)
- ・仕事(30 歳代男性)
- ・元農家(2 代前)(30 歳代男性)
- ・空地进行を借りての野菜作り(70 歳代女性)
- ・休耕地を借りて野菜作り。(70 歳代女性)
- ・学校等での食事(給食等)(20 歳代女性)
- ・学校行事(30 歳代女性)
- ・家が農業、都市計画で畑がなくなってしまった。すべて!(60 歳代女性)
- ・営農一反歩(70 歳代男性)
- ・ない。(70 歳代男性)
- ・イチゴハウスで就労(60 歳代女性)
- ・アグリフォーラムでお買い物(40 歳代女性)

問 26. 今後、農との関り方 [「その他」欄の全回答]

- ・母方実家・親戚家の田畑の手伝い、保全。(30 歳代女性)
- ・福祉(40 歳代女性)
- ・不得意なのでごめんなさい(60 歳代女性)
- ・農業やっています。(20 歳代男性)
- ・農業の発展(60 歳代男性)
- ・農家直売店の利用(70 歳代男性)
- ・農家の手伝い(60 歳代男性)
- ・農家が教える自宅野菜作りイベント(40 歳代男性)
- ・農家から畑を借りて家庭菜園を続けたい。(70 歳代男性)
- ・農家(70 歳代女性)
- ・道の駅(70 歳代男性)
- ・直売所(30 歳代女性)
- ・地産地消(70 歳代女性)
- ・地元農家栽培の野菜を買う(50 歳代女性)
- ・地元産の農作物を購入する(40 歳代女性)
- ・地元の野菜をたくさん購入する。(50 歳代女性)

- ・ 地元の無農薬の野菜を購入する。(70 歳代女性)
- ・ 地元の農産物を購入する(40 歳代女性)
- ・ 地元の食材を購入する(40 歳代女性)
- ・ 貸し農園で野菜作り(60 歳代男性)
- ・ 貸し農園での野菜作り(70 歳代男性)
- ・ 体力が続くかぎり実施(70 歳代男性)
- ・ 卒業(体力面)。(70 歳代男性)
- ・ 親戚の手伝い(40 歳代男性)
- ・ 親せきの手伝い(40 歳代男性)
- ・ 食べる(30 歳代女性)
- ・ 場所によりけりです。(70 歳代女性)
- ・ 需要と供給(70 歳代男性)
- ・ 借地だが菜園で野菜を育てているので、元気なうちは続けたい。(60 歳代女性)
- ・ 借りた畑での野菜作り(70 歳代男性)
- ・ 実家(30 歳代女性)
- ・ 仕事(30 歳代男性)
- ・ 耕作放棄地の再生、活用(50 歳代男性)
- ・ 機会があればまた手伝いたい(30 歳代男性)
- ・ 企画(70 歳代男性)
- ・ 家庭菜園をしたいが土地がない(70 歳代女性)
- ・ 営農二反歩へ(70 歳代男性)
- ・ 営農(40 歳代男性)
- ・ 安全野菜農家で食の企画(60 歳代女性)
- ・ リタイヤ後に①や⑤など(50 歳代男性)
- ・ よくわからない(70 歳代女性)
- ・ ハーブガーデンの開発(50 歳代女性)
- ・ ない。(70 歳代男性)

問 29. 佐倉市の生物多様性を守るために重要なこと 【「その他」欄の全回答】

- ・ 緑地の管理を見直しして、色々な活動の場との連携をとれるようになっていただきたい(50 歳代女性)
- ・ 分からない。(60 歳代男性)
- ・ 分からない(40 歳代女性)
- ・ 不必要な開発はしない。環境の保全。(40 歳代女性)
- ・ 特定外来生物の削減(40 歳代女性)
- ・ 都市開発と土地の個性、郷土文化のバランスを考え、より最善を保つこと。(20 歳代女性)
- ・ 対象は様々で、身近に緑を感じることが重要だと思います。(50 歳代女性)
- ・ 全体的に不足していると思う。(70 歳代男性)
- ・ 全ての事に関係しているがお金をかけない。手入れをしない事。(70 歳代男性)
- ・ 水辺の緑、公園の緑、田畑、街路樹の緑等、どれも重要。(60 歳代女性)
- ・ 人の排除(40 歳代男性)
- ・ 新しいものを作るより、今ある物の管理や整備が必要(40 歳代女性)

- ・ 上記の緑を守っていく事が重要で、どれかではない。(50 歳代男性)
- ・ 小中学校又は幼児教育から必修科目とする(60 歳代男性)
- ・ 循環、というか、つながりに注目することが大切(40 歳代女性)
- ・ 十分な資金(10 歳代女性)
- ・ 住民を増やさない(70 歳代男性)
- ・ 自然を壊さないことかと。(50 歳代女性)
- ・ 市の方が来てくれているので、それでまん足しています。(70 歳代女性)
- ・ 今の自然環境を大きく変えないこと(50 歳代男性)
- ・ 互いを重んじる心(30 歳代男性)
- ・ 現環境の保持(30 歳代男性)
- ・ 学校等での教育や、地域ぐるみでの活動等。(20 歳代女性)
- ・ 外来生物の駆除(40 歳代女性)
- ・ 外来種による浸食を防ぎ、在来固有種の多様性を守る(70 歳代男性)
- ・ 過度に守る必要はない。(70 歳代男性)
- ・ 河川、沼、公共施設等の一貫した保守、管理。(70 歳代男性)
- ・ 何処の緑とはいわず、緑を残すことに努力するべきだと思います。(60 歳代女性)
- ・ わかりません(70 歳代男性)
- ・ わかりません(70 歳代女性)
- ・ わかりません(60 歳代女性)
- ・ わかりません(60 歳代女性)
- ・ わからない(70 歳代女性)
- ・ わからない(70 歳代女性)
- ・ わからない(70 歳代女性)
- ・ わからない(50 歳代男性)
- ・ わからない(50 歳代女性)
- ・ わからない(50 歳代女性)
- ・ わからない(40 歳代女性)
- ・ わからない(20 歳代女性)
- ・ よくわからない(60 歳代男性)
- ・ すべてバランスよく、特長生かすなら、1。(50 歳代女性)
- ・ この間で一つにしぼるのはおかしくないですか。自然に関わる全部なんじゃないですか？(40 歳代女性)
- ・ このままで満足です(70 歳代女性)
- ・ ここにある全部の条件が重要と思います。(70 歳代女性)
- ・ 9 と行動(60 歳代女性)
- ・ 1 つだけ選ぶ意味があるのか？(40 歳代男性)
- ・ 1~9 について、すべてそれぞれ意味があると思います。(70 歳代女性)

■自由意見欄 全回答

- ・俯瞰するに緑は豊富だが、近視眼的には人の行き交う駅前（周辺）など`要所、に緑乏しく、なじめない（とくに京成佐倉駅周辺）。このご時世、食料自給の見地から農地保全は必須。（70 歳代男性）
- ・和田地区では高齢化が進み子どもが遊ぶ場所や子どもに不便が多いように感じます。もう少し公園、遊ぶ場所があれば若い人たちも地区に戻るのではと。子どもに優しい佐倉市であってほしいです。緑が多い佐倉大好きです。（30 歳代女性）
- ・和の草花、茶花などに特化した植物園のような、又は緑のスペースの一画のような場所でお茶を頂ける和の場所があったらすてきです（歴博公園に和花のエリアがあれば良いのかなと思います）。（70 歳代女性）
- ・労力・金・時間の負担の少ない、誰でも気軽に参加できる催しを増やしていただければと思います。（30 歳代男性）
- ・歴博までの坂の途中にある大仏付近の森に白鷺が多く巣を作っており、大仏や周辺に糞の被害が多くあるなと思いました。駆除や追い払うのではなく鳥と人が気持ち良く暮らせる策はないかと考える事があります。市でも何か対策や環境改善をしていただけると有難いです。よろしくお願いします。（20 歳代男性）
- ・歴史のある巨木等を大事に保護してください。後世につなげていただきますよう希望します。街路樹の定期的な整備をありがとうございます。夏の暑い中できれいにされている仕事の方々へ御礼申し上げます。（60 歳代女性）
- ・隣の庭木等で大変迷惑している者ですが、きれいに整備されての緑は、心癒されるものですが。（70 歳代女性）
- ・林などの下草を刈ったり、きちんと人の手を入れること。（50 歳代女性）
- ・緑豊かな美しい景観、山と自然との調和のとれた風景を望みます。山、川、畑、田、庭、宅地などの自然を守る、緑を大切にすることにより、CO2（二酸化炭素）を削減してほしいです。そのことにより水、災害のない、安心安全な街「佐倉市」になると思います。欲で自然や緑が破壊されないよう要望します。宜しくお願いします。（20 歳代男性）
- ・緑化活動、空き家活用、農業やその他“緑のまちづくり”に有益になる団体（大小規模問わず）の広報、教育機関や企業のワークショップ等イベントの招致に期待しています。（20 歳代女性）
- ・緑を保っていくことは大変だと思います（草刈り等）。草が伸びすぎて視界が悪くなり、車と人の事故が他市で起こりました。緑の管理は重要だと思います。（40 歳代女性）
- ・緑を増やす事は賛成ですが、維持管理が行き届いていない所があります。道の狭い佐倉市、小中学の通学路に草が伸びていて、歩道を歩かず車道にはみだして登校している状況をよく見かけます。緑化維持には責任が伴います。事故等の発生は絶対にあってはなりません!!（40 歳代男性）
- ・緑を増やすことも必要ですが、手入れ維持等質を高めることが大事です。計画的に進めてほしいと思います。（70 歳代男性）
- ・緑を上手に残すような、すべての年代が住みやすい計画をたてるのがよいと思う。手入れがされて美しいことが大事。しかしながら若者の都心への流出で高齢者では大変。緑地協定、建築協定がついた土地を売却すると、買い手にもそのしほりがあるのは、売却し辛くなる心配がある。相続時にも同様。街路樹の枝切り落としの際、その周辺の大きな木も枝落としてほしい。（60 歳代女性）
- ・緑を守るための予算と人員補充。（30 歳代女性）
- ・緑を守るためのまちづくりをするために今ある緑の整備（雑草、雑木など）、山、かげの安全確保等をしっかりして地ばんから安心安全につくり上げていくことが大切だと思う。つくりっぱなしでなくメ

- メンテナンス・パトロールも含めまちづくりを期待します。(40 歳代男性)
- ・ 緑を残すのは大切だと思いますが、持ち主が高齢のためか、荒れている所が多いと感じます。(50 歳代女性)
 - ・ 緑を残す、守る為、長期の計画、企画を積極的に立案していくべき。(70 歳代女性)
 - ・ 緑も大切ですが歩道の確保が必要では。安全の為に、検討して頂きたいと思います。(60 歳代女性)
 - ・ 緑も大切ですが子供達の遊ぶ場所がないのも困ったものです。宅地が増えて景観が悪くなくても関係ない開発が多い様に感じます。(50 歳代男性)
 - ・ 緑も大切だが、歩道、遊歩道等の維持管理をしっかりやって欲しい。染井野一丁目に住するが、自動車の宅地街への乗り入れ通過を減らすよう、交通路の整備を進めて欲しい。それが街路樹の寿命を延ばす方途でもある。(70 歳代男性)
 - ・ 緑は佐倉市だけでは。緑はお金がかかりますので。(70 歳代男性)
 - ・ 緑はいっぱいいいが、それによって街灯がかくれている(歩道が暗すぎて危なすぎる)、毛虫の被害で困っているなど、考えてほしい。(50 歳代男性)
 - ・ 緑の量より、改善・保全する人員が不足している。(10 歳代女性)
 - ・ 緑の町作りに関して予算をしっかり確保しそれらを実行出来る人材を育成する。(70 歳代男性)
 - ・ 緑の多いまちだとステキだなと思います。がんばってくださいね。(60 歳代男性)
 - ・ 緑の佐倉市とキャッチフレーズにしているので、特別な植物でなくても、どこにでもある植物で佐倉市を散歩している時に優しく微笑み返してくれる植物があると良いですね。名前と、ちょっとした植物のコメントを添えて頂くと嬉しいです。(70 歳代女性)
 - ・ 緑のまち佐倉市に緑の豊かさで東京から引越してきた途端、市街化調整区域もどンドン家が建ち、雑木林もどンドン失われ、家だらけの街並みになってしまい、今では佐倉市には何の魅力も感じません。がっかりです。(50 歳代女性)
 - ・ 緑のまちづくりは重要だが、市の財務状態を考えると、費用をかけないための知恵が重要。(70 歳代男性)
 - ・ 緑のまちづくりの前にゴキブリをどうにかしてほしい。暗くなってからの道路がゴキブリだらけ。こんな見た事ないです。臼井に越してきて3年になります毎年ひどいです。(30 歳代男性)
 - ・ 緑のまちづくりとか、他に關しても佐倉市は運用が下手！！そして、アンケートにある質とは何か？人によって質の感覚が違うので質問に答えるのがむずかしい。(50 歳代女性)
 - ・ 緑のある所にもう少し楽に行ける様にインフラ整備をした方が良い。車がないと行けない等(多々あり)。プロモーションをもっとした方が良い。谷津は整備するとなっているが、まったく進んでいない。何のための計画なのか意味不明です。(40 歳代男性)
 - ・ 緑に直接関係はありませんが、少しずつでも無電柱化を進めると、街路樹がより整然とすると思います。(70 歳代女性)
 - ・ 緑に触れ合う時は身近では公園に行くしかない。都会と違い自然が多くある佐倉の公園が大好きです。余計な遊具等は設置しないで工夫して遊ぶ事や、また、昼間は年配者の利用も多いので安全と快適で憩える場所としての公園を望みます。(70 歳代女性)
 - ・ 緑と自然の多い街づくりをお願いします。(60 歳代女性)
 - ・ 緑が豊かであることと茂っていることは違うと思います。歴史ある佐倉らしく、整備された緑の豊かさを増やして欲しいと思います。(20 歳代男性)
 - ・ 緑が多く住み易い町だと思ふ反面、整備されていない場所が多い。近所の公園は、膝丈以上に草が伸びていて、子供やお年寄りがゆっくり出来るか疑問。又公園から道路上に木の根が伸びていて背の高

- い車だと通りにくい。維持管理が大変だと思うが、災害時に避難出来るよう整備して欲しい。(50 歳代女性)
- ・ 緑が多いのは良いことだと思います、けれど樹木の手入れや雑草の刈り取りの様な常習的にしなければならぬ事がおろそかにならない様にしないと美しい町並みになっていかないのではないのでしょうか。(60 歳代女性)
 - ・ 緑が多いに越したことはないが、佐倉市は水害が多いので、川沿い・土手・調整池等の木や雑草は常に管理してもらいたい。(30 歳代女性)
 - ・ 緑がないと人間も生物も生きにくいと考えます。これ以上、緑が減らないことを願います。(60 歳代女性)
 - ・ 緑(木)が市全体を見て 1 カ所に固まりすぎに感じていてもっと量(1 カ所の)減らした方が良いと思います。あと時期を決めて草を切るのではなくて伸びた状況を見てやってもらわないといけない公園があると思います。(20 歳代女性)
 - ・ 里山を購入するより、車の中でのんびりできる駐車場を完備した、大規模公園を整備して欲しい。(60 歳代男性)
 - ・ 里山の保全(間伐と間伐材の活用、下草刈など)。(60 歳代男性)
 - ・ 里山の整備。里山の中に小径を作り散歩道など緑にふれながらのゆっくりズムが嬉しいが。(70 歳代男性)
 - ・ 里山(竹林)の整備を進め、美しい雑木林を眺めたい。(50 歳代女性)
 - ・ 要望です。・草が生えっぱなしの公園が多い。広さにあった草刈り機を地域の団体に提供してほしい。・夏場は公園がキレイでも暑くて子供を連れて遊べないので、冷却ミスト的な何かがあると嬉しい。・人工芝のサッカー場があると緑が増えますね。(30 歳代男性)
 - ・ 問 25 について。最初から農業で生計をたてている人が答える事もあるだろう事が、想定されていない質問です。無作為 3,000 人の中にふれあい経験どころか、がつつり農と日々向きあっている人が含まれるかも?とは思いませんでしたか?(40 歳代女性)
 - ・ 目的に合った緑地をしてほしい。ひまわり畑は美しいと思うけど、保護しなくてはいけない動植物がいる西部自然公園には、いらないと思う。【以下別紙の記述】今ある緑地を活かしてほしい。井野小学校前にできた 296(?)の街路樹は、ほとんど元気がなく、枯れてしまっている木も多い。ちゃんと育てば、景観だけではなく、夏の暑さをやわらげたり、車の騒音を軽減することもできるのに。／送電線の下にある何もない緑地。ベンチを置いて、木陰になるように木を植えて、中央に花壇があれば、癒しの場になると思う。今は、あまり大きくない木がとりあえず植えていて、下は草がボーボー。／緑地の管理にさくお金も時間も限られていると思う。公園や小さな緑地ごとに、毎年里親を募集して年間計画をたてて管理してもらおう方法もあると思う。井野小の正門わきの公園は以前管理をしている方がいたようで、その時はジュウニヒトエ、ナルコユリ、ヤマユリと季節ごとに野草が咲いてきれいだった。今は、造成地と変わらない植生になってきている。／ボランティアを募る時は、市から帽子や腕章など、ボランティアだとわかる物を支給してほしい。そうすれば怪しまれずにすむから。／素人が長々とすみません。美しい自然をと文化のまち佐倉市が大好きです!(60 歳代女性)
 - ・ 目指すべき「まち」の姿を、しっかりと検討して、決定し、その達成のための中・長期計画(行(工)程表)を策定して、市の事業として、予算化し、行政の立場で、主体的に実行してほしい。予算の源は税金であることを忘れずに、安易な箱物等の建設はくれぐれも慎んで欲しい。(60 歳代男性)
 - ・ 目まぐるしく変化する環境問題は、保全では間に合わない事案も今後増えてくるかと思っています。参加しやすい形で発信を増やしていただけると嬉しいです。(50 歳代女性)

- ・木などあってもハチなどがいると、安心して遊ばせることができない。(20 歳代女性)
- ・毎年つづじが満開の時、雑草がのびている。きれいに咲いている花がかわいそう。景観も悪い。(70 歳代男性)
- ・毎日朝・夕と犬との散歩で公園を利用していますが、最近公園がきれいに清掃されている後、農薬をまいている場所があるようで犬がとていやがっています。公園に農薬をまく事はあるのですか？公園の芝生の様子・農薬の様子を確認してください。とても困っています。[調査の上返答願います!! 佐倉市中志津 2-18-xx 付近の公園！] 犬のフンもきちんと持ち帰りルールを守って使用しているので残念です。(60 歳代女性)
- ・毎日、都心に通勤している身としては、京成臼井駅～成田方面へ向かって広がる里山風景に心を癒されています。是非この緑と自然を残す努力をしてほしい。(50 歳代男性)
- ・某不動産グループが志津・ユーカリが丘の緑を壊し、家やマンションばかり作っている。やめて欲しい。緑と自然の豊かな町を大切にしたい。どうか、青菅の方は、緑を残して欲しい。(50 歳代男性)
- ・放置された田畑が自然の緑とうまく協調しあえたらいいと思います。佐倉の自然を大切にしていってら良いと思います。市の職員方ががんばって下さい。(60 歳代女性)
- ・歩道の植栽管理をこまめにしてほしい。(40 歳代男性)
- ・歩道に飛び出ている雑草類を刈ってほしいです。(30 歳代男性)
- ・別の問題ですが道路に木の枝が伸びているので伐採してほしいです(まるでトンネル状態)。(70 歳代男性)
- ・別になし。(60 歳代男性)
- ・別になし！(70 歳代男性)
- ・別にありません。(70 歳代女性)
- ・物価の高騰で、食の不安も大きい。農業をもう少し発展させて、福祉とコラボするなど、地産地消を目指すのはどうでしょうか。木を増やすと、管理にお金がかかるため、生活の役に立つ形で緑を増やさないと、市民の協力や理解も得られません。(40 歳代女性)
- ・不法にヤードや残土の埋立て、資料置場やソーラーの設置で、山林がつぶされています。そして環境が悪化しているので厳しく行政は対応すべきです。(70 歳代男性)
- ・不動産業者等による不適切な緑地、里山、農地等の開発の防止や禁止、見張り。(60 歳代男性)
- ・畑や田が無くなり、住宅に変わっていく。便利、にぎわいには良いのですが、森や林などが少なくなるとそこに住む動物達が私達の身近へ出て来るので心配です。配慮をしながらの開発をお願いしたいと思います。(70 歳代女性)
- ・白銀 2 丁目のものですが、2019 年台風 15 号の倒木がそのままですし、15m の木は 30 年手入れがされていません。西田市長になってから毎年されていた草刈もなくなりました。城跡公園の花しょうぶ園も、花が咲かなくなりさみしい限りです。(70 歳代男性)
- ・農薬使用や食品の安全性をグローバルを基準に考えて欲しい。(60 歳代男性)
- ・農薬散布量をもっと少なくすべきだ。トンボやすずめや蝶を見かけなくなった。(70 歳代男性)
- ・農薬や薬剤を使わない、自然の循環の中でまわせる「まち」になるといいな。印旛沼の水草？(冬には枯れて、栄養過多になったり、二酸化炭素が増えたり)も、昔は引き上げて農業に使っていたと聞きました。そういった試みで一石二鳥にも三鳥にもなるようなことができれば素敵だな、と思います。(40 歳代女性)
- ・農地は多いと思うのですが、道の駅や大きな直売所がないので、佐倉にも欲しいです。周辺の市(佐原、芝山、JA 西印旛など)まで行ってますので。(50 歳代女性)

- ・農村部では草木の管理が非常に大変です。草刈りや木の剪定等のボランティア等を派遣していただくと幸いです。また近くに子供が遊べる公園がない事も不満です。和田小の校庭等を開放して頂けると交流の場となるのではないかと思います。(30 歳代男性)
- ・農家離れが進んでいる中、農地転用もできず、土地の活用法が限られていて、この土地に住みづらい。(40 歳代男性)
- ・年数回、公園の整備(草刈)を行って貰っていますが業者の方の仕事がキタナイ！次の日住民が後始末を行い、大変です。草刈も、枝の切りもまばら！ 枝葉も散乱しており一大雨が降ると道路は大変になります。指導をしてほしい！(50 歳代男性)
- ・南志津公園の藤の木が老いている。町の全体的な手入れの一方で、ここだけは老朽化が目立つ…。(20 歳代男性)
- ・特記なし。(40 歳代男性)
- ・特になし。(70 歳代男性)
- ・特になし。(70 歳代男性)
- ・特になし。(60 歳代男性)
- ・特になし。(50 歳代男性)
- ・特になし。(40 歳代男性)
- ・特になし(60 歳代男性)
- ・特にない(10 歳代女性)
- ・特にございませぬ。(40 歳代男性)
- ・特にありませんが、薬をつかわないで頂きたい。(70 歳代女性)
- ・特にありません。(70 歳代男性)
- ・特にありません。(70 歳代男性)
- ・特にありません。(60 歳代男性)
- ・特にありません。(10 歳代男性)
- ・特にありません(70 歳代男性)
- ・特にありません！(70 歳代男性)
- ・道路脇の緑がある場所には、ポイ捨て(車からの)が多い。特に工業団地周辺が目立つ。個人がゴミ拾いをしている場面も見られるが、それ以前に捨てない意識が必要。周辺の会社、住民、市が三位一体となって行動することが第一歩だ。(40 歳代男性)
- ・道路脇の街路樹や植え込みが伸びて、信号や、他の車両等が見えづらい(確認しづらい)場合がある(現在定期的な剪定は行っていただいています)。(60 歳代男性)
- ・道路脇の街路樹、空地の倒木、竹林など強風後の飛散防止のため、剪定などの整備をお願いします。(50 歳代男性)
- ・道路新設、拡張時や、現時点で花・緑がない所には、つつじやさつき等を植え市民にうるおいを感じられる様に考えていただきたい。(60 歳代男性)
- ・道路沿いに植樹された木々の花をながめっていると気持ちがいやすれ、季節の訪れを実感でき、緑のまちづくりはとても良い事だと思う。しかし木々が電線にからまっていたり、運転のさまたげになる場所もあり、点検を定期的にし、危険な箇所は伐採をして頂かないと命にかかわる。特に印南小学校から染井野に通じる前の道路沿い(左に田んぼ右に森のある所)の森林が倒れそうな所や道沿いに雑草が酷い為、道路が極端に狭くなり車の走行が危険な場所があり、伐採して道幅を広くして頂きたい。(60 歳代女性)

- ・道路わきの雑草がひどくて歩けない。手入れができないのなら木も植えるべきではない。(40 歳代男性)
- ・道路や販売住宅の土地に草多すぎる。(60 歳代男性)
- ・道路や公園、緑地の草刈りを、なるべく短いスパンで実施してほしい。雑草が成長しすぎて、歩道を通るときに、人とすれ違う時に、道幅が狭くなってしまっていて危ない。景観もよくないし、もっと考えてください。(30 歳代女性)
- ・道路への夜間・休日などの違法駐車をしつかりと取り締まってほしい。景観にも悪影響を与えていると思う。染井野 6 丁目地区に多い！(70 歳代男性)
- ・道路の整備。(70 歳代女性)
- ・道路の街路樹よいと思います。(70 歳代男性)
- ・道路の街路樹が夜間照明のため切られるという告知を見ました。樹を切るのではなくて、街路灯を整備？修理？増設して欲しいと思います。(70 歳代男性)
- ・道路の街路樹が伐採され少なくなってきた。(50 歳代男性)
- ・道路の街路樹が電線にかかっている所は切って欲しい。台風の際に電線が切れて停電にならないように、低い生垣の雑草がひどいので手入れして欲しいです。(40 歳代女性)
- ・道路のへこみが多すぎます。車の運転時にガタガタします。早急に平地にして欲しい(緑に関してとは異なりますが)。(70 歳代女性)
- ・道路にはみでた草木のせいで、道路が狭くなっている所が多い。車のすれちがいや子供の通学にとでもキケン。安全を保つ範囲で緑を管理してほしい。(70 歳代女性)
- ・道路にはみだしている草木は早目に切って頂きたい。台風等で更に支障がでてしまう。(50 歳代女性)
- ・道路、歩道が雑。自転車、ベビーカーが危ない。(20 歳代男性)
- ・道の植栽の整備(維持管理)をお願いします。ミラーが見えないこと、歩行者が歩道を嫌がり車道を歩くことが理由です。(20 歳代男性)
- ・道がせまく、人が密集している地域と農地や丘陵地で何も無いところの差が激しいと思う。密集地域は少し広めに、何も無い農地は少し開発を進めるなどバランスをとった方がよいと思う。(30 歳代男性)
- ・同じ町内に小さい公園は、いくつも必要ではないと思います。丁目ごとに1つは草だらけで遊具もないし小さい子どもは虫にくわれ、ちょっとでも大きくしてある程度の遊具があれば良いと思います。誰も使わない公園は、草取りとか税金の無駄です！(60 歳代女性)
- ・藤治台に住んでいる者ですが、団地内の道路わきの雑草が道にはみ出し、景観も悪いし、歩きにくい。道路の片側は、市のか管轄、反対側は道路公団と聞いている。両側が、きれいになることがなく、草が道路にはみ出し、車からの見通しも悪く、危険で何とかして下さい。(70 歳代女性)
- ・土地開発をやめて今ある環境を大切にしてほしい(60 歳代男性)
- ・土地を持っている方の考え方によりますが、丘や山や田が豊かで緑がきれいなので、宅地開発をしないでそのまま残して欲しいと思います。市民農園も利用者が減っていると思いますが、宅地にしないで残して欲しいです。(50 歳代女性)
- ・都内に比べ公園の整備が遅れていると感じる。ふるさと納税の活用を取り入れ、整備促進をはかってもらいたい。(60 歳代男性)
- ・都会とは違った緑のまちを枯れる事なく続いてほしいと願っています。(50 歳代女性)
- ・途中のページにも記入しましたが女子大駅から消防署付近の街路樹の葉がうっそうとしていて、街灯が見えずに夜はまっくらで危ないです。木は切ってほしくないが葉は切ってほしい。又、その歩道の

アスファルトがあまりにもガタガタしていて靴のかかところが何度もこわれた。できれば改善してほしい。
(40 歳代女性)

- ・電線や信号機のじゃまにならないように街路樹を植樹してほしい（電線、信号機に葉がからみ大きな木を伐採していてもったいない）。(40 歳代男性)
- ・電車等で佐倉に戻ると、ホッとします。緑が迎えてくれるからだと思います。でも、草花は、個人で管理できますが、木は成長（高くなる）した時、手に負えなくなる事をふまえ、樹木の危険にならぬ様、増やす事も良いが、維持管理を願う。(70 歳代女性)
- ・田畑や河川・沼などの水辺の緑、公園の緑は現状維持で減らさないでほしい。江原地区の丘陵地に関しては、コバエなどの虫が大量発生しているので、逆に切り開いて住宅街や公園、新たな駅を創設して新たな緑地開発をしてほしい。(40 歳代男性)
- ・田んぼに、カエルのたまごや、タニシの居る環境が必要。(60 歳代男性)
- ・田んぼが減って住宅地になってきている。店舗も増えて、街並みが変わってしまった。道路が渋滞し、住みにくくなったと感じている。(60 歳代女性)
- ・転居後（八千代市より）3 年、佐倉市のことがまだよく分かりません。コロナで外出等も制約が多い。よりよくなることを多いに期待しています。(70 歳代男性)
- ・鏑木公園は水はけがとても悪く草もすぐ伸びてとても公園といえるものではありません！台風も次々とくる世の中なので早急に水はけをよくしてください。わが家にも水が入ってきて何十年も汚染され続けています。(60 歳代女性)
- ・通学路が子どもの背より高い雑草におおわれていて危険。特に、中学生の自転車隊と時間がぶつかる、狭い道であることもあり、避けることもままならないので怖い。今年は雑草を刈って頂いています。ありがとうございます。ひきつづき、通学路の整備をお願いします。(30 歳代女性)
- ・町内会に参加しているとやはり高齢化を感じます。ボランティア活動だけでは色々難しくなっていく気がします。(40 歳代女性)
- ・町内にある公園を再開発してほしい。昔あった遊具等はなく、子供達が公園に行っても面白くないと言っている。緑のまちづくりに関して、どんな活動をしているのかよく分からない。(60 歳代女性)
- ・町中に緑が多いのは、とても良いと思いますが、雑草が多くいつも除草作業をどこかでしている。自宅回りを自分でしたら少しでも費用が少なくなるのでは？(40 歳代男性)
- ・虫が出ない公園を整備してほしいです。(30 歳代男性)
- ・地区によっては公園が多くとても良いですが、近年蜂の巣が作られたりと危険が増えているのも現状です。定期的な見回り、除去などしていただくと子供達もより安全に遊べると思います。(30 歳代女性)
- ・地域によって課題は違うと思います。今ある自然を壊してまで新しい公園などを整備することは望んでいません。(40 歳代女性)
- ・谷戸や森が壊され大規模宅地開発が今だに行われている。中古住宅は余っている。開発はなるべくストップさせて欲しい。(70 歳代女性)
- ・大都市へのアクセスが良い割に自然豊かな佐倉市は、住環境として色々な緑が身近にあり、満足はしていますが、一方で自分の住んでいるエリアでは宅地開発がさかんで、雑木林などずいぶん減りました。開発の際、生き物にも配慮できるようなルールがあれば、市の将来への財産につながるように思います。(40 歳代女性)
- ・大きい古い公園には遊具や木々がたくさんあるが新しい公園には遊具も木陰も少ないのが気になる。

(40 歳代女性)

- ・体調と天気が良ければ出来るだけ城址公園を歩いています。姥ヶ池は数年前まではカワセミに会える場所でしたのに、今はドブ池です、くさいです。雑草はのび放題枯れ木は倒れるまで放置、倒れても何ヶ月も放置され片付けられていません。公園内のトイレはキレイになったものの掃除は不十分、業者が変わると悪い方向になっていると思います。台風で倒れて片づけられた後はそのまま、植樹されることもなく、空き地になったままです。なにが緑のまちづくりですか。(70 歳代男性)
- ・他県から引っ越してきましたが、自然園という残し方が素晴らしいと思います。「公園」として整備するのではなく、あくまでもそのまま、でも人が立ち寄りたくなるよう整備されている…(誰も入らないと荒れ放題になると思うので)。また、志津自然園などで開催されているプレイパークも、普段はできない、火や木登り、ロープワークの体験ができるので、そういう場や機会がもっと増えてほしいです。特に、火に慣れていない子どもも多く見かけられ、防火、防災の観点からももっと火と親しむ場は必要だと思います。(40 歳代女性)
- ・草木や花はとても好きなのですが、虫はとても苦手です。公園で毛虫にさされた話も聞いたことがあるので、虫の駆除にも力を入れていただけると、より安心して公園を利用できると思います。(30 歳代女性)
- ・草が多い所は、草刈りをしっかりして欲しい。市民アンケートに答えたら何か贈答品を欲しい。(40 歳代男性)
- ・前市長の志津自然園の話どうなったのですか?(50 歳代男性)
- ・前は街路樹がのびたら枝を落とし整理していたが、いまは枝が伸び放題であります。夜になると街灯の役割をなしていませんし、自転車で走っていると枝にあたります。あまりくだらない所に予算を使用せず整備に使用して下さい。(50 歳代男性)
- ・染井野 2 丁目えのき公園出入口付近の木立ちの伐採・下草の刈り込みをお願い致します。出入口がバス通りのカーブした所にあり、車・人双方から見通しが悪く、木立ちと下草で余計見えにくく危険なため。参考：市から許可が出れば、地区の自治会員は随時危険場所の下草を刈る事は可能だと思います(月 1 回、付近の清掃を実施している)。(60 歳代女性)
- ・設問にあたってはムリに○をつけた所もあります。(70 歳代女性)
- ・折角、緑の多い地域なのだから、もう少し景観を重視してほしいと思います。(10 歳代男性)
- ・西田三一五さんは幼い頃から印象深いです。応援しています。(40 歳代女性)
- ・西志津多目的広場について、いつも綺麗に芝生やお花を整えて下さり有難うございます。娘(3 歳)がいつも楽しく遊んでいます。街路樹は綺麗なのですが、大きくなりすぎて道路に悪影響(凸凹)を及ぼしているものもあり、将来的にどうなるのか管理の難しさを感じます。(30 歳代女性)
- ・西志津ふれあい公園に小さい砂場(幼児の遊び場)がほしい。健脚の時は歩行距離が解って楽しい。リハビリを兼ねて～は、上座公園。時計塔の近く、つるさがり棒の所のベンチを増やしてほしい。休耕田の管理(草とり)。側溝の土手の草木の成長に手こずっている。(70 歳代女性)
- ・西志津は公園も多くとても遊びやすいです。緑が多く子供達も虫をつかまえたりできて楽しいです。このまま緑豊かなまま続くことを願ってます。(30 歳代女性)
- ・西志津の多目的広場を無くさないでほしい。(40 歳代女性)
- ・西志津の多目的広場はずっと残してほしい。(40 歳代男性)
- ・生物多様性を知らないなので、自分が何ができるのか分からないことに気付きました。西志津に住んでいますが、今年もオニヤンマを見られたり、珍しい鳥も飛んでいたり、佐倉市の環境のすばらしさに感謝しています。もっと個人レベルでできることを増やしたいです。(40 歳代女性)

- ・整備された住宅街に 40 年も住んでいるので昔ながらの佐倉市がよくわからないが、年取っても安心出来る公園として管理して欲しい！木があまり高くなりすぎない様に切って欲しい。(70 歳代女性)
- ・整備がされていない。草ボーボーで人が入れない。荒れた竹林・林が多すぎ。ただ緑地があるだけで何の手入れもしない市政が悪すぎる。(20 歳代男性)
- ・水産業では、数年前から中国に「買い負け」が多くなっている。食料の自給率を上げる為に、今すぐ手を打つべき。佐倉市だけでなく、農業環境に恵まれた千葉県はその先頭を走れる要素が豊富にあると思う。農業従事者だけでなく、一般市民の意識から底上げし、皆で盛り立てて地場の産業を県民全体で応援する事が急務。食料が不足するのはそんなに先の話ではない。(50 歳代女性)
- ・人口減・税収減の中、今あるものを守っていただけでも大変だと思います。頑張ってください。(60 歳代男性)
- ・人間に害を与えるサギなどの野鳥が住みつかないような自然づくりを積極的にすすめてほしい(歴博周辺)。何十年も前からあり、放置されている古い公園が多く、遊具もさびていて危険なため、子供を遊ばせられない。しっかりと対応していただきたいです。(30 歳代男性)
- ・食料自給率に非常に関心があります。佐倉の位置(都市近郊にある)を考えると害獣の駆除(ハクビシン、キョン等)から始まって、耕作放棄地の問題、農業従事者の確保等、佐倉市だけで問題を解決出来るとは思えません。千葉県とも問題を共有し、国政に働きかけられるようになると良いと思います。その際は科学的な考えをぜひ参考にして下さい。(70 歳代女性)
- ・植物に力を入れる事も大事だが、生き物が景観を損ねる場合がある。野良猫が近所の至る所で目撃出来、民家の庭、道路に我が物顔でいたり、フンがあちこちにあり、悪臭が気になる。(20 歳代男性)
- ・植栽の維持状態が気になります。きれいなさつきの中に違う種類の木が入ってしまっています。数年に 1 度でいいので、徹底した手入れを希望します。また、統一性のあるまちづくりをしていただけたらと思います。(50 歳代女性)
- ・城址公園、ふる里広場、草ぶえの丘など、いつまでも残してもらいたいです。お手伝いできなくてすみません。(70 歳代女性)
- ・城下町桜にお城の再建望みます。美術館よりはるかに観光地になるし、あか抜けと思う。なんで美術館作っちゃったかなーって思います。今はおほりもきたないしもったいない。(40 歳代女性)
- ・上座公園の充実、ウッドチップコースを作る。(60 歳代男性)
- ・上座公園の周辺をよく歩いていますが、森林が荒れていると感じる場所がいくつもあります。緑が多いだけではなく、健全な環境になるように期待しています。(40 歳代男性)
- ・上座公園の桜の木の毛虫が多過ぎる。どうするのですか。(70 歳代男性)
- ・上座公園には、近隣はもちろん、少し遠くからもたくさんの方が犬を遊ばせに来ており、犬を通じたコミュニティがあります。そのため、犬の社会性を形成させる観点からも、また、安心してのびのびと犬を放すことのできるスペースであるドッグランがあれば、生物多様性の一助となるのではないのでしょうか。(20 歳代男性)
- ・少しずれますが、公園活用班にお願いします。印旛沼サイクリングロードの草刈り頻度を高めてください。9 月上旬は、八千代市、印西市の道はきれいなのに佐倉市の道だけ草が伸び放題で、八千代市の自転車仲間に文句を言われます(笑)。あと、オリンピックロードの整地、ありがとうございます。あそこをロードバイクで走ると最高に気持ちいいです。(40 歳代男性)
- ・小動物が住める様な所を残して欲しいと思います。(70 歳代男性)
- ・小中学校での環境教育がもっと充実すると良いと思います。(20 歳代女性)
- ・小規模な公園の維持管理が不十分だと思う。(70 歳代男性)

- ・小さな公園にも駐車場がほしい。(60 歳代女性)
- ・小さい公園は放置され手入れができていないところが多い。一定のエリアごとに規模の大きい公園を整備したほうが、利用者も増え有効に使えると思う。(50 歳代男性)
- ・除草や、剪定の頻度を高めて欲しい。また、地域で除草などで軽い作業であれば自主的に行うことが出来るように、助成や、啓発をして欲しい。(40 歳代男性)
- ・住宅地の近くにも林などがあるので緑が多い方ですが、木や草が伸び放題になっているので整備をお願いしたいです。(40 歳代女性)
- ・住宅地に有る公園は一般に狭いのもうすこし広くなっていると良い、又トイレ等の整備をしてけるとありがたいです。(70 歳代男性)
- ・住宅地には空家がたくさんあるのに、畑や雑木林が次々と宅地化されて緑が減っていくのは残念。我家の庭には、まだ様々な野鳥や昆虫がくるが、どんどん減っていくのが、淋しい。空家の木や雑草が、道路までのびて危険な所もある。(50 歳代女性)
- ・住宅地にある調整池、もっと上手に活用できないものでしょうか？(60 歳代女性)
- ・住宅街に小さな公園が各所にあります。緑の管理はされていますが、古いベンチも多く、活用しづらいと思います。高齢者も多い地域です。座りやすく、屋根つきのベンチがあるといいと思いました(中志津)。(40 歳代女性)
- ・住宅街にある畑がほとんど放置されており、道路に草木がはみ出している物が多い。また野焼きをしており、火事か野焼きなのか分からず怖い。特に野焼きは居間に臭いが入って来て困ります。(40 歳代女性)
- ・住宅街でマンションに住んでいるので、緑は好きだけど虫が苦手です。森林浴に興味はあったけど近所がないので、そういう場所が小さくてもあればありがたいです。(40 歳代女性)
- ・住んでいる地域は、国道 296 沿いで便利ですが、近くに公園や緑が少ないところです。休日に散歩に出かけたくなるような、公園や景色のよい場所が増えるとよいと思います。(50 歳代女性)
- ・住んでいる地域が田舎なので緑は豊富だが、耕作による緑の管理と耕作放棄による緑が混成している。それでも自然の人工的でよい緑は貴重だ。(70 歳代男性)
- ・住まいの地域は高齢化が進み、空家(屋)、庭木の手入れができなく、危険な住居が増えています。個別に指導して頂き安心して暮らせる街作りをお願いします。(70 歳代女性)
- ・樹木の枝切り、雑草の除去など公園の保全について、もっと考えてほしい。自治会と業者が協力し合える体制をつくるなど出来れば良いと思う。ボランティアも参加しやすくなると思う。(60 歳代男性)
- ・樹木の管理等、住宅地を含めお願いしたい。(50 歳代女性)
- ・手入れされていない森が目立つ。薪にする等、活用を考えた上で、手入れされた森にしてほしい。(40 歳代男性)
- ・若く興味ある人たちに、ボランティアにたよることなく、何らかの報酬を出すようにしたら良いと思います。(60 歳代女性)
- ・若い時公園に散歩しましたが、年寄りになると散歩出来ず固まっています。年寄りの人のためなんらかの公園へ出掛ける様考えて下さい。歴博公園は四季が有り、息子に連れて貰ってとても景観が良いですね。(70 歳代女性)
- ・質のよい緑の保全を希望します。(50 歳代男性)
- ・鹿島川や高崎川、印旛沼がありながら単なる田舎としての風景に終わっています。東京の様には申しませんが、川っぺりがリバーサイドとして活用(歩いたり、デートしたり、その場所に行きたい、目的地となるようにすること)できるような開発を求めます。(50 歳代男性)

- ・自分の地域は、緑が多いですが、枯れた竹が多かったり、木が大きくなりすぎて湿気っぽく感じられる場所があり、いつも、何とかならないものかと思っています。(70 歳代女性)
- ・自分の住んでいる所(街路樹や公園)の緑のまちづくりはとても良くなされていると思います。とても感謝をしています。これからも、この状態を維持していつてもらいたいと思います。(60 歳代女性)
- ・自分でも何かしたい。(40 歳代男性)
- ・自宅の近くにいくつか公園はありますが、雑草が茂り、遊歩道のないところは歩けません。せっかくの公園がもったいないです。また、樹木は、高くなりすぎないよう、剪定をお願いしたいです。(60 歳代女性)
- ・自宅から徒歩圏にきれいな公園がない。いつも雑草だらけで入る気にならない。(50 歳代女性)
- ・自然豊かな佐倉市が続きますように。(70 歳代女性)
- ・自然環境の中に生活している町として既存の緑を放置しない環境の町づくりが必要。あまり大きく変化しない。いまの佐倉市が好きだから。(70 歳代男性)
- ・自然の緑が多く残る佐倉市であって欲しいです。(50 歳代男性)
- ・自然との関わりの機会が増えるような、身近に緑を感じられるような、そして、その緑が効果的に活用される(例えば、Park-PFI 等)まちづくりを行って頂きたいです。(20 歳代男性)
- ・自然が沢山ある佐倉はとても素敵だと思っています。泳げる印旛沼、沢山の蛍がとびかう佐倉に戻って欲しいです。今ある自然を大切にしたいです。もう、十分、便利な世の中になっているので、これ以上はほしくない。失われた自然は簡単には取り戻せないと思います。(40 歳代女性)
- ・寺崎北 4 丁目こがしのはら公園の遊具が少ないのでもう少し充実してほしい。(40 歳代女性)
- ・私有林の管理が出来ていない箇所がある。高く茂った木が道路にはみ出している。道路の端は、市が定期的に刈り取り管理をしてくれており、良いことだと思う。しかし、高い場所は私有林であり管理されていない箇所がある。強風になり 5m 程の枝が道路を遮ることもある。人が歩いていると危険なので、市で管理するように指導してほしい。(70 歳代男性)
- ・私有地、市有地、両方共に放置された緑地が多い。生物の多様性は重要だが、外来種の排除及び日本古来の種の保護が必要。植物も同様と感じる。(60 歳代男性)
- ・私事ですが、小さな庭の草取り・枝切りだけで、体をこわします。自然を保持する事が、大変な事だとわかります。何も出来ませんが、緑の計画を応援させていただくと共に、個人として自然を汚す事のないよう気にかけていきたいと思っています。特に子供たちが安心して自然の中で学べる環境をお願い致します。(60 歳代女性)
- ・私は生物多様性は大変重要だと考えています。しかし今の子育て世代や子供達にどれくらい共有できているのでしょうか?対策の一つとして図書館をユウカリが丘に作っていただきたいです。志津は少し遠いです(南公園の所は大した本はありません)。遊び場、ショッピング以外のアカデミックな場を設けなければ、スローガンで終わってしまうのではと思います。どうぞ宜しくご検討の程お願い申し上げます。(40 歳代女性)
- ・私はよく西志津の南志津公園を利用しています。夏は中の芝が生えていて、ボサボサで入れません。たまに、花火のゴミなどもあります。冬は雪が降ると日陰が多くてなかなか雪が溶けなくて危険な時があります。夜間は、真っ暗でパトロールが必要かと思っています。みなさんあいさつが気持ちいいです。(40 歳代男性)
- ・私の住んでいる地域では緑が多い方だと思いますが、管理されていない雑草がボーボーに生えている場所ばかりなのでキレイに管理された公園や道が増えたらいいなと思います。(30 歳代女性)
- ・私の住んでいる周りは緑が多く心身共に癒されておりしますので、この緑を保全して行くと共に、農地

- など有効利用し、市民で農業を守り、それらが市民の誇りと成れる様にして欲しいと希望します。“農業の活性化”をお願いします。(60歳代女性)
- ・私の住んでいる近くには子供の遊べる公園がありません。私はもう子育ても終わっているので利用する事はありませんが、子育て中の親にとってはとても残念な事と思っています。歩いて5分から10分位の所に子供が遊べる公園は必要と思っています。(60歳代女性)
 - ・私の家の近くでは夏になるとカブトムシやクワガタがたくさん採れましたが、今では、ゴミの山で、子供の楽しみもなくなってしまいました。そのごみの山から草木が生い茂ってきて、数年後には、人工山ができてしまうのでは…と心配！たまに職員さんらしき人に見には来てますが、何しに來てるのだから？一刻も早くゴミを撤去してほしいと切に願います。(40歳代女性)
 - ・志津地区の道路行政改善をお願いします。一方通行にすべき道幅なのに交差通行の道が多く、高齢社会で運転技能がおとろえる為、トラブルが多いと思います。緑よりも優先すべきと思います。(60歳代女性)
 - ・志津地区(井野)は近くにあまり公園がなく、車にのらない私に取っては、子供との交流で八千代市の公園を利用している。多目的に行くまでですでに良い運動。なかなか難しいが、近くにもっと公園が出来れば良いなと思います。(40歳代女性)
 - ・志津地域でも百日紅やハナミズキの街路樹がきれいです。つづしも美しく咲きますが雑草もワサワサ生え景観を損ねます。高齢化して外まで手が回らないので除草をお願い致します。私も60代までは公園の除草やいろいろ参加していましたが…。問29※世界では気候変動で干ばつになったり豪雨で冠水したりどう対応すれば良いか。これからの若い人達に勉強会等を開催して美しい自然を(佐倉を)守って欲しいと思います。(70歳代女性)
 - ・志津駅南側などの街路樹が伐採され数年たつが、市全体として回復する様、検討願います。(60歳代男性)
 - ・市役所へ向かう坂道の桜の木が佐倉市をイメージしているようでとても好きなのですが、ここ3年ツタがからまり枯れてしまいそうで胸をいためている。見ためも大切なことだと思うので手入れをしてほしい。身近な緑をまずは整え、その上で将来的なビジョンを立てていただきたい。(40歳代女性)
 - ・市民農園が近くにない。あったら利用したい。市で管理している用地があると思うが雑草が目にも余る。出入りしやすい場所であるなら、ぜひ市民農園にしてもらいたい。(50歳代女性)
 - ・市内の公園にある遊具を全部撤去してはいけないと思います。子供達が外で遊ぶ機会がだんだん減って行って運動不足になります。(40歳代女性)
 - ・市長、統一教会とかかわらないで下さい。宗教団体ではない!! 市民を困らせないで下さい!! 一生懸命に働いて下さい!!(70歳代男性)
 - ・市全体の保存(緑)と開発を計画的に。(70歳代女性)
 - ・市職員がもっと巡回してほしい。市内にはまだまだ危険な所が多くある。巡回職員が車内でネテる人がいる。もっと公務員の責任を持ってもらいたい。(70歳代男性)
 - ・市街化調整区域の宅地開発が行われ、自然が奪われ緑や生き物が無くなりました。地域の価値が減り、満足度は下がりました。業者による開発を見学してから「緑の基本計画」を策定してみてください(自由欄は集計されなく検討もしないでしようが…)。(50歳代男性)
 - ・市の緑化に関する活動はとても良いと思う(現環境も気に入っている)。これからも力を入れていてもらいたい。(30歳代男性)
 - ・市の方から積極的に情報を発信してもらえるとわかりやすいと思います。毎日がいそがしい中、きっかけがあると時間がある時にすこしでも協力できることがあるかもしれません。(50歳代女性)

- ・市の内外に向けて、緑のまちづくりに力を入れているということをアピールしていかないと、市民の意識が変わらないと思います。(50 歳代男性)
- ・市の公園の掃除は市民でなく市の方でお願いしたいです。年寄は負担が大きいです。(70 歳代女性)
- ・子供へのアプローチ。(70 歳代男性)
- ・子供の頃、佐倉市の公園や神社などで虫とりや生き物観察をしたことがあります。時々、毒虫やヒキガエル、ヤマカガシなど危険な生物を見かけることもあり、緑が多すぎても怖いと感じましたし、少なすぎて生き物に会いづらくなるのも寂しいと思いました。むずかしいですね…。(40 歳代その他)
- ・子供たちを安心して遊ばせることができるよう公園の整備、維持・管理に努めて頂きたい。(20 歳代男性)
- ・子供たちが自然や生物に触れ合えるように、緑や農地の保存、又はイベント等の開催を希望します。私達の昭和の時代よりもずっと触れ合い学びの機会が少なくなっていて心配です。町内会でもザリガニ採り etc 頑張っただけで企画してくださっている地域もありますが、市としてこういうイベントを増やしてほしい。(50 歳代男性)
- ・子供が大きくなっても楽しめる公園がほしい。バスケットコート、サッカー、野球など、小さな公園でもボールがつかえる場所が欲しい。誰もいない公園ほどムダな場所はない。(40 歳代女性)
- ・四季折々の花を眺めて楽しんでいる公園は、ややもすると、繁り過ぎて見通しが悪く治安の悪化に繋がります。又、街路樹の木の枝が伸び、信号が見えにくくなっている場合もあります。故に、早めの剪定他の作業をお願いします。(70 歳代女性)
- ・使用していない農地を活用出来ないか。方法を考えて欲しい。(60 歳代男性)
- ・使用されていない山林が荒れている。持ち主が手入れをしなくなった山林を行政で整備できないのか。緑が多いのに美しくない。(60 歳代女性)
- ・使われていない農地等、条件なく希望者に譲渡できたら良いと思う。(50 歳代女性)
- ・仕事で他市や県外に毎日出勤していますが、佐倉市に帰ってくるとホッと安心します。田畑・豊かな自然や城下町、いつまでも残っていてほしいですし、その為の保全活動等には積極的に貢献していきたいと思います。(30 歳代女性)
- ・産業廃棄物の不法投棄撤廃・根絶。(70 歳代男性)
- ・散歩して気付くことがあります。草が伸びて子供達が遊べない公園があります。しかも犬のトイレに使用されています。(60 歳代男性)
- ・散歩していると、しょっちゅう草だらけで、これでは子供達が安全に遊べないだろうと思う事が多い。(70 歳代男性)
- ・山王小学校の樹木が道路にはみ出して信号が見づらい。(50 歳代男性)
- ・山や田畑の持ち主が地元の方ではない場合の管理方法が整うと良いです。草木が雑に伸びている。(40 歳代女性)
- ・山の中に不法投棄された粗大ゴミの量がとても多い。その他ポイ捨て等も目立ち、まずは市全体がキレイになったら嬉しい。(20 歳代女性)
- ・雑木林だった所が次々と住宅地になり、佐倉に住み始めた 25 年前と比較すると緑が減っているなど感じています。緑といっても地域によって様々な状況があるかと思いますが、暮らしと緑が近い町づくりを実現して欲しいです。そのためには市民参加を積極的に施策に取り入れて頂くといいのかなと思っています。(50 歳代女性)
- ・雑草の手入れを、良くやって欲しい。(60 歳代男性)
- ・雑草で道路や歩道が狭くなってしまっている。子育て世代や高齢者が多く通ると思うので除草してほ

しい。(30 歳代女性)

- ・ 雑草だけの公園はいらない。公園にゴミ箱もいらない。下水整備されていない。(60 歳代男性)
- ・ 雑草が生えっぱなしになっている所がある(イオンユーカリが丘周辺) ⇒見通しが悪くて危険。(10 歳代男性)
- ・ 桜やイチヨウなど地域の名所となるような公園や並木通りがあると嬉しいです。(20 歳代男性)
- ・ 桜の木が伐採されて残念に思う。腐朽等々が原因だと思うが、市民体育館に又植えてください。(20 歳代女性)
- ・ 最近街路樹の根が歩道のアスファルトを持ち上げ亀裂に雑草が伸び高齢者の方や夜道を歩く方が危ないのではと思う場所があります。(60 歳代女性)
- ・ 最近、空家がふえて来ています。ウクライナや他の外人を呼んで住んでもらえれば人不足に良いと思います。もちろん、良い人(外人)を選ぶ必要があります。(70 歳代男性)
- ・ 最近、緑の日のイベントがなくなってしまったのか。(20 歳代男性)
- ・ 最近、樹木の伐採を目にするが、いつも残念に思ってしまう。そのたびに昆虫や小動物、植物などの命が失われてゆく。何も抵抗できない彼らは、人間が守ってあげるべきなのに…残酷だ!! 人間は地球にとっての悪魔だ!(50 歳代男性)
- ・ 最近、私の家の近くではショッピングモールなどの開発が進んでいますが、緑をなるべく残すことも大事だと思います。(50 歳代男性)
- ・ 最近、オオスズメバチやアシナガバチなど、人に対して危険なハチが多く、庭などに巣を作って駆除するにも高額で市でも対応してもらえない様にして頂けたら助かります。(50 歳代女性)
- ・ 佐倉地域にある公園は雑草が生い茂り、手入れの行き届いていない公園が多い。衛生面も気になるため、子供が多く利用する公園は管理の見直しや、遊具等増やすことで地域が賑やかになると思います。(30 歳代女性)
- ・ 佐倉西部自然公園の様な昔からの里山を残して欲しいと思います。佐倉は自然動植物が多く、大変気に入っています。(50 歳代男性)
- ・ 佐倉市内を移動していると街路樹が手入れされていてきれいだなあと感じることがあります。たまにこの辺りにももう少し大通りに樹木や花があつたら素敵になりそうだな…と感じることもあります。ですが、佐倉市全体で考えると緑が沢山あり、自然に囲まれていることにとっても有りがたいことだなと思います。(40 歳代女性)
- ・ 佐倉市内は緑が豊かでとても空気が良く住みやすいです。この緑を守り努力して行ってほしいと思う。(70 歳代男性)
- ・ 佐倉市内の緑地の保全に努めてください。(40 歳代男性)
- ・ 佐倉市周辺は水源に恵まれ様々な生物の観察に優れていると考えています。この環境をより良く残す為に旧来の自然と管理された緑をそれぞれに捉え、あるがままの自然と人々が自然に興味をもつきっかけになる場所、両方を残す事が重要と思います。(20 歳代男性)
- ・ 佐倉市は緑はすでに十分にありますがその緑の資産を十分に活用出来ているかと言えば否となるでしょう。公園等の設備も充実している所はありません。他の地域からも行ってみたいと思われる施設も少ないですし、仮に来て経済につながるものでもありません。もっとしっかり考えたいものです。(60 歳代男性)
- ・ 佐倉市は緑が多く、大変良い環境だと感じています。この保全には多額の費用が掛かるとは思いますが、市政の力で宜しく願います。公園の Park-PFI 等は利用者が増えることが期待できますね。問 29 で1つしか選択できないのは、何か意図があるのでしょうか?(50 歳代男性)

- ・佐倉市は緑が多く、あちこちで季節ごとに色を変え、桜、チューリップ、こぶし、サルスベリなど楽しみもたくさんあります。しかし、子供たちが自由に遊べる公園が少ないです。自転車ダメ、ボールダメ、さわぐ声がうるさい、花をつむと怒られる…。公園で遊ぶ子供が減っていると思います。(40 歳代女性)
- ・佐倉市は緑が多い方だと思います。美しい景観は必要ですので、除草・剪定などの緑化資金の助成をお願いします。庭づくりや野菜づくり等の講習会を町内会であるといいです。(60 歳代女性)
- ・佐倉市は緑が多いイメージですが、これからの将来の災害にそなえて防災の拠点にしたり、災害時に炊き出しができるよにしたりなど進めるべきだと思っています。(10 歳代女性)
- ・佐倉市は気候が良いので特にお金を使って手入れをする必要はないと思う。人口を増やさなければ、手入れをしなくても生物の多様性（生き物たちの豊かな個性とつながり）は守れると思う。(70 歳代男性)
- ・佐倉市はすばらしい地名と思われます。その地名を伸ばす為、“桜”の樹木を市内のいたる所で推進してはいかがでしょうか。(70 歳代男性)
- ・佐倉市は、緑と歴史の街だと個人的には思っているの、緑や歴史ある物は維持して行ってほしいと思っています。(30 歳代女性)
- ・佐倉市は、田舎と都会が共存する良い町です。今の佐倉を維持出来れば良いと思います。ただ国道 296 号の鹿島橋から江原台方面の道路が狭く、自転車で危険なので道路を広げて欲しい（関係ない事すみません）。(50 歳代男性)
- ・佐倉市の緑は満足しています(70 歳代女性)
- ・佐倉市の緑のまちづくりの骨子を示してくれると、此のアンケートに答えるのに、悩まなかったと思う。特に 6. の問いは答える立場には無いと考える。(70 歳代男性)
- ・佐倉市の緑のまちづくりが見えない状況であり具体的な活動が他の地域に比べ見劣りする。もっと市の職員が勉強すべきである。(60 歳代男性)
- ・佐倉市の緑については、今のままで良いと思います。子供の頃から、住んでいますが、とても、気に入っています。(60 歳代女性)
- ・佐倉市の道路は歩行者と自転車が混在して通行している場所が多く危険です。新規の道路（ユーカーリが丘イオン付近の道路）には、街路樹や植栽は不要と思います。安全性から自転車通行帯にして歩行者との区分にして欲しいです。植栽の管理維持のコスト削減にもなります。(70 歳代男性)
- ・佐倉市に住むことを決めたのは沼、川、緑が多くあったのが理由です。この緑を活かすことが大切だと思います。(白銀在住) (70 歳代男性)
- ・佐倉市に居住して 20 年弱になるが大変緑の多い街と思っています（特に染井野地区）。当然緑地協定もあり各個人宅の緑が豊かではあるが、それに反して住民間の横のつながりが薄く、外観は良いが心や冷えているように感じる。(70 歳代男性)
- ・佐倉市に引越してきたばかりですが、とても緑が多くて自然が多く、虫たちや生物が多くてすばらしいと思いました。都会のような便利な暮らしも良いと思いますが、将来的にも自然が多い町の方が私は魅力的だと思います。自然を壊さないで下さい。(30 歳代女性)
- ・佐倉市には、田畑もたくさんある。緑もある程度ある。緑のまちづくりとあるが、そもそも緑を欲している人はそんなに多くいるとは思わない。現に私は、家の前の知らない方の土地にある木々がいつ倒れるか、枯葉そうじにうんざりです。身近に緑はない方が生活が楽です。あるべき所にまとまって緑があればそれで十分です。(40 歳代男性)
- ・佐倉市できれいな街並だと思ふ場所は染井野団地位で全体にとってもやぼったい街だと思ひ、他の所か

- ら友人が来ても案内する場所がありません。もっと他の市町村の良い所を見て美しく、楽しく過ごせる佐倉市にしてほしいです。(70歳代女性)
- ・佐倉市(染井野)に引っ越してきてまだ数年ですが、七井戸公園や街の緑に毎日癒されていて、佐倉市に来て本当に良かったと思います。是非このまま素晴らしい自然と共に生活していけたらと願っています。今後ともよろしくお願い致します。(30歳代女性)
 - ・佐倉は歴史の町として大変素晴らしいと思います。(歴史上の人物が何人も輩出)されていますが、何となく、活気がなく、さびしい感じも致しますが?(70歳代女性)
 - ・佐倉は緑が多く、美しい景色も人が落ち着ける場所もあります。私の住む場所(ユーカーリが丘)は現在、街の発展化が進み、住宅や商業施設が増えています。それは良いことでもありますが、緑が失われていくことでもあるので、この景色が変わっていくことに少し不安があります。人々に関心と、緑の大切さを伝えていくことがまず第一に必要なことなのではと思っています。佐倉の環境づくりに貢献してくださっている人々には感謝しています。自分にもできることがあれば力になりたいです。(20歳代女性)
 - ・佐倉は緑が多いと思うが、雑然としているところも結構ある。散歩には、もう少し、すがすがしさ、動・植物を楽しむ雰囲気であってほしい、大切な緑ですから。(70歳代女性)
 - ・佐倉は城下町、風情ある町並み、心安らぐ。優しい色の植物を植えてほしい。(60歳代女性)
 - ・佐倉は荒れた林、竹林が多く防災景観上問題があるので、しっかり間伐、整備して遊歩道を作り、町全体に緑の回廊を作り自然を守りながら健康にも観光地にもなる自然回廊公園でも作ればおもしろい。自然が観光資源になる。遊歩道周辺に飲食店やキャンプ場、観光農園など民間企業を呼び込む。古民家など移築して宿泊体験などできれば都市部の人や外国人観光客に受けると思う。(40歳代男性)
 - ・佐倉に住みたいと思う様な緑豊かなまちづくりをお願い致します。(70歳代女性)
 - ・佐倉には多くの鳥が飛来していますが、最近木々が広範囲に伐採されて緑が減ってきているため(例:坂戸のあたりなど)鳥のかくれる場所が減ってきていると感じます。また市報には佐倉ふるさと広場について花・農業についての計画がのっていましたが、木を植えることも考えてはいかがでしょうか?木陰があることで人もすごしやすくなると思います。またユーカーリが丘駅北口に街路樹の多くに伐採予定の印がついていますが信号機が見にくいのであれば枝を切るだけで良いのではないのでしょうか?(弱っている木を切るのはわかります)。多くの自然が残っている佐倉の良さを生かしてほしいと思います。(50歳代女性)
 - ・今迄、廃棄物業者に許可し、自然が破壊された今になって、アンケートをしても意味がないと思う。佐倉市、佐倉市長、各部長等大いに責任がある。これからの再生は無理だと思う。これ以上悪くしないで欲しい。(70歳代男性)
 - ・今年、城跡公園のしょうぶ畑へ花を見に行ったら、草がぼうぼうでとてもがっかりしました。街路樹や道ばたの草も伸び放題で、交通のさまたげになるような場所があちこちみられます。心なごむ佐倉、災害に強い佐倉の実現は緑の環境整備からではないでしょうか。(60歳代女性)
 - ・今年、「桜に染まるまち佐倉」という観光キャンペーンがあり城址(2,000本)の謳い文句を目にしたが、せいぜい2~300本であろう。桜は春だけでなく年間通して咲く各類があると聞いているので、そういう桜、市内各所に植えて文字通り「桜に染まるまち」として欲しい。(70歳代男性)
 - ・今住んでいる所は緑がたくさんあります。気になるのは京成佐倉から南に上るあたりの商店街の衰退。それとともに荒れた感じになっていると思います。それと佐倉城の天守復元も考えて欲しい。(60歳代男性)
 - ・今後高齢化が進み、公園の使い方を工夫するべきだと思います。草が生えて、入りにくくなっている

- 所もあるので朝にラジオ体操の場に使うなど交流の場や運動の場に使えたら良いと思います。(20 歳代男性)
- ・ 今後、山林の手入れが地主管理が出来なくなり荒れて来てしまう。田畑も同様で何らかの早目の対策が必要かと思う。(60 歳代男性)
 - ・ 今の佐倉の風景が個人的に大好きです。緑が増える事はあっても、減るのは残念なので開発するにしても、緑が減らない方法を考えていただきたいと思います。(50 歳代女性)
 - ・ 今ある自然が今後もできるだけ多く残ってくれるとうれしいです。(20 歳代男性)
 - ・ 高齢者が多くなったので、ウォーキングや散歩の途中で少し休むベンチなどが置いてあって木が2~3本植えてある場所がところどころにあると良いと思います。あまり大きな施設はたくさんはいりません。城址公園は良い所ですね。(70 歳代女性)
 - ・ 高齢化が進む中で若者が住みたくなくなる様に開発も進めなくてはいけないと思う。(50 歳代男性)
 - ・ 高齢化が進む佐倉市でお年よりが楽しめる様な公園や緑化にしてほしいです。(50 歳代女性)
 - ・ 高齢化が進み、子供が減っていくことに歯止めがかからず、ジリ貧になっていく今後、自然を売りにして人を呼び、その中の一部の方が定住を選択していただければ有難いが、同じことを考えている市町村はやまほどいる筈で、+教育施設の誘致、スポーツ施設(プロ)やエンターテインメント(野外ライブ、ふえす)とのコラボも必要かと思うが、佐倉はその可能性を持つ街の一つであると信じる。(50 歳代男性)
 - ・ 高齢のため、印旛沼周辺へ出掛けて自然を満喫し体力等をつけている。又近くに七井戸公園があり、自然環境又イベント(休日等)が開催されて楽しんでます。整備もよく満足しています。(70 歳代男性)
 - ・ 高齢にて自宅庭の維持管理が体力的に難しくなっています。定期的に、庭樹のメンテナンス(剪定等)をしていただけるボランティアがあれば利用したいのですが…。(70 歳代男性)
 - ・ 紅葉する前に街路樹の枝を落としてしまうのが不満。(70 歳代女性)
 - ・ 構想・計画・実績、費用対効果の周知。外来種、飼育動物への飼主の責任を徹底的な周知。(70 歳代男性)
 - ・ 公園内の草刈。(60 歳代女性)
 - ・ 公園等の草刈りは、ほぼ満足ですが、街路樹、そのまわりの下草等の処理が残って、雑草等が街の道路に沿って目につくことが多いです。請け負った会社の仕事が大雑把に感じます。100%仕事をしてほしい。(70 歳代女性)
 - ・ 公園等、草や木はつねにのび続ける。草かりは常にある。すごーく大変だと思う。(70 歳代女性)
 - ・ 公園を利用したいが近くにない、駐車場がない為利用しづらい、トイレがない等、市の公園は利用がしづらいのが現状です。利用しやすい環境づくりから始められてはいかがでしょうか?(30 歳代男性)
 - ・ 公園を防災拠点に出来たら良いと思います(防災ベンチやマンホール型トイレ設置など)。歴史ある街佐倉を、防災としても有名になるようなモデルとして…。(50 歳代女性)
 - ・ 公園をよく利用するのですが、七井土公園や上座公園など広々していてキレイな公園は大人にとっても子どもにとっても緑も多く気持ちよく利用させてもらっています。しかし、近所の麦田公園は清掃前だと雑草が結構のびてゴミが多く散乱していて(大人が捨てているタバコや食品のゴミ)行く度に嫌な気持ちになることが多いです。あまりにもひどく電話をさせてもらったことがあります。子どもにとって安心安全の場になることをのぞみます。(30 歳代男性)
 - ・ 公園をもう少し増やしていただけたら嬉しいです。(20 歳代女性)
 - ・ 公園や緑道の木の剪定は毎年やってほしい。(50 歳代男性)

- ・公園や緑が周りの市と比べ少なく感じます。昔は、カブトムシやクワガタが多くいたと聞きます。(30歳代女性)
- ・公園や道路の雑草取りに市民ボランティアを活用し、きれいな街づくりを図る。(70歳代男性)
- ・公園や道など、夏場は特に草だらけになりやすいので、定期的に整備して欲しい。(40歳代男性)
- ・公園や街路樹などの清掃や除草をこれまでより多くして欲しいです。自宅の垣根の手入れをしてない所への働きかけをお願いしたい。(60歳代女性)
- ・公園や印旛沼周辺がいつもきれいに整備されており、とても気持ち良く暮らせています。佐倉市に引越してきて良かったと感じています。いつもありがとうございます。(30歳代男性)
- ・公園の緑地帯に植えてある樹木の枝が伸びて、防犯上こまる。こまめに切ってほしい。又、樹木が大きくなり、落葉で公園や回りの道路が大変。清掃回数を増やしてほしい。(70歳代男性)
- ・公園の地面について、乾燥すると、地面は固く、砂埃りが立ち、雨上がりは、泥んこになる所もある。芝生ではない、何かで(草)覆われ、子供が転んでも大丈夫そうな公園もあるので、そのように改善はできないものでしょうか？(50歳代女性)
- ・公園の草等の整備。(70歳代女性)
- ・公園の草等の管理をしてほしい。公園のトイレの設置をしてほしいが、きれいに管理してほしい。(40歳代女性)
- ・公園の草刈り作業をもう少し増やしてほしい。(70歳代女性)
- ・公園の草刈りを自治会でやるのは納得いかない。参加するのは一部の方だけ!! 高齢者が草刈機を使い危ない。熱中症も心配。高額な住民税を納めていますので、市が行うべきだと強く思います。(40歳代男性)
- ・公園の草刈りの頻度を増やして欲しい。(30歳代女性)
- ・公園の草のカットを頻度を上げていただきたいです。草が伸びてしまって公園に入れにくいです。並木通りを造るときには樹木の種類を考え、近くの家の人に優しい街を目指して下さい。(30歳代女性)
- ・公園の草、樹木の整備(人が入れる状況)、樹木については、高木がだんだん伸びて、回りが見えなくなっている。防犯、火災、台風等に対しても、よくないので、剪定をしてスッキリした方がよいと思います。(60歳代男性)
- ・公園の整備・保全には人手が必要な問題があるが、ボランティアやシニアのマンパワーを取り入れる等、工夫してもらうのはどうか。印旛沼周辺の保全・整備は積極的に進めて下さい。(70歳代女性)
- ・公園の質の向上!公園内の広場の草がボウボウ(草がのびほうだい)。散歩で、軽いジョギングもできないくらいに伸びているところが多い!(70歳代男性)
- ・公園の枯れ葉で困っている方がいる。早く対応すべき。(60歳代男性)
- ・公園の近くに駐車場があるなら、他地域の人にわかるようにしてほしいです。七井戸公園の利用者が増えると、ヤオコーの駐車場が混雑してしまい、好天の週末の日中は買い物しにくくなることがあります。(50歳代女性)
- ・公園のゴミは持ち帰ってほしい。(60歳代男性)
- ・公園に魅力がない。火が使えてバーベキュー等ができる公園があってもよいと思う。(60歳代男性)
- ・公園に健康器具 etc. 高齢化に対処して頂きたく存じます。(70歳代女性)
- ・公園によっては手入れがされないでほったらかしで、草ぼうぼうの所などがあり、公園とする意味が無いと思う。(60歳代男性)
- ・公園についてですが、志津地区、我家の近くには、まともな公園がない。子供も少なくなっているから仕方ないと思うが、もう少し、子供達が遊べるスペースの公園を希望したい。遊具の充実、子供ど

うしのふれ合いができる。担当者は、利用が多い公園に見学、勉強してもらい、子育てしやすい佐倉市をつくってもらいたいと思います。今は公園でなく空き地である。よろしくお願いします。(60 歳代女性)

- ・公園にゴミが多いので捨てられないような環境づくりが必要だと思いました(以前、ボランティアで公園内の植木の中にたくさんのゴミが捨てられていたので)。(50 歳代女性)
- ・公園にカフェとかがあれば利用してみたい。(20 歳代女性)
- ・公園で全く整備されておらず、むしろ危険な場所になっているところが多数ある。定期的に整備が必要では。(50 歳代女性)
- ・公園でのキツエンをやめて欲しい。サッカー(休日)クラブの保護者に多く迷惑。(50 歳代女性)
- ・公園が汚いので行く気になりません。子供たちが遊んでるのも少し不安になります。もう少しきれいだと良いです。(70 歳代女性)
- ・交通のさまたげになる街路樹は、種類を代えて欲しいと思っています。(70 歳代男性)
- ・個人宅の木がのびて道路に出ていてとても危険です。そういうお家を指導して欲しいです。公園でのイベントが、これから増えていくとうれしいです。(40 歳代女性)
- ・現状を残すことは重要ですが、必要な開拓もあると思います。四街道市との田園地帯等、少し、開発しても良いのではと思います。四街道とも協議して歩道の整備や地域開発するべきと思います。(30 歳代男性)
- ・現在井野に住んでいます。イオンタウン裏の井野一里塚西公園に植えている大きな木が枝が伸びすぎてとてもキケンでこわいです。草などの清掃で掃いていても枝を切って頂いてはいないので、あぶないので切って頂きたいです。それと何年も公園にある電灯が2本電気がついてませんので、定期的にきちんと管理して頂きつけて下さい。以前、チカンもでていますのでお願いします。(50 歳代女性)
- ・現在、ふれあい広場の再活性化が、検討されているが、出来るだけ早期に具体的な結果を出せる様、市政の活発な活動を期待します。以上(70 歳代男性)
- ・犬の散歩に配慮されたルール作り(ノーリード禁止やマナー)。自販機の設置と、ゴミばこの設置をしてほしい。側道の植こみが延びて車道をふさいだり、標識が見えない事がある。(40 歳代男性)
- ・健康の為、よく歩いています。雑草が多くて歩きづらい場所もありますが、基本町はきれいですし、定期的に除草もして頂いていますので、引き続きお願い致します。(30 歳代男性)
- ・結構行き届いている様ですので、満足しております。御苦労様です。(70 歳代女性)
- ・空地、道路、公園などの除草に力を入れてほしい。(60 歳代男性)
- ・空家と思われる屋敷林が放置され、荒れているケースが増加しているように感じております。(50 歳代男性)
- ・空屋等の草刈りなどでこまっています。(40 歳代男性)
- ・空き住宅や林の荒れた緑が一番気になります。もっと改善を検討して欲しい。同様に街路樹が道の上に屋根を作っていることが気になります。もっと抜本対策をお願いしたい。(70 歳代男性)
- ・空き家や放置されている緑は要らない。(20 歳代女性)
- ・近隣公園の樹木で老化による枯れが出てきました。事故防止の為伐採、撤去は必要ですが、新しい苗木の植樹をご検討下さい。(70 歳代男性)
- ・近隣の公園等は、雑草や落ちた枝等が数ヶ月、そのままになっている。指定管理業者が決まっているようだが、果たして決められた業務をきちっと対応しているのか疑問に思うところがある。特にこの2、3年ひどいような気がする。(70 歳代男性)
- ・近年放置されている竹林が増えているように思い見栄えがわるく道路を塞いでいる場所が多くなって

いるように思います。(50 歳代女性)

- ・近所に畑があります。畑には手入れしない木々があります。風が吹けば葉が舞い(母の)掃除が大変そうです。緑の町作りも良いですが手入れをしない(畑の地主)木々の指導してほしいです。(30 歳代男性)
- ・近くに里山があり、田んぼがありとても良い。自然環境に恵まれてますが、公園が少々荒れてきていると思います。業者がただ木々、草を伐採するだけで、いこいの場としての美化活動がなされていないのが残念です。(60 歳代女性)
- ・共同スペース(マンション内の花壇)等の管理について。花が枯れていることが多い。管理できるように観葉植物に変える等の見直しが必要だと思います。緑の計画も大事だと思いますが、他にも見直す問題があると感じます。(50 歳代男性)
- ・京成線に乗っていて、佐倉市に入ると急に緑の多さに気がつきます。田畑や丘陵等の他、それぞれの街での緑にも目が奪われます。外苑の銀杏並木のように、街に合った街路樹は素敵だと思います。そんな緑が人を呼ぶ街・市になって欲しいものです。(70 歳代女性)
- ・京成うすい駅~七井戸公園までの街路樹が巨大化して歩道が根により歩行者が危険な目にあっています。又街路樹により外灯をおおい暗く、防犯上危険ですので、ご検討願います。(70 歳代男性)
- ・古い町と新しい町の調和。(70 歳代男性)
- ・危険でない限りなるべく自然体な緑や環境が望ましいと思います。(60 歳代男性)
- ・企業の土地の管理の悪さが目立ってきています。収益などの低下による管理への出費も大変であると思うが、整備に対する助成金や人材の派遣等、また指導等をしてほしい。助成金→実施(整備)ではなく、実施してから助成金にはしてほしいです。(40 歳代男性)
- ・観光客が集まるような緑の創出が必要だと思います。ふるさと広場や城址公園がありますが、他にも人が集まる場所が増えると良いと思います。お店に新規出店よりも、まず今あるお店が栄えるよう緑や農で集客できると良いと思います。(50 歳代男性)
- ・管理が行き届いていると思いますが、健康、運動に通じる遊具等が有れば直可。街中の公園で遊んでいる子供や、健康促進している年寄を余り見掛けない。(70 歳代女性)
- ・各地に大きな公園があつたり、ふるさと広場のような季節の植物を味わえる場所(イベント)があるのがとてもよいと感じる。ただ、場所によっては、除草や樹木・竹林の剪定など、環境整備が十分でない、追いついていないという様子がここ数年で特に目にするようになった気がしている。緑を増やすのも大切だが、今ある緑を美しく保全していくことにも予算や手をかけてほしい。(40 歳代男性)
- ・各公園にトイレを設置してもらいたいです。トイレは洋式トイレを希望します。(30 歳代男性)
- ・街路樹伐採等で夏の日差しと、温度の路面上昇で、歩道及び商店街を歩く人がいない。まるで死んだ様な街である。(60 歳代女性)
- ・街路樹を多くし、管理をして下されると、街並みが素敵になり、訪れた方や、生活されている市民の心がうるおうと思います。日々の生活の中から豊かさを。(50 歳代女性)
- ・街路樹はいろんな種類の木が道路毎に植えられており、季節の趣きがあり好きです。どちらかという川の手など周辺があまり整備されていないように思います。これらを整備すればもっと魅力的な町(街)になると思います。(60 歳代男性)
- ・街路樹の剪定、個人の家植木の道路へのはみだしをどうにかしてほしい。公園での喫煙、中志津の大通りいちょうの葉の落葉が汚い、すべる。緑の多い街なのに管理が悪い。(50 歳代女性)
- ・街路樹の落ち葉、花といったものの清掃、枝落とし、雑草刈りをまめにしてほしい。汚い。周辺住民の負担軽減。(60 歳代女性)

- ・街路樹の歩道への根が張りすぎていて、つまりく事があり、たいへん危険だと感じています。道路管理との関係もあると思いますが、改善をお願いします。(60 歳代女性)
- ・街路樹の整理 (薬剤、剪定)、こまめにしてほしい。(70 歳代女性)
- ・街路樹の整備が遅い様に思う。通学時の子供達が道路から見えにくいくらい伸びている為、キケンだと思う場所が多い。(50 歳代男性)
- ・街路樹の手入れをもっとしてほしい。(40 歳代男性)
- ・街路樹の桜の木の伐採が唐突で乱暴でした。その後新しく植樹される気配はありません。殺風景な町並です。(60 歳代女性)
- ・街路樹の下の草がすぐに生い茂っているので、切っていただけるとうれいす。(40 歳代女性)
- ・街路樹のばっさい時、道路の段差なく切って欲しかった。残った木も新芽がどんどん出てきて今後どうするのか不明。切った木片も置いてあったり管理や後かたづけきちんとして欲しい。(70 歳代男性)
- ・街路樹のつつじの手入れは大変だと思います。カットした後も数日で雑草がのびて道幅を狭くしてしまい自転車が道路の中央を走ったりしています。つつじのところでブロック 3 段ほどの花壇にしてリュウノヒゲを植えたら手入れもしやすいと思います。春・秋咲きの球根を下に植えとけば、花の咲かない時はグリーンがきれい雑草もリュウノヒゲの間からでてきても抜きやすい。散歩の時少し手をのばせば草取りもしやすい。しゃがんで草取りをする人は少ないでしょう！(60 歳代男性)
- ・街路樹が伐採されて、そのままになっているのが気になる…。(50 歳代女性)
- ・街路樹が大きく夜の歩道が暗く怖い。街路灯も道路側を照らし歩道が危険 (道路管理課？に相談済み →改善せず)。(60 歳代男性)
- ・街路樹が大きく育ち街灯を隠し夜間の移動に不安を覚える。(60 歳代女性)
- ・街路樹が多く、管理に多額の費用が必要とは思いますが、元気な樹木を切り倒している様子がかげえます。緑を大切にす、という考えとは真逆のように感じ、大変不満です。(60 歳代女性)
- ・街路樹・遊歩道の剪定について、業者の作業後に点検をしていますか？「かなりいい加減な作業をした」と思う (感じる) 時が有りますよ。(50 歳代男性)
- ・街の発展に伴って、自生している果実 (あけび等) や、花木等 (藤とか、ありの木) が無残に切り倒されています。何とか移設すると云う方法がとられないものでしょうか？ 残念です。(70 歳代女性)
- ・街の中から緑が減少しては人間だけではなく、生物の生態を変えてしまいます。緑を守り共存でき、生きやすい場を造らないといけないと思います。各分野の専門の方に意見交換して、まちづくりをしてほしいです。(60 歳代女性)
- ・開発も必要ですが緑は多く残して欲しいです。(60 歳代女性)
- ・海外のような自然テーマにしたテーマパークを作て欲しいです。(30 歳代男性)
- ・我家は車イスが必要な家族がいます。その為大きな公園には (城址公園など) たまに行ったりしていました。車イスやベビーカーを押す人たち (高齢者や障がいのある人、子育て世代誰でも) も楽しめる公園に整備されたり、新しくできたりしたらよいと思います。(50 歳代女性)
- ・過度な開発で伐採が進むのはあまりよろしくない。また、街路樹や公園の剪定が雑で木にも良くないし景観もよくない。一番の問題は耕作放棄地。市としてどうこの問題に取り組んでいくのかをしっかりと示してほしい。(30 歳代男性)
- ・花や緑、田畑の多い佐倉市が好きです。ふるさと広場や草ぶえの丘、公園等、子どもとよく利用しています。コロナもありますが、イベントやキッチンカーが増えると嬉しいです。(30 歳代男性)
- ・家の周辺の農地、山々が開発され、太陽光発電システム、ヤード等に、変化しているのが、さみしく感じる。これによって、猪、ハクビシンなどの住家が失われている！(60 歳代男性)

- ・家の横の街路樹が大きく成長していて、草や木が電線にかかっています。気になっているのですが、どこかに連絡しなければいけないのか、定期的に点検してくれているのか、市なのか、電力会社なのか分からずにいます。(30歳代女性)
- ・家と町中(車利用)ばかりの生活も終わり、人生のラストラン的になった今、病院(離れた遠い所)に向かう車窓の景色、目の前に広がる緑に感動し、元気を貰いました。高齢になった今どんな緑が良いのか分かりませんが、整備、計算された緑も又良し、天然の緑も又良し、無いよりあった方が素晴らしいです。(70歳代女性)
- ・夏の公園は、雑草が多く、あまり利用できません。雑草がはえていない時、(冬など)に、除草作業をよくされているのをみかけますが、落ち葉はあっても散歩や遊んだりできるので、除草作業の時期を考えてもらいたい。(40歳代女性)
- ・何か上手く行かなかった時こそみんなが納得できるように説明して、必要ならばみんながわかるように謝って下さい。自分のお名前で、大きな声で。選挙の時のように、大きな声で。市長にそうお伝え下さい。(20歳代女性)
- ・屋敷林などの緑が管理されていない為樹木が伸びすぎて道路に越境し落葉の掃除、テレビのアンテナの電波妨害など環境の悪化が著しい。保全に力を入れて欲しい。(70歳代男性)
- ・屋敷林(元崎)が荒れてきているのが気になる。何か対策はないのだろうか。(70歳代女性)
- ・遠間作公園の樹木が道路に張り出しています。車両に枝が触れることが考えられるので、剪定をお願い致します。(50歳代女性)
- ・駅前やふるさと広場などの人目に付きやすい花壇について。JR駅前、市内花農家さんご協力のもと担当者様が植栽して下さっている事は承知しており、感謝もしておりますが、ただ苗を植えただけという印象が否めず、時期によっては草が生い茂り残念に思う事があります。駅は市の玄関口なので、花壇の植栽によって市の印象も変わると思います。折角のスペースなので可能であれば、よりデザイン性のある花壇作り(カッチリまとめるというよりイングリッシュガーデンの様な、奥行きが出る印象のある土台を作るなど)が出来たら市民として嬉しく思います。職員の方でガーデンデザインの得意な方や、デザイナーさん採用でも、是非ご検討頂けたら嬉しいです。管轄外の案件で的外れな意見でしたら申し訳ございません。(40歳代女性)
- ・駅周辺ばかりに目が行ってもっと田舎の方を注目してほしい。緑という名の雑草ばかり。道はガタガタ。路肩はボコボコ。冠水もひどい。地域の人にまかせるのではなく、行政が入ってほしい。老人ばかりで機能してない。(40歳代女性)
- ・臼井中の裏の荒地を農地に利用してほしい。(40歳代男性)
- ・臼井に昔から花のついた通りがあります。街路樹の管理をして頂きたいです。せっかく花がついている通りなのに勿体ないと思います。(40歳代女性)
- ・臼井に住んでおります。遊歩道他、草刈に大変感謝しております。今は生態系に関心を強くもっています。無農薬、有機の食材が人間も含めた生きものたちのつながりになっていくのではと考えますと、今、このようなアンケートは、嬉しいです。ドローンを使つての農薬散布が栄養剤なのか散布の案内もなく怖く感じます。緑のまちづくりを見えるまちづくりを希望します。(60歳代女性)
- ・印旛沼周辺の緑の活用。(60歳代男性)
- ・印旛沼を利用した自然を利用した、家族で楽しめる施設、ザリガニ取りや、魚つかみの水遊びや、山羊のお散歩、竹馬、ケン玉など昔の遊びを子供達に伝えたい。(60歳代女性)
- ・印旛沼を今よりも少しでもいいからキレイにしたい。今の現状、市民の私達は何ができるか考えていきたい。佐倉市民みんなが、同じ方向をむいて目指していくにはどうしたらよいか、よく考える。個

- 人ではどうしても限界があるので、市と市民が協力できたらよいと思う。(40 歳代男性)
- ・ 印旛沼をきれいにしたいです。(70 歳代女性)
 - ・ 印旛沼の全周に渡る再開発により、沼と緑が調和したまちづくり(人々が集まる沼、そして自然環境豊かな沼とその周辺) …印旛沼再開発プロジェクト。(50 歳代男性)
 - ・ 印旛沼の水辺を整備して市民のいこいの場として楽しめるようになるといいです。(70 歳代女性)
 - ・ 印旛沼の環境整備を期待しています。(50 歳代女性)
 - ・ 印旛沼サイクリングロードの草木は、こまめに切って除草してほしいです。ふるさと広場につながる大切な道なので。(40 歳代女性)
 - ・ 印南小学校から染井野に抜ける道路脇の木々が、いつも覆い被さる状態が多いので、何とかできないかなあと考えていますが、私有地だと無理なのかな…と…。(50 歳代女性)
 - ・ 一番近い公園は南志津公園だが駐車場がない！老犬を連れて来た人、足が悪いお年寄りも、路駐して行く。コンビニに車を駐車して行っているがとても不便だ。雨が降りそうな時等、やはりパーキングが必要だ。公園の裏など、空地があるので是非早急にパーキングを作って欲しい。(50 歳代女性)
 - ・ 一戸建ての家は、花や緑を保存・保護して欲しい。草や木々の手入れに、手がかかるので、庭の木を切って駐車場やコンクリートにしている。…個人の自由であるが、一戸建ての家は是非、緑を残して一。木や花を大事にして欲しい。(60 歳代女性)
 - ・ 移住して 6 年になります。佐倉市そして身近な志津をサイクリングまた散歩などで緑豊かな環境を満喫させて頂いております。この美しい緑の中にプラゴミや粗大ゴミが放置されている。大事な自分達の自然を守り汚したくない。人間だけの地球ではないのだから。(70 歳代女性)
 - ・ 以前臼井町の公園地(昔江戸の大相撲の巡業が来た所) 荒れ放題だったので緑地課から始まり 3 つ位の課を回されて結局民地だからということで取上げて貰えなかった。(70 歳代男性)
 - ・ ロシアのウクライナ侵攻を機に、世界的な食糧危機が言われている。先進国の中でも最低の食料自給率 38%の日本です。農業県千葉の中の佐倉市として、国の農業政策を変えていくつもりで、先進的な農業振興策を打ち出して欲しい。緑のまちづくりにも貢献する。(70 歳代男性)
 - ・ よく、岩名運動公園を利用させてもらっています。木々が多く、夏は日ざしをさえぎりこちよい風に救われます。季節の花畑とかあるといいな!!と思っています。(60 歳代女性)
 - ・ ユーカリ地区の街路樹の落ち葉が多く、掃除が大変です。(40 歳代女性)
 - ・ ユーカリが丘周辺に関しては、公園の緑の量に特に不満もないですし、現状維持でいいのではないかと思います。緑の基本計画というのをもっと具体的に書いて頂かないとアンケートに非常に答えにくいです。このアンケートのせいで、市民の意見をもとに計画を進めたと後で言われても困ります。緑も大切ですが、佐倉はだいたいさびれているので、どうすれば人が住みたいと思う市にできるのか、「緑化」が何をするのかまったくイメージできないですが、魅力的な街作りとのバランスだと思います。まずは水道料金値下げして下さい。(40 歳代女性)
 - ・ ユーカリが丘駅の高架下のスペースを公園にしてほしい。遠間作公園はボール遊びが禁止になりボールの使用が出来るスペースとして利用させてほしい。(40 歳代男性)
 - ・ ユーカリが丘や志津地区の住宅街と坂戸など農地が多い方と色々体験できる市なので、広報さくらや小学校の体験教室等で田植えなどの交流があればいいと思います。(50 歳代男性)
 - ・ ユーカリが丘の街路樹が大きくなりすぎて、屋根の上まで枝がのび、葉がトイに詰まって、雨が滝のようにあふれ落ちる。また年に落葉が 2 回実が 1 回落ちる時は毎日毎日玄関先まで鬼ごっこの様になっている。(40 歳代女性)
 - ・ ユーカリが丘のあたりに、もっと植樹をしてほしい。街路樹を増やす等、緑を増やして、自然と共存

できるまちづくりをお願いします。(40 歳代男性)

- ・ユーカリが丘1丁目の住人です。街路樹の楠木が大きくなりすぎて、枝打ちも数年していません。雨の日は、枝が垂れて、通行人が迷惑してます。家の前に植えたプランターの花も日が差さず、すぐ枯れてしまいます。せめて枝だけでも切ってほしいし、落ち葉の清掃も大変です。(70 歳代女性)
- ・ユーカリが丘、佐倉と住んでいる年代等に依り、意識の違いがあり、活気が違う。※高齢者が多いので緑より、毎日の生活に補助を期待…！(70 歳代女性)
- ・もともとある自然のままの緑や生態系を大切に残しつつ、住宅地や公園、駅前などの緑の整備も、その街のイメージになるので、大切だと思いました。その為には地域住民の意識と協力も大切で、より良くしていきたいという関心をいかに持ってもらうか、自治体だけでなく対象も老若男女、問わずに自発的に「これならできる」「楽しそう」と思えるような未来につながるまちづくりを、コンテンツ(ネットやポスター等)を通して広げるべきだと思います。(40 歳代女性)
- ・みどりは街に必要なものではあるが、街路樹や道路沿いの植え込みがのびすぎて様々な妨げになっている。植え込みがのびすぎていて車での右左折時の確認がしづらく危険な所があり事故につながる可能性がある。街路樹が高くのび、枝や葉が茂り、家やマンションに迫っていて日当たりが悪くなっている所もある。緑地を大切にすることも必要だが、きちんと管理をしていく事はもっと重要ではないのか。(20 歳代男性)
- ・まわりは緑が多いが耕作放棄地など荒地が増えたので景観的にも何か活用できないか? と思う。(60 歳代女性)
- ・まちの緑も大切だと思いますが、佐倉市の財政の方が不安です。どうか、必要な所に、必要な支援がいきとどくように、適切なお金の使い方をしていただくようお願いしたいです。(30 歳代女性)
- ・まだ健康な樹木なのに根本から切ってしまった公園を見ると淋しくなります。公園のまわりの樹木をすべて切ってしまうのはどうしてなのか、疑問を感じます。(70 歳代女性)
- ・ボランティアなどでプランターの花など植物を配り、道路に面したお宅に置いてますが、現実、配置したら終わりの様で、水やり、草むしりは、やっていません。自己満足で終了。ボランティアに教育・指導した方がいいのでは!? 高齢の方は、困惑してます。枯らしたりすると、自分の管理責任が出来ていないと思われるとイヤだと言ってますが。(50 歳代女性)
- ・ボランティアで清掃している人々を、評価してあげてほしいです。西志津の公園で毎朝、はき掃除してるおばちゃんがあります。(50 歳代男性)
- ・ペットを楽しめる公園や、市民が利用できる多目的広場、公園などがもっと増えるといいと思う。緑と商業施設が一体化したような場所が欲しい。駐車場のある公園を増やして欲しい。(40 歳代女性)
- ・のどかさを失わない緑の多い町づくりであって欲しい。(70 歳代女性)
- ・なし。(60 歳代男性)
- ・ナシ(70 歳代男性)
- ・とくになし。(50 歳代男性)
- ・とくになし(20 歳代男性)
- ・テレビや SNS 等を上手に活用して、より広くの人に“何故緑が大切なのか”をしっかりと理解させる事が大切。ただまちづくりするだけでは将来性が期待できない。自分のまちを大切に想える人を育てるべき。(20 歳代女性)
- ・できるだけ自然を残してほしい。又、緑と町の景観の調和も考えてもらいたい。(70 歳代女性)
- ・チューリップフェスタ等もあり、緑のまちづくりができています。続けてほしいです。(50 歳代男性)

- ・せっかくの緑が通行のじゃまになっていたり、車両が曲がりにくかったりしているので、正しく緑のまちづくりに、新たに設置のルールを市民にわかるよう情報を出してほしい。(20 歳代女性)
- ・さまざまな生き物が生息する地は幸せな気持ちになります。ホテルが見られたりは嬉しいです。山がひとつなくなり住居となった為、カブトムシは家の近辺では見られなくなりました。残念です。子供達には、ずっとワクワクしてもらいたいので、自然は keep して下さい。(50 歳代女性)
- ・コロナ禍になり佐倉ふるさと広場の利用が増えサイクリングロードの保全是県になっているのでしょうか？ 除草作業をして頂きたい。又、佐倉ふるさと広場や佐倉ラベンダーランド等があるので RV パークなどの利用ができたりすると、良いと思われる。(60 歳代女性)
- ・これからも佐倉市が緑あふれるまちであり続けてほしいです。(20 歳代女性)
- ・これからも、佐倉市全体の、緑を佐倉市には、守りつづけてもらいたいです。どうか、宜しくお願い致します。(30 歳代男性)
- ・これからの佐倉がどう変化していくか楽しみにしています。大変でしょうががんばって下さい。(70 歳代女性)
- ・ゴミゼロ運動を春だけではなく、秋にも行えば…緑のまちづくりにプラスになるでしょうか。(70 歳代男性)
- ・お堀の草の除草。(40 歳代男性)
- ・お花とか、緑は大好き、ずいぶん自分なりに庭造りをしました。しかし、高齢と健康上の理由で(腰)、今は出来ません。緑はいやされます。よろしくお願い致します。(70 歳代女性)
- ・おおむね良いと思います。更によくなれば良いです。(70 歳代女性)
- ・いろんな所がきれいに整備されていたら、今よりもっと良くなると思う。個人的にもっと自然と共存していきたい。(20 歳代男性)
- ・いつも緑の整備をありがとうございます。表町高崎川の桜並木をもう少し手入れして下さるとありがたいです(枯れたままになっている木もある)。(50 歳代女性)
- ・いつも佐倉市の環境にご尽力いただきありがとうございます。これからも緑溢れる地域であればいいなと思います。よろしく願います。(20 歳代女性)
- ・いつまでも、皆から愛される佐倉市でいてほしいです。公園の草刈りの回数を増やしてほしいです。(30 歳代女性)
- ・アンケート結果を分析・解析してどのように実施に活用出来たのかをレビューしてもらいたい。またまちづくり以外に優先してやると思うので市長は特に考えてほしい。(40 歳代男性)
- ・アンケートをオンラインで実施すれば費用を抑えられるでしょう。無駄使いをやめて、公園のすべり台を直してくれ・・・(40 歳代男性)
- ・アンケートの目的がよくわからない。質問が漠然として何をしたいのかわからない。佐倉市のためにがんばって下さい。(60 歳代男性)
- ・アンケートに答えることで緑のまちづくりについて初めてじっくり考えることとなり、よいきっかけとなりました。(50 歳代女性)
- ・ありません。(20 歳代女性)
- ・アパート、マンション等の建設にあたり緑地等を作るよう指導すると良い。(50 歳代男性)
- ・あちこちの小さな河川(小川)の自然・景観を残しつつ、自然との触れ合い散歩道の整備を願う。(70 歳代男性)
- ・SDGs に乗っかるのも良いが、「SDGs≒環境問題への取り組み」と安易に考えないで様々な施策を策定して欲しい。あと、緑の量に見合った保全をして欲しく思うときがある。佐倉地区の多くの桜の樹が

- カビにやられているし、危険な虫や蚊が発生しやすい環境が放置されすぎている。(30 歳代男性)
- ・ Park PFI の説明を先に書いてほしかった。大きめの公園に導入はアリと思う(経費をかけず大切なものを残す)。緑は大切。都内でも緑が多い地域は心安らぐ。だがある程度整備された緑でないと、荒地では安らげない。佐倉のもつ良い所を住民のためにも活用させつつ、魅力をアピールして住民増につなげられればと思う。(50 歳代女性)
 - ・ JR 佐倉駅南口で店をやっております。毎年、夏から秋にかけて、大雨のたびに道路が冠水し、店内に浸水して、ここ 15 年間程、困っています。「緑のまちづくり」も大切なことですが、そちらのほうも、もう少し改善されると、非常に助かります。(50 歳代男性)
 - ・ 60 代 70 代はチューリップ祭(植込・球根販売) 10 年位参加、桜の木(植込) 花植込等々参加。60 才市民カレッジにて学んで行事に参加。市の財政等々方針が変わり、時代の変化を感じます。存在する緑(公園)はきれいに!!(70 歳代女性)
 - ・ 4 年前に 1 ヶ月程、武蔵野や杉並区に仕事で行きました。井の頭公園で休息をとり、リフレッシュできた思い出があります。池と高い木々に囲まれてとても癒され、佐倉にもこんな公園欲しいなあ…と感じました(9 月から 10 月にかけての 1 ヶ月間のことです)。(60 歳代男性)
 - ・ 4 月にさいたま市から引越してきたので、佐倉市のことがよくわかりませんが(上志津に住んでいます)週末のまとまった買い物とかは、千葉ニュータウンまで行ってほとんど佐倉市の自然のいい所がわかりません。公園も小規模なものは見かけますが、人が遊んでいるところもめったにみません。さいたまでは、農地とか手付かずの自然はほとんどありませんでしたが、その分公園が広くて整備されていて、1 日木陰でくつろいだり、散歩したりできたのでそういう公園がほしいです。(40 歳代男性)
 - ・ 20 年前には、この辺りは雑木林等、緑がいっぱいでした。現在は、すべて宅地とマンションです。かぶと虫もいましたが、現在は、大木がありません。所有者の売却で仕方ありませんが、この林等を維持する方法なども考えていけたらと思います。(50 歳代女性)
 - ・ ①昔、寺崎陸橋から見る一面の田んぼは美しく壮観だった。今は見る影もなくさみしく思う。②佐倉城址公園…昔はいつ訪れても隅々まで手入れをしてあり、市がこの公園を大事に思っていることが感じられたが、ここ数年は雑草が高く生い茂る場所も増え、崖崩れも放置したまま。緑をつぶし、宅地を広げ、人を入れて商業施設を増やし、税収を増やすことで頭がいっぱいなのかと感じざるを得ない。③住宅地の中の小さな公園のすぐそばに住んでいます。小さい公園にぐると木を植えてあり、ほとんど手入れにも来ないので風通しが悪く、伸び放題で不審者がいてもわからないと思う。それなのにちょっと空いているスペースに、また新しく何本も木を植えに来る。役所がろくに査定もせず、長年とりひきしている業者に丸投げで、言われるがままに木を植えさせ、代金を払っているのだろうと勘ぐりたくなる。④公園の清掃に来てくださるのはありがたいのですが、あの葉っぱを吹き飛ばすブロワーとかいう機械はなんとかなりませんか? 信じられないような大騒音で何時間も悩まされ、テレビもラジオも、日常会話がろくにできず、頭がおかしくなりそうです。昔はほうきで掃いていて、静かで環境にも良かったです。(50 歳代男性)
 - ・ ①住宅建設の際に一定の緑地スペースを定める。②緑地から建物に転用する際に、緑地負担金を支払う条例を作る。(70 歳代男性)
 - ・ 1. 頭の中、机上、アンケートでのプラン作りの前に現状の把握。過去の施策の結果、評価、問題点の把握を十分行うこと。2. 草ぶえの丘前の「市民の森」の荒れている状況。はじめは樹名板設置したり、各地の木を植えたりしていたが現在は放置状態。(50 歳代男性)
 - ・ 1. 佐倉市は ・河川敷利用の親水設備が不十分である(公園も)〈うるおい不足〉。・ユーカリが丘中央通りの街路樹の適正規模管理が悪く、根上りがひどい…維持管理が不徹底。・調整池とか、休耕田等に

春夏秋冬と咲く花のゾーンを整備する事が望ましい。(70歳代男性)

- ・ 1. 耕作放棄地の雑草対策を徹底してほしい(景観、害獣のすみか)。所有者には宅地並の課税又はシルバーセンターに除草を依頼し、費用を所有者に請求するなど。2. 公園、緑地、道路沿いの雑草の除去、道路にはみ出した樹木の除去。(70歳代女性)
- ・ 1. 近頃の住宅建設の形式としては駐車スペース 2~3 台分確保しているので庭作りが減り草花が無くコンクリート地獄となっている。今後の事も考え制限方策の検討をお願いします。2. 佐倉市に住宅を購入して約 40 年となりますが、生物(蛙、トンボ及びイナゴ etc) が沢山いましたが? 今日この頃は農薬&除草剤散布で激減です。一部の住宅地では除草剤で黄色状態です。何か制限方法は無いでしょうか? 今のままでは共存は出来ていませんが? 3. 街路樹も大木又は枯れたりりの状況が見られますが、この維持管理が難しいと思われまますので御検討をお願いします。(70歳代男性)
- ・ 統一感のあるまち作り。共通する花木を決め、配置するなど。・ 田んぼの生き物の再生がなされるような農業。・ きれいな水と緑が調和したまち作りを願う(子どもたちが水あそびできるような環境づくり)。(70歳代女性)
- ・ 生垣への補助(枝の処分費等)。・ 路側帯の整備。特に環境美化の為。(60歳代男性)
- ・ 手入れのされない竹林や雑木林、空き地・空き家が町の活力のなさにつながる気がします。利用されていない土地を安価で貸し出すなど制度があれば花や野菜、果樹を植えるなど活用参画したいです。(50歳代男性)
- ・ 市街化調整区域の開発は積極的に進めるべき(他の住宅地と特に変わらない所は特に)。公園が汚い、蚊が多く、整備をして欲しい。(30歳代男性)
- ・ 最近公園の大木、桜等が切られています。切口を見ても虫に食べられていないのがあり、もったいないと思います。・ 公園に大人用の鉄棒を設置して頂ければ嬉しく思います。(70歳代女性)
- ・ 佐倉市は道路ぞいに見える田畑がとてもきれいで好きです。・ 竹やぶ(私有地でしょうか?) から竹(?) や草木が道路にとび出しているのが時々気になります。(30歳代女性)
- ・ 公園等の長い目で見た計画・保守管理…現状一貫性が感じられない。・ 公園等の利用基準の見直しと確実な実施…現状いいかげんに思われる。・ 城址公園内緑地への駐車…せっかくの緑地を市民の憩いの場にしてほしい。(70歳代男性)
- ・ 公園や街路樹や都市環境を良くする為の整備が乱雑だしセンスに欠ける。・ 子供がシンガポールに数年住んでいたが、緑を中心とした街作りには感心した位きれいであった。(70歳代男性)
- ・ 公園のトイレは汚れているので掃除を徹底して欲しい(常駐していないからか?)。・ トイレが古くなっているので建て替えて欲しい。(70歳代女性)
- ・ 公園などの樹木が大きくなりすぎ、伐採をお願いしたい。・ 谷津・里山を管理、ボランティアの方そのご苦労があって自然が守られている事を思います。(70歳代女性)
- ・ 近隣に市民農園や農業法人があると良い。・ 近隣にアグリツーリズムのような施設があるとよい。(50歳代女性)
- ・ 夏場の除草作業の回数を増やしてほしい。・ 自動販売機の質や量を増やしてほしい。・ 地域の景観や道路の舗装などを改善してほしい。・ 駅近くなど、空き屋の改善をしてほしい。(20歳代男性)
- ・ 印旛沼の外来種の水草の拡大を止めてほしい。・ カミツキガメの駆除の継続。・ 城址公園など佐倉市のメインとなる大きな公園の創出または、既存の公園の開発および改装。(40歳代男性)
- ・ もっと印旛沼周辺を活用した公園づくりや、イベント、まちおこしの企画があれば良いと思います。・ 家の近く(井野)に散歩できる公園がないので、あったらうれしいです。(30歳代男性)
- ・ ◎簡単に参加できる交流の場。○現状の自然環境の状況、市の活動状況が見れる場所の紹介、どこで

確認ができるのか。(60 歳代男性)

- ・【以下別紙の記述】私の住んでいる地域は、昔から変わらない景観です。生物多様性を守る事も大事ですが、もう少し利便性のある地域にして頂きたいです。問 20 についてですが、2. の公園に行く時間がないとは忙しい事もありますが、私の地域には魅力ある公園がありません。カフェがあり景観もよい公園が近くにあれば、行く時間を作りやすく、ウォーキング等を楽しめると思います。高崎バス停の北側に、すばらしい景観の公園になるような候補地があります。田園風景と J R 総武本線を望み、その向こうには白銀団地が見えます（現在は木が生い茂って見えませんが・・・）。八街に抜ける道でもあり、国道 51 号線からのアクセスも 1 分程です。和田地区にぜひ公園を作ってほしいと思います。又、別の質問があるのですが。前市長さんの計画で、六崎から石川～高崎の水田を通り、51 号線につなげる道路計画がありましたが、それはどなりましたか？現在、カインズ、ニトリ、マツキヨ間の道路周辺がとても渋滞しています。私は、この周辺に行く時はいつも遠回りをしています。又、J R 佐倉駅周辺に行く時は線路沿いの農道を通って行くのですが、車のすれ違いに大変です。朝夕の車の通行量が多いので利用している方はやはり大変だと思います。前述の道路が出来れば、カインズ、マツキヨ間周辺の道路渋滞の緩和や、八街から和田地区を通り JR 佐倉駅方面に行くのが便利になり、とてもよい計画だと思っていました。この計画はどうなってしまったのでしょうか？(60 歳代女性)
- ・【以下別紙の記述】<古山公園の樹木について>春の”まてばしい”(?)の落葉・10cm 長の花穂・実など秋の”銀杏、くぬぎ類”の落葉・10cm 長の花穂・実などのほぼ一年中の掃き掃除はきつい。それに春の梅雨時の”まてばしい”の花の臭いは栗の花のにおいと同じで、毎年うっとうしい暑さの中、強烈な異臭に悩まされ続けています。それから、今年は銀杏の実が道路にも沢山落ちて、車や人に踏みつぶされて、異臭をはなっています。皮膚についてかぶれるのも心配です。落葉や実を掃くにも、掃除用具に悪臭がついて困っています。早く対処してほしいです。／狭い土地で宅地の南側にあり、道路より 2m の高さにある公園に立木は必要ない。道路のはき掃除が大変！広い南公園とは違い、高木の立木は必要ない。40 年以上、自分の庭よりも、公共の場をきれいにすることを優先してきた者にとっては、負担ばかり多く癒しどころの存在ではない。今月(9 月)に自治会に、立木の剪定をお願いしたら、市役所に連絡してくださったとの事。担当者から「その道路はきれいですよ」と言われたので、「目の前の住んでいる方々がしょっちゅう掃き掃除をしているからですよ」と言って下さったとの事。美化に協力している所が後回しになるのは(検討にあたいしないようになる)ちょっと納得がいきません。高齢になっても、無理なく道路掃除、年 2 回の公園の掃き掃除ができるように、公園の緑化を考えて頂きたいと思います。以上、よろしくお願いします。(住所・氏名の記入あり)(70 歳代女性)
- ・「緑のまちづくり」と担当部署(所か?)の問いが示す様に、市政が一本化していない。そして、住民が相談に行った時、「だれが作業後の管理(作業含)するのか?その様な作業をする金と人はいない」と全く話を出来ない対応をされた(3 回も)。この様な現実を知っていましたか?失礼であり西田市政は「0 点」です。(70 歳代男性)
- ・「地産地消」安心な農作物が食べれると嬉しいです。住宅にも緑のある町作りを希望します。(60 歳代女性)
- ・「佐倉市緑の基本計画」には、賛成です。少子高齢化が急ピッチで進行する中で、人間として安らぎや癒しを求める物は自然環境(緑や花)です。計画策定を今から楽しみにしています。(70 歳代男性)
- ・「いのちが大切」第一に考えたら良いと思います。(70 歳代女性)
- ・「(田畑など)地域が市街地化されて緑が少なくなるのは寂しいことですが、その分緑豊かな公園が増えてくれればいいかな」と思いましたが、里山の緑や森などは出来るだけ残して欲しいと一方では思

います。バランスが大事だと思います。(50 歳代女性)

- ・ 〈植栽の剪定と雑草をとる事を何故同時に出来ないのか〉 18 年前南ユーカーリ駅前から水道道路へ向かう街並木と家までのアプローチが大変気に入って東京より転居しました。その当時は大変手入れが行き届き感心していました。ところが今年の夏の剪定を見ると剪定も荒っぽく又下の雑草又植木のない所の雑草がまったく処理されていない。全体の環境を整備するという意識が市にないのか市よりの業者の指導徹底していないのか、緑の街づくりにまったく逆行している。早急に調査対応をして戴きたい。(70 歳代女性)
- ・ “緑のまちづくり” というより、“優しいまちづくり” ということになってしまうかもしれませんが、高齢化が進んでおりますので、歩道の隅に縁台のような物があるとよいかと…スーパーでの買い物の帰りに疲れてしまったのか、他家のコンクリート製の低い囲いで休んでいる老人をしばしば見かけます。(70 歳代女性)
- ・ “緑” を市民に提供する場（環境）の 1 つである公園の整備は十分とは言えないのが現状である。結果として公園が公園として活用されていない。(70 歳代男性)

4. 調査票

「佐倉市緑の基本計画」に関する 市民アンケート調査へのご協力をお願い

平素より、佐倉市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

「緑の基本計画」とは、緑地の適正な保全及び緑化の推進に関する政策を総合的かつ計画的に実施するため、その目標と実現のための施策等を定める計画です。

本アンケート調査は、佐倉市の緑に関する取組みに対する市民の皆様からの率直なご意見等をお聞かせいただき、計画策定の参考とすることにより、行政サービスの向上を図るために実施するものです。

ご多用のところ大変お手数をおかけしますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

令和4年9月吉日 佐倉市長 西田 三十五

「ご記入に当たってのお願い」

1. ご回答は、封筒のあて名のご本人がお答えください。（令和4年8月9日現在）
2. 本調査は、市内にお住まいの18歳～79歳の方から3,000人を無作為抽出し、調査票をお送りしております。
3. ご回答は、濃い黒鉛筆か、黒または青のボールペン等でご記入ください。
4. ご回答は、あてはまる番号を○印で囲んでください。各設問文に“あてはまる番号1つに○”、“あてはまる番号すべてに○”などと指定してありますので、それに従ってご回答ください。
5. 設問によっては、該当する番号に○をつけた方だけにお答えいただく設問がありますので、その説明に従いご回答ください。
6. 「その他」を選んだ時は、その内容を（ ）内に具体的にご記入ください。
7. ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、投函期限までにご投函ください。

投函期限：令和4年9月26日（月）まで

本調査への質問または不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

〈お問い合わせ〉

佐倉市 都市部 公園緑地課 公園活用班

〒285-8501 千葉県佐倉市海隣寺町 97 番地

☎電話：043-484-0940

メール：kouen@city.sakura.lg.jp

FAX：043-485-0108

「佐倉市緑の基本計画」に関する市民アンケート調査 調査票

※本アンケートにおける「緑」とは、公有地・民有地を含むすべての水面・水辺、農地（田・畑・樹園地）、樹林地、草地、公園・緑地、街路樹・植栽地、施設の緑地といった自然環境全体のことを指します。

1. あなた自身のことについて、うかがいます。

問1 あなたの性別はどちらですか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問2 あなたの年齢はおいくつですか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 10 歳代 | 2. 20 歳代 | 3. 30 歳代 | 4. 40 歳代 |
| 5. 50 歳代 | 6. 60 歳代 | 7. 70 歳代 | |

問3 あなたのお住まいの地域はどちらですか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 佐倉・根郷地域 | 2. 臼井・千代田地域 |
| 3. 志津・ユーカーが丘地域 | 4. 和田・弥富地域 |

2. 佐倉市の緑について、うかがいます。

《あなたが住まいの地域の緑に関して》

問4 あなたが住まいの地域は、どのような緑が多いと思いますか。（あてはまる番号 3 つまでに○）

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 河川・沼などの水辺の緑 | 2. 谷津・里山などの緑 |
| 3. 山や丘陵地の緑 | 4. 田畑の緑 |
| 5. 公園の緑 | 6. 道路の街路樹 |
| 7. 生垣・庭木・ベランダなどの宅地の緑 | 8. 寺社林や屋敷林などの緑 |
| 9. 学校などの公共施設の緑 | 10. 工場・事業所の緑 |
| 11. その他（ | ） |

問5 あなたがお住まいの地域は、ここ10年ぐらいで緑が増えていると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|----------|----------|-------------|
| 1. 増えた | 2. やや増えた | 3. あまり変化がない |
| 4. やや減った | 5. 減った | 6. わからない |

問6 あなたがお住まいの地域の緑の“量”について、どう思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | | |
|-------|---------|-------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. 普通 | 4. やや不満 | 5. 不満 |
|-------|---------|-------|---------|-------|

※緑の“量”とは、公園や緑地等の“数”や“配置”のことです。

問7 あなたがお住まいの地域の緑の“質”について、どう思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | | |
|-------|---------|-------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. 普通 | 4. やや不満 | 5. 不満 |
|-------|---------|-------|---------|-------|

※緑の“質”とは、公園や緑地等の“樹木や施設の維持管理状況”のことです。

《佐倉市全体の緑に関して》

問8 佐倉市全体では、どのような緑が多いと思いますか。(あてはまる番号3つまでに○)

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 河川・沼などの水辺の緑 | 2. 谷津・里山などの緑 |
| 3. 山や丘陵地の緑 | 4. 田畑の緑 |
| 5. 公園の緑 | 6. 道路の街路樹 |
| 7. 生垣・庭木・ベランダなどの宅地の緑 | 8. 寺社林や屋敷林などの緑 |
| 9. 学校などの公共施設の緑 | 10. 工場・事業所の緑 |
| 11. その他 () | |

問9 佐倉市全体では、ここ10年ぐらいで緑が増えていると思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|----------|----------|-------------|
| 1. 増えた | 2. やや増えた | 3. あまり変化がない |
| 4. やや減った | 5. 減った | 6. わからない |

問10 佐倉市全体の緑の“量”について、どう思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | | |
|-------|---------|-------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. 普通 | 4. やや不満 | 5. 不満 |
|-------|---------|-------|---------|-------|

問11 佐倉市全体の緑の“質”について、どう思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | | |
|-------|---------|-------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. 普通 | 4. やや不満 | 5. 不満 |
|-------|---------|-------|---------|-------|

3. 佐倉市の将来像について、うかがいます。

問 12 佐倉市が今後目指す緑づくりの目標として、どのようなことを特に望みますか。

(あてはまる番号 2つまでに○)

1. 緑の保全 (自然環境の保護)	2. 緑の再生 (自然環境の改善)
3. 緑の再生 (公園等の再整備)	4. 緑の再生 (公園等の再配置)
5. 緑の創出 (新たな緑の拠点整備)	6. 緑の創出 (まちや農村等の緑の調和)
7. 緑の創出 (まちの景観を美しくする緑づくり)	8. 緑の活用 (自然との触れ合い)
9. 緑の活用 (環境学習)	10. 緑の活用 (市民団体等によるイベント開催)
11. 緑の活用 (民間事業者による飲食店等の設置)	12. 地震や火災時に役立つ緑づくり
13. 生き物との共生に役立つ緑づくり	
14. その他 ()	

4. あなたと緑の関わりについて、うかがいます。

問 13 あなたは、緑化活動や自然環境保全活動に参加したことがありますか。(あてはまる番号 1つに○)

1. ある ⇒問 14 へ	2. ない ⇒問 15 へ
---------------	---------------

問 14 問 13 で『1. ある』とお答えの方にうかがいます。どのような活動に参加したことがありますか。

(あてはまる番号 すべてに○)

に 緑 関 し て 保 全	1. 公園等の清掃や除草 2. 身近な里山や沼・河川の保全活動 3. その他 ()
に 緑 関 し て 再 生 ・ 創 出	4. 花植え活動等に参加 5. 緑化に関する講習会に参加 6. 緑化のための募金 7. 自宅の庭やベランダに木や花を植える 8. その他 ()
に 緑 関 し て 活 用	9. 地域の交流、イベント活動 10. 自然観察会やワークショップ等 11. その他 ()

問 15 あなたが今後参加したい活動はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

に 緑 関 保 し 全 て	1. 公園等の清掃や除草 2. 身近な里山や沼・河川の保全活動 3. その他 ()
に 緑 関 再 し 生 て 創 出	4. 花植え活動等に参加 5. 緑化に関する講習会に参加 6. 緑化のための募金 7. 自宅の庭やベランダに木や花を植える 8. その他 ()
に 緑 関 活 し 用 て	9. 地域の交流、イベント活動 10. 自然観察会やワークショップ等 11. その他 ()

⇒問 17 へ

12. 参加したくない ⇒問 16 へ

問 16 問 15 で『12. 参加したくない』とお答えの方にうかがいます。参加したくない理由を教えてください。

(あてはまる番号 1 つに○)

1. 時間がない	2. 興味がない	3. 現状に満足	4. 市でやるべき
5. その他 ()			

問 17 緑と関わるうえで、市に特に支援してほしいことは何ですか。(あてはまる番号 2 つまでに○)

1. 普及啓発 (講習会等の開催)	2. 人材育成 (研修等の開催)
3. 人的支援 (イベント等の開催支援)	4. 物的支援 (花苗等の配布)
5. 金銭的支援 (緑化資金等の助成)	6. 特に必要ない
7. その他 ()	

5. あなたと公園の関わりについて、うかがいます。

問 18 あなたは、公園をどれぐらいの頻度で利用しますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1. ほぼ毎日	2. 週に数回	3. 週に 1 回	4. 月に数回
5. 月に 1 回	6. 年に数回	7. 年に 1 回	⇒問 19 へ
8. 利用しない ⇒問 20 へ			

問 19 あなたは、公園をどのような目的で利用しますか。（あてはまる番号 3つまでに○）

- | | | |
|--------------|-----------------|-----------------|
| 1. 休憩・散歩 | 2. 子どもや孫と遊ぶ | 3. ジョギングや軽い運動 |
| 4. スポーツなどの運動 | 5. 地域の交流、イベント活動 | 6. 併設施設の利用 |
| 7. トイレ等の施設利用 | 8. 自然や景観を楽しむ | 9. 清掃等のボランティア活動 |
| 10. その他（ ） | | |

⇒問 21 へ

問 20 問 18 で『8. 利用しない』とお答えの方にはうかがいます。公園を利用しない理由を教えてください。（あてはまる番号 3つまでに○）

- | | |
|---------------|-------------------------|
| 1. 近くに公園がない | 2. 公園に行く時間がない |
| 3. 魅力ある公園がない | 4. 利用したい施設がない |
| 5. 子どもが大きくなった | 6. 公園でやりたいことがない |
| 7. 防犯上の不安 | 8. 利用したいが他の人が使っていることが多い |
| 9. その他（ ） | |

問 21 あなたは、公園の量（数／配置）や、質（樹木や施設の維持管理）、活用（イベント等の開催／飲食店等の設置）について、どう思いますか。（それぞれあてはまる番号 1つに○）

【 A. 公園の量（数） 】				
1. 満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 不満
【 B. 公園の量（配置） 】				
1. 満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 不満
【 C. 公園の質（樹木や施設の維持管理） 】				
1. 満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 不満
【 D. 公園の活用（イベント等の開催） 】				
1. 満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 不満
【 E. 公園の活用（飲食店等の設置） 】				
1. 必要	2. ある程度必要			
3. どちらともいえない	4. どちらかというとな必要			
5. 不要				

問 22 あなたが公園に特に求める機能は何ですか。(あてはまる番号3つまでに○)

- | | | |
|--------------------------|-------------|------------------|
| 1. 遊び場 | 2. ボール遊び | 3. 冒険遊び (プレイパーク) |
| 4. 健康づくり | 5. 休息 | 6. 自然との触れ合い |
| 7. コミュニティ活動の場 | 8. 防災拠点 | 9. 美しい景観 |
| 10. 環境の保全 | 11. 木陰 | 12. イベントの開催 |
| 13. Park-PFI (飲食店等の設置) ※ | 14. その他 () | |

※『Park-PFI』とは、都市公園の質や利便性の向上のため、飲食店や売店等の公園施設の設置と、その利益を活用して広場や園路等の整備を一体的に行う者を、公募より選定する「公募設置管理制度」のことです。

6. 佐倉市の農地について、うかがいます。

問 23 あなたは、佐倉市内の農地の保全と開発について、どう思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. できるだけ多く残すべき | 2. ある程度は残すべき |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかというと開発を進めるべき |
| 5. 積極的に開発を進めるべき | 6. わからない |

問 24 あなたが農地に期待することは何ですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|----------------|------------|------------|
| 1. 街並み・景観への貢献 | 2. 交流の拠点 | 3. 食育の場 |
| 4. 地域へ新鮮な食材を提供 | 5. 自然環境の保全 | 6. その他 () |
| 7. 特にない | | |

問 25 あなたは、農とどのようなふれあい経験がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|---------------|---------------|-----------------|
| 1. 市民農園の利用 | 2. 農業体験農園の利用 | 3. 営農ボランティアへの参加 |
| 4. 農業イベントへの参加 | 5. 自宅での野菜作りなど | 6. その他 () |
| 7. 特にない | | |

問 26 あなたは、今後どのようなかたちで農と関りたいと思いますか。(あてはまる番号3つまでに○)

- | | | |
|---------------|---------------|-----------------|
| 1. 市民農園の利用 | 2. 農業体験農園の利用 | 3. 営農ボランティアへの参加 |
| 4. 農業イベントへの参加 | 5. 自宅での野菜作りなど | 6. その他 () |
| 7. 特にない | | |

7. 生物多様性について、うかがいます。

問 27 あなたは、生物多様性について知っていますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | | |
|----------|------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 大体知っている | 3. 知らない |
|----------|------------|---------|

※『生物多様性』とは、生きものたちの豊かな個性とつながりのことです。生物多様性条約では、生態系の多様性・種の多様性・遺伝子の多様性という3つのレベルで多様性があるとされています。

問 28 生物多様性は、緑のまちづくりにとって重要だと思いますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | | | |
|----------|-------------|--------------|----------|
| 1. とても重要 | 2. あまり重要でない | 3. どちらともいえない | 4. わからない |
|----------|-------------|--------------|----------|

問 29 佐倉市の生物多様性を守るためには、何が重要だと思いますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 河川・沼などの水辺の緑 | 2. 谷津・里山などの緑 |
| 3. 山や丘陵地の緑 | 4. 田畑の緑 |
| 5. 公園の緑 | 6. 道路の街路樹 |
| 7. 寺社林や屋敷林などの緑 | 8. 学校などの公共施設の緑 |
| 9. 生物多様性についての啓発や講習会 | |
| 10. その他（ | ） |

8. その他

■ 最後に、佐倉市の緑のまちづくりに関してご意見・ご要望等がございましたら、ご自由に記入してください。

アンケートは以上になります。ご協力ありがとうございました。

返送につきましては、調査票を折りたたみ同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、

令和4年9月26日（月）までに郵便ポストに投函してください。

※調査票や返信用封筒に、氏名や住所等をご記入いただく必要はありません。